

# Stellar Movements 組立キット

## 組み立てマニュアル

部品番号 SM02, SM04

シリアル番号 572～

初版 2025. 8. 5

## はじめに

本書はシリアル番号 572 以降の Stellar Movements 組立キットの組み立てマニュアルです。

シリアル番号は箱の上蓋シールに「SM04 0572」または「SM02 0572」のように印字されている英数字のうち下 4 桁の番号です。

シリアル番号 571 以前の組立てマニュアルは [info@olenoides.com](mailto:info@olenoides.com) までお問い合わせください。

## 必要工具

- プラスドライバー (M2、M3 ねじ用)
- 精密プラスドライバー (M1.6 用)
- ニッパーまたはハサミ
- ペンチ
- 金づち
- ピンセット
- 木工用ボンド
- 先の尖った工具 (木工用ボンドを細かい場所に塗るために必要)
- マスキングテープ



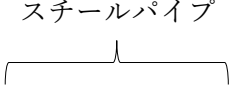
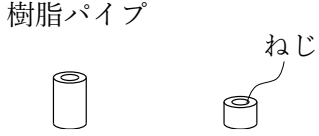
## 注意事項

- 金づちで手を殴打しないよう注意してください。
- アクリル部品の保護シートは組立て前に全て剥がしてください。
- 真鍮部品は錆びやすいため、なるべく素手で触らず薄手の手袋をして組み立てることを奨励します。
- 数量の多い部品には予備が含まれるため完成後にいくつか部品が余ることがあります。
- 組み立て中に破損・紛失した部品を個別に部品を購入することができます。 [info@olenoides.com](mailto:info@olenoides.com) までご連絡ください。なお歯車は 1 個でも非常に高価なのでなるべく破損・紛失しないよう注意してください。
- 組み立てや動作などのご不明点は [info@olenoides.com](mailto:info@olenoides.com) までお問い合わせください。



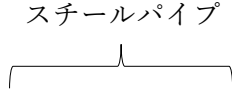
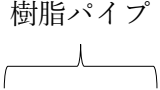

# 部品表

部品の種類と数を確認してください。



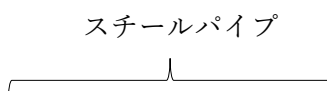
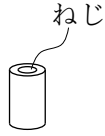
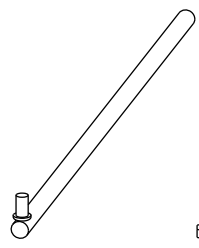
## A1

|      |   |   |  |    |    |   |    |    |    |
|------|---|---|--|----|----|---|----|----|----|
|      |  |  | <br>スチールパイプ |    |    | <br>樹脂パイプ |    |    |    |
| 番号   | 1   | 2   | 3  | 4  | 5  | 6   | 7  | 8  | 9  |
| x 数量 | x16   | x1  | x9   | x8 | x1 | x1  | x2 | x4 | x8 |

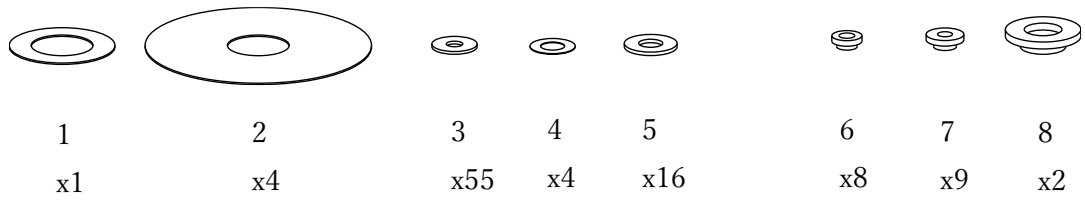
## A2

|      |   |  |  |    |    |   |    |   |    |
|------|---|--|--|----|----|---|----|---|----|
|      |  |  | <br>スチールパイプ |    |    | <br>樹脂パイプ |    | <br>ねじ |    |
| 番号   | 1   | 2  | 3  | 4  | 5  | 6   | 7  | 8   | 9  |
| x 数量 | x7  | x1   | x4   | x3 | x2 | x12   | x1 | x2  | x6 |

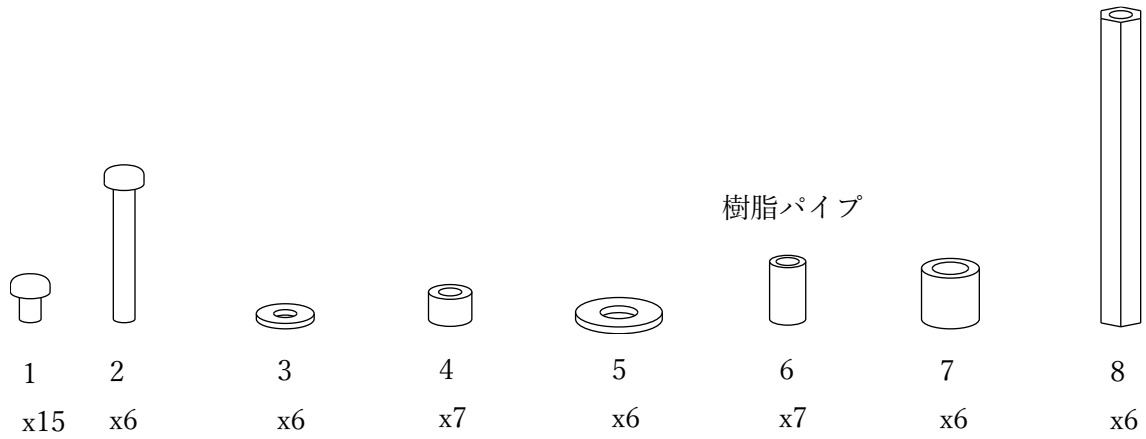
## A3

|      |   |   |  |    |    |    |  |    |   |  |
|------|---|---|--|----|----|----|--|----|---|--|
|      |  |  | <br>スチールパイプ |    |    |    | <br>ねじ |    |  |  |
| 番号   | 1   | 2   | 3  | 4  | 5  | 6  | 7  | 8  | 9   |  |
| x 数量 | x6  | x1  | x4   | x3 | x2 | x1 | x3   | x1 | x1  |  |

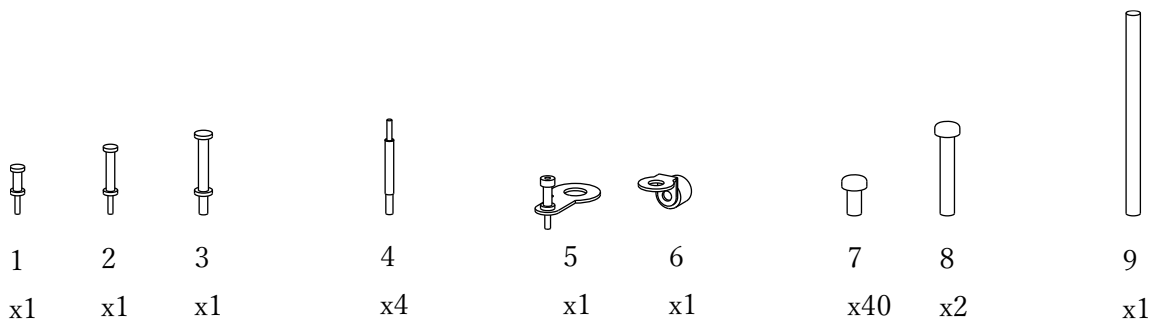
B1



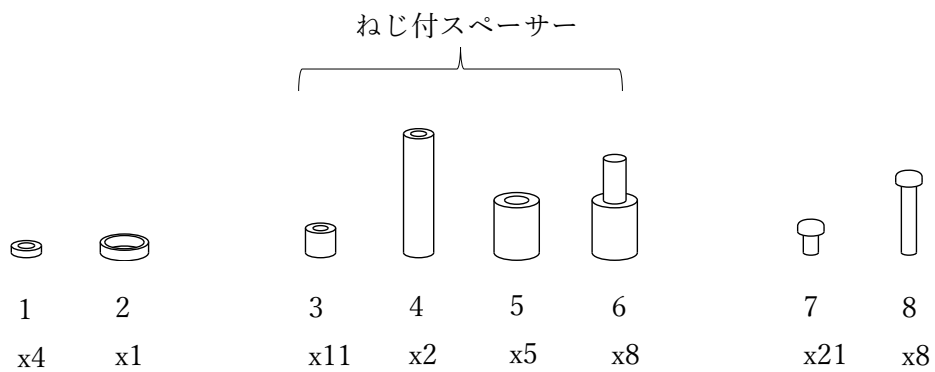
B2



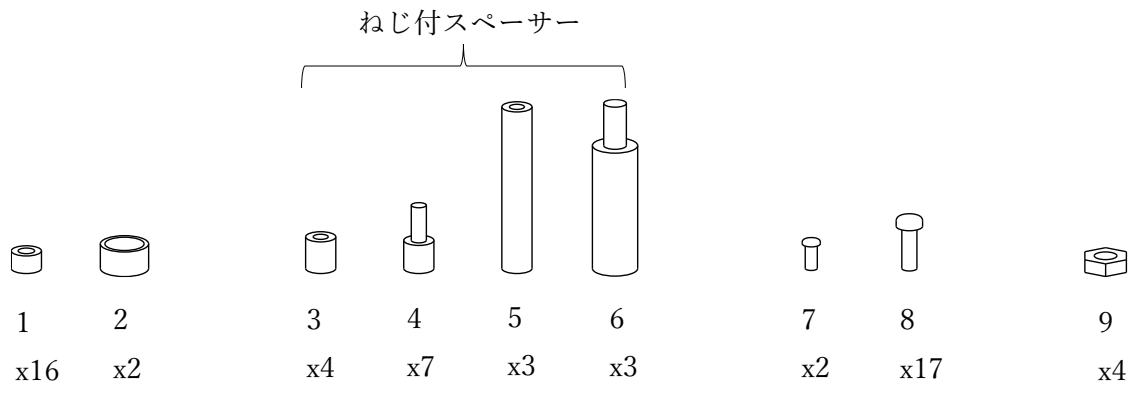
B3



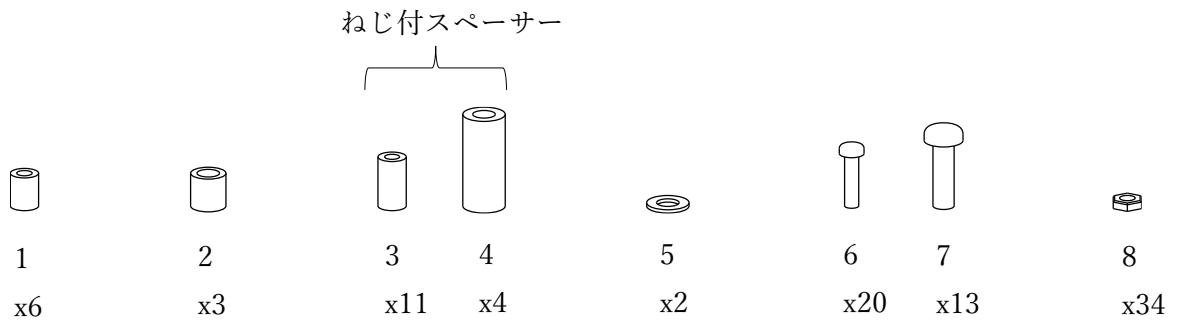
C1



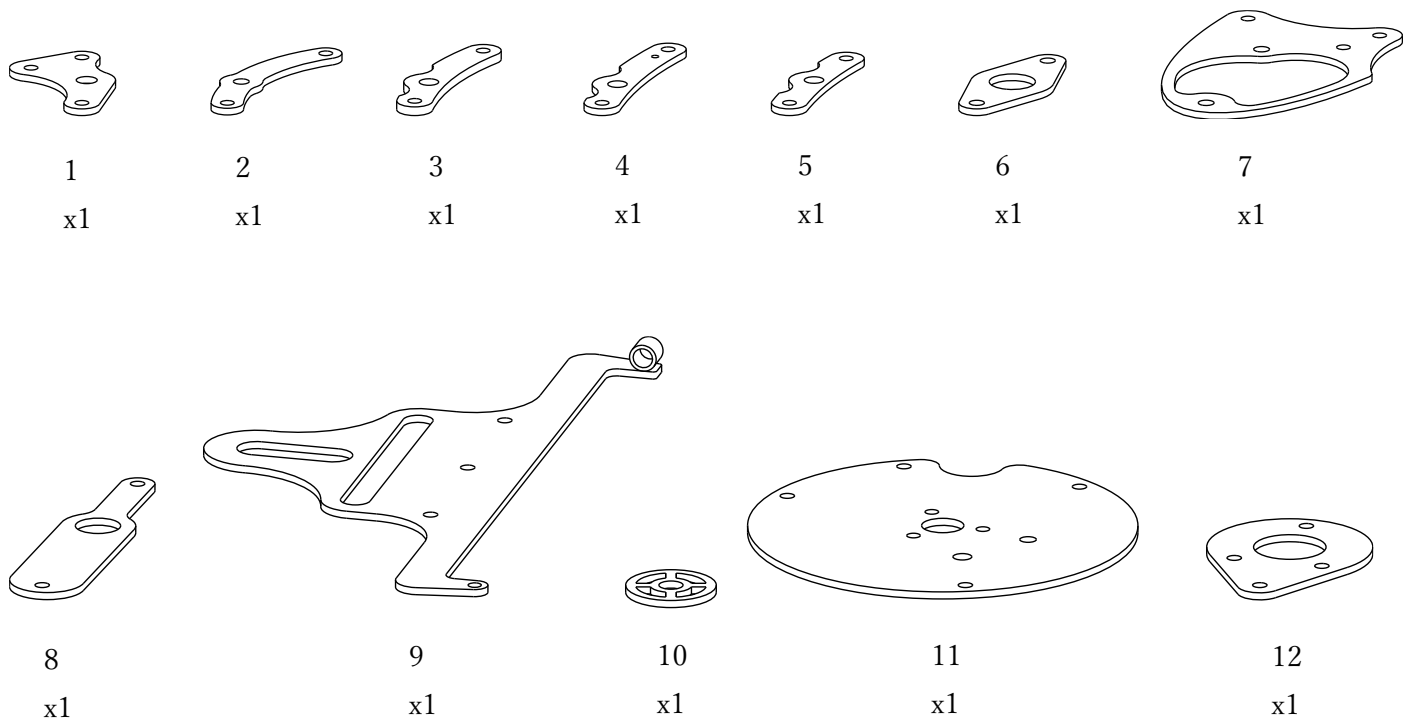
C2

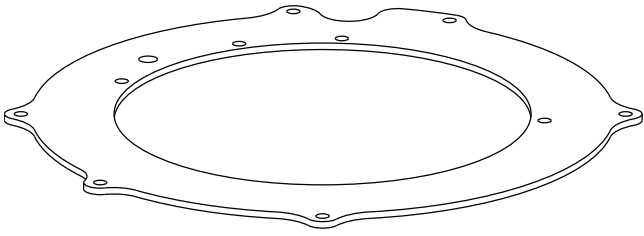


C3

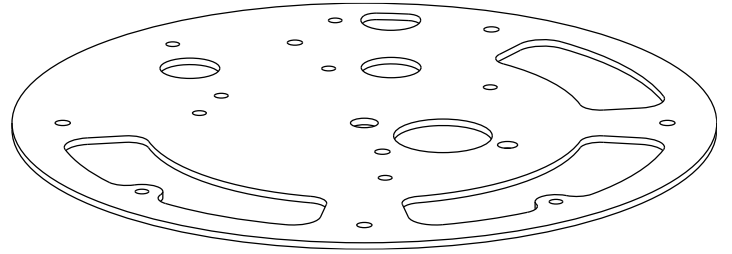


D

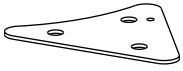




13  
x1



14  
x1



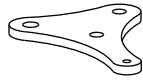
15  
x1



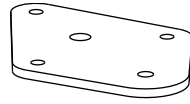
16  
x3



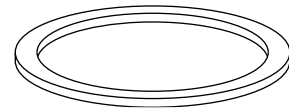
17  
x1



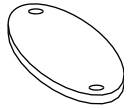
18  
x1



19  
x1

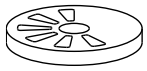


20  
x1



21  
x1

### E1



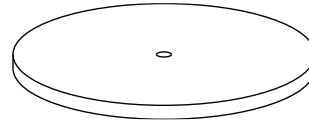
1  
x1



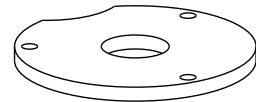
2  
x1



3  
x1



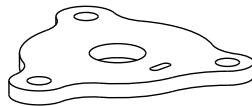
4  
x1



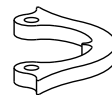
5  
x1



6  
x1



7  
x1

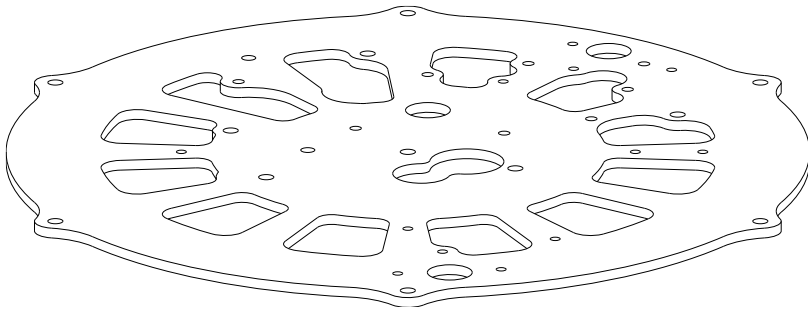


8  
x1

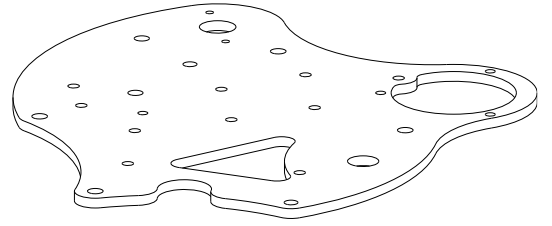


9  
x1

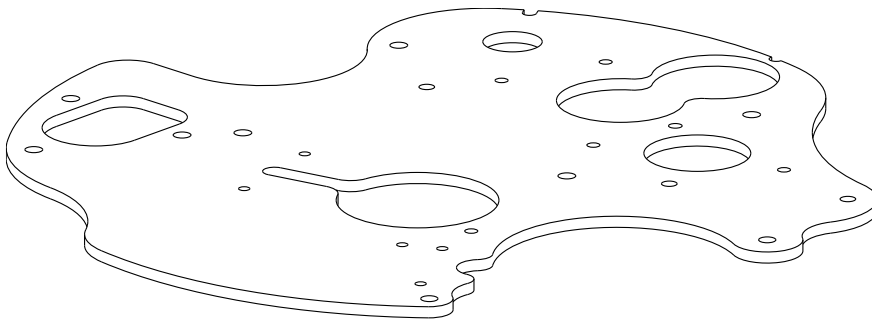
E2



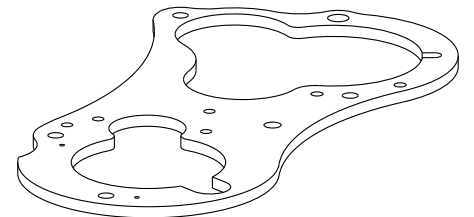
1  
x1



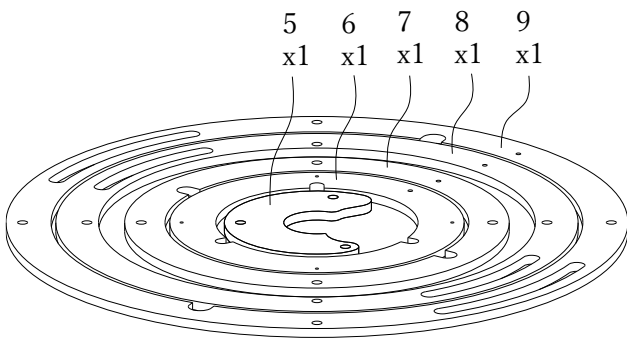
2  
x1



3  
x1



4  
x1



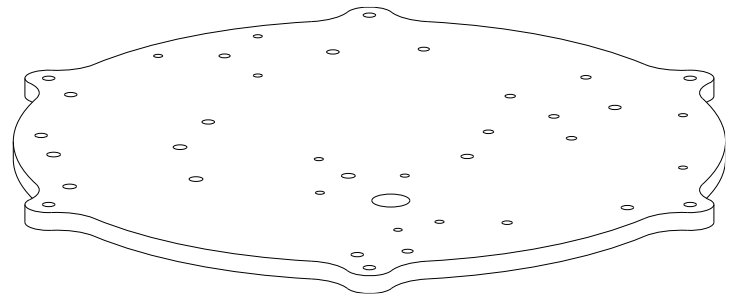
5  
x1

6  
x1

7  
x1

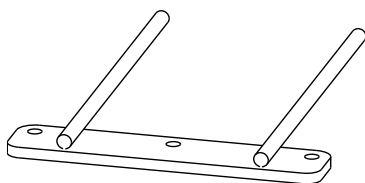
8  
x1

9  
x1

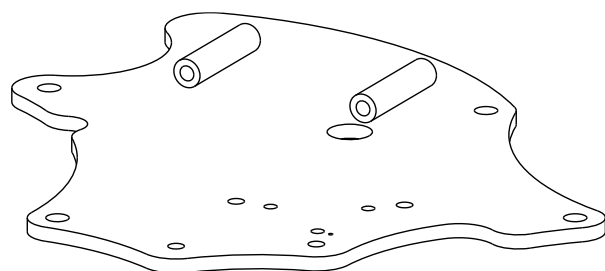


10  
x1

E3

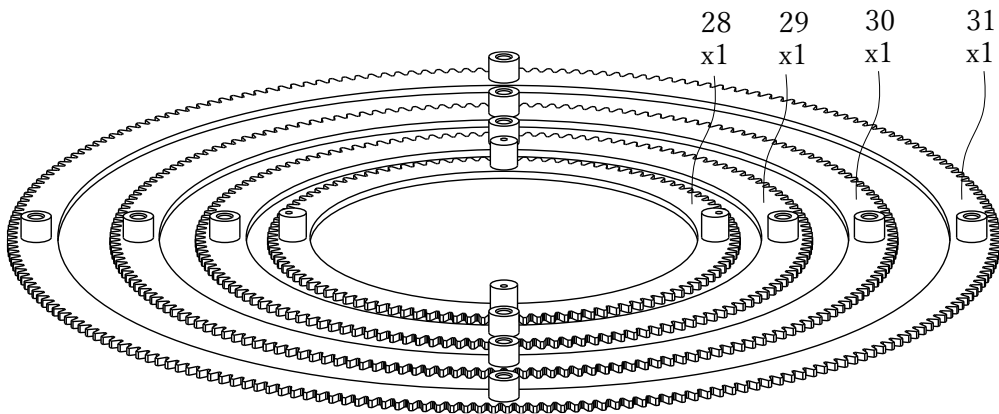
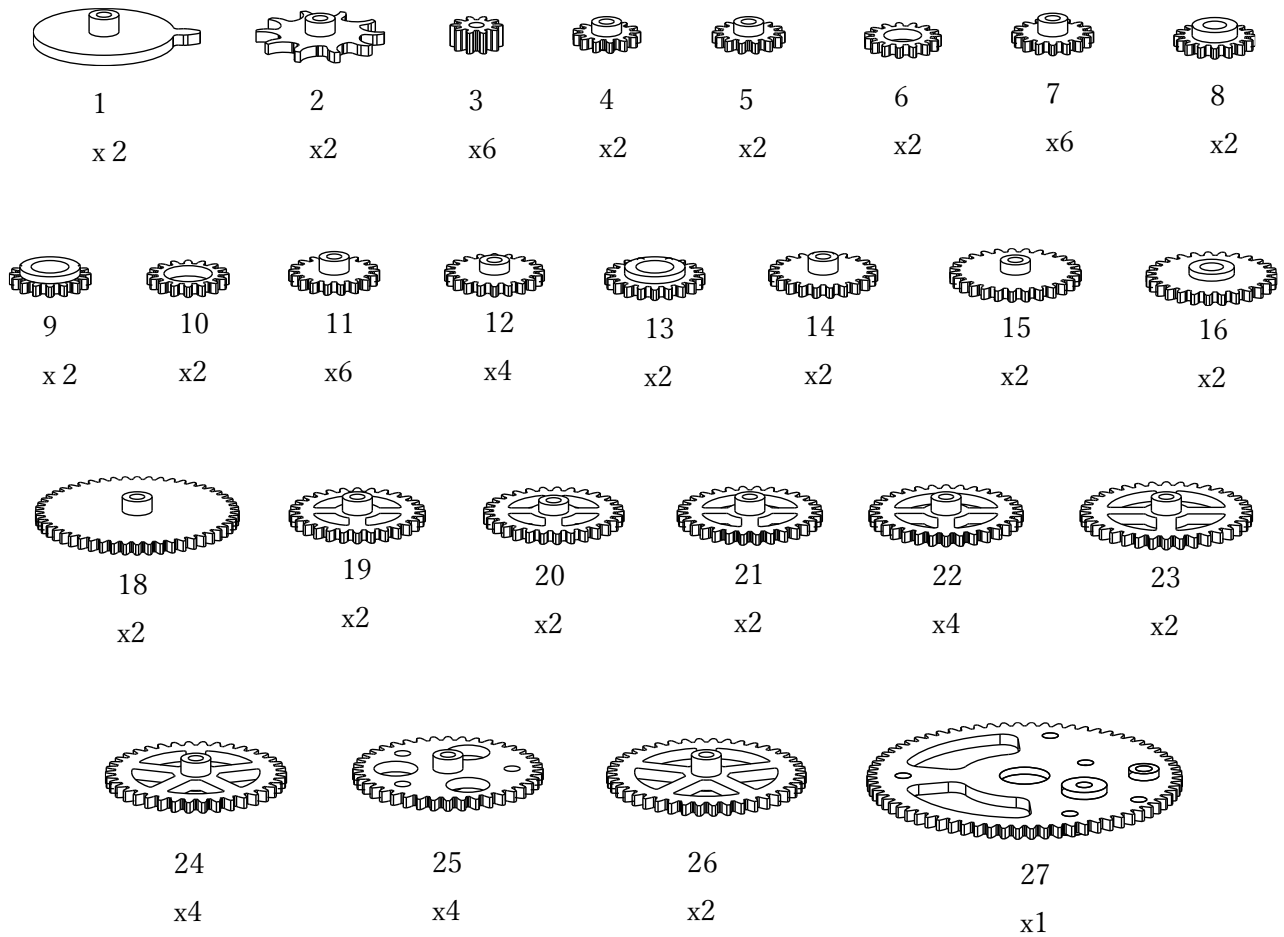


1  
x1

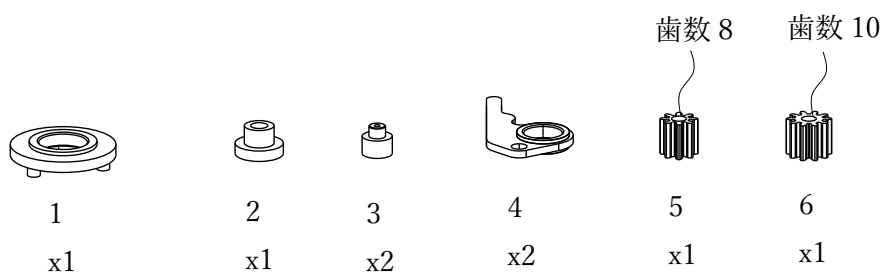


2  
x1

# G (歯車その1)

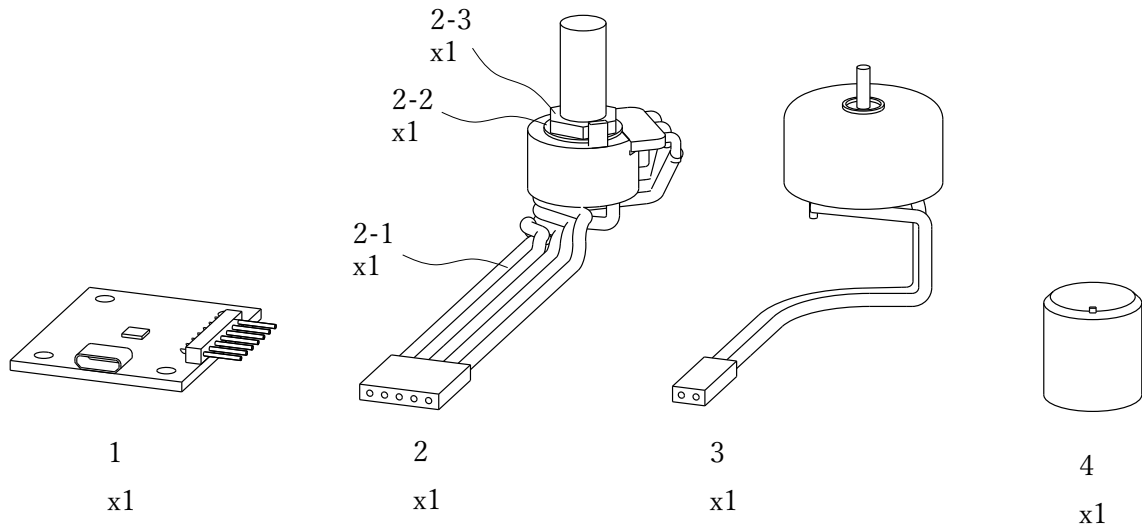


# P (歯車その2)

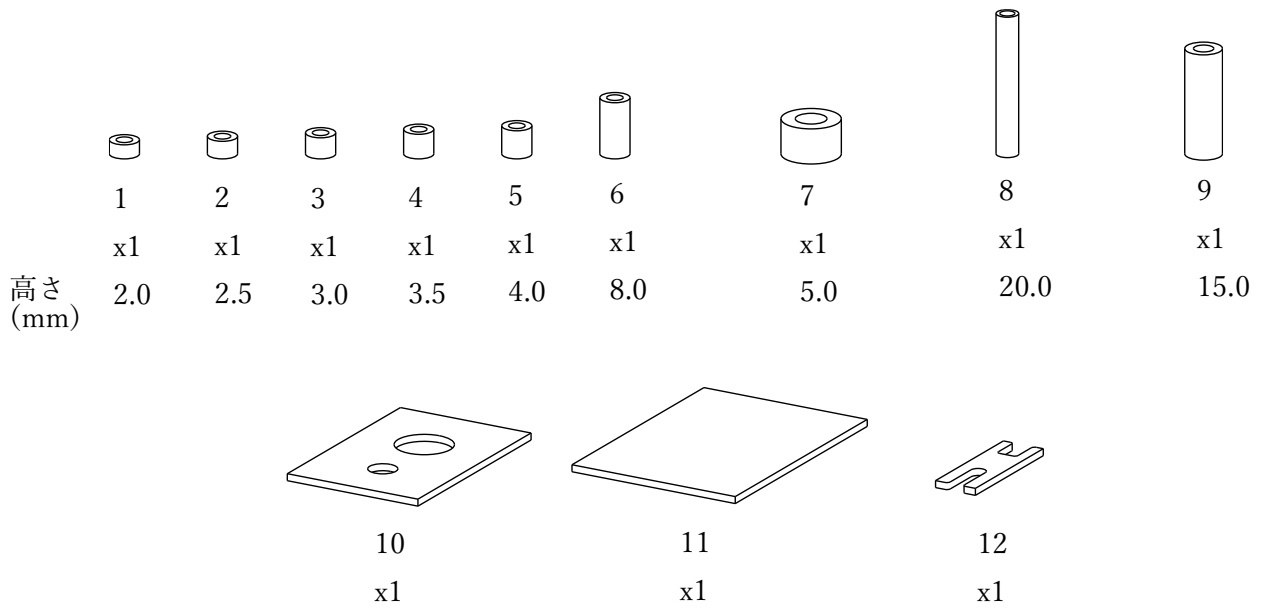




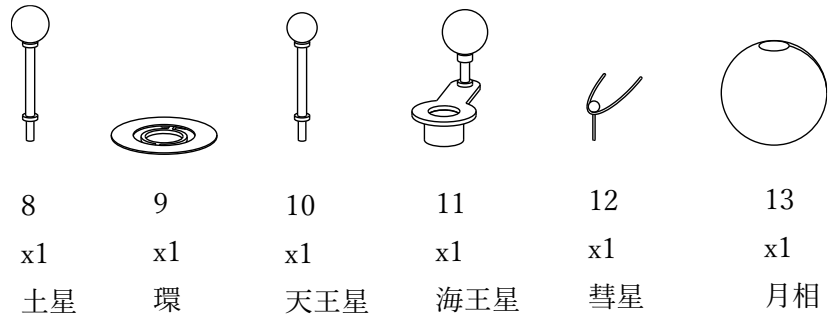
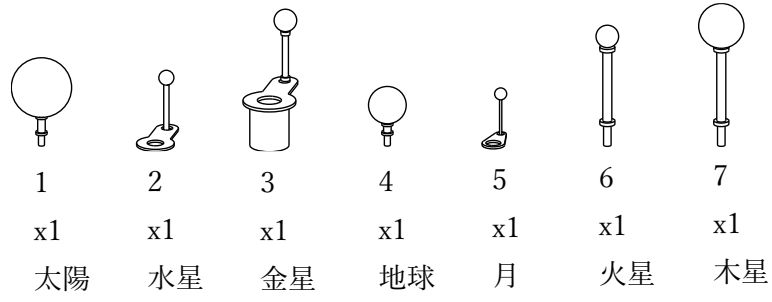
## H (電子部品)



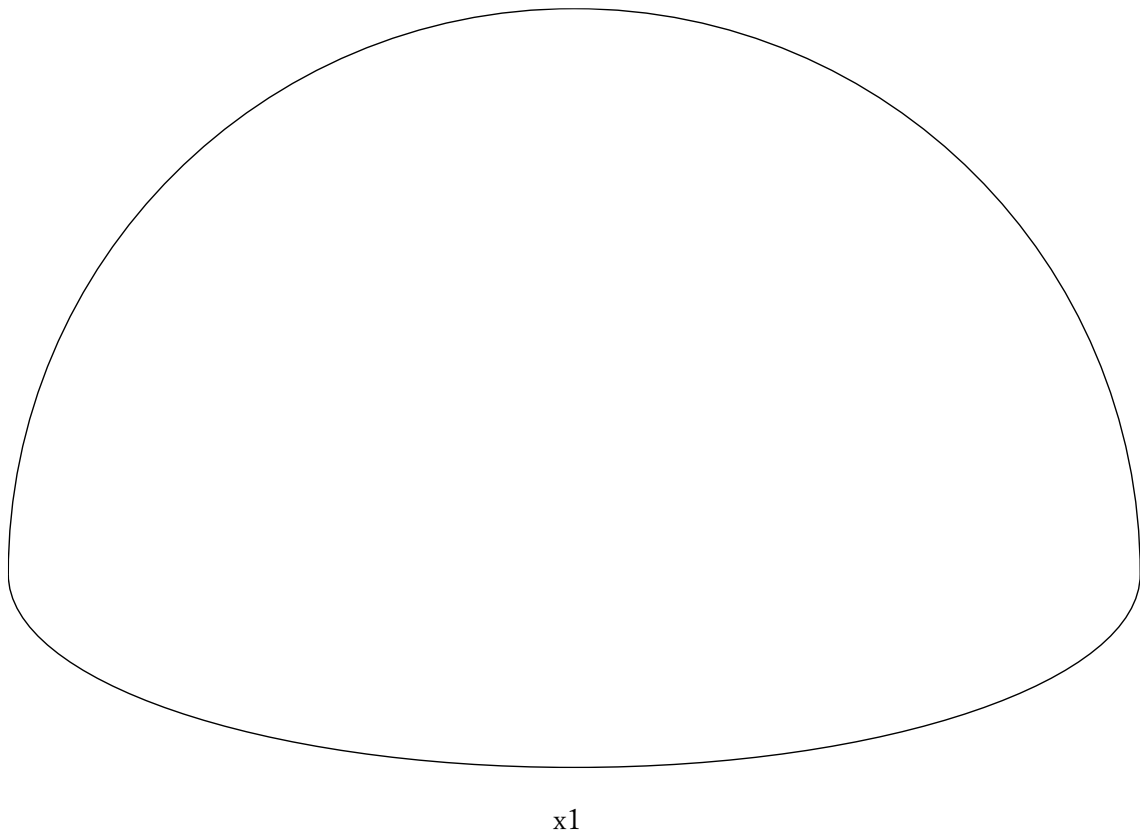
## J (治具)



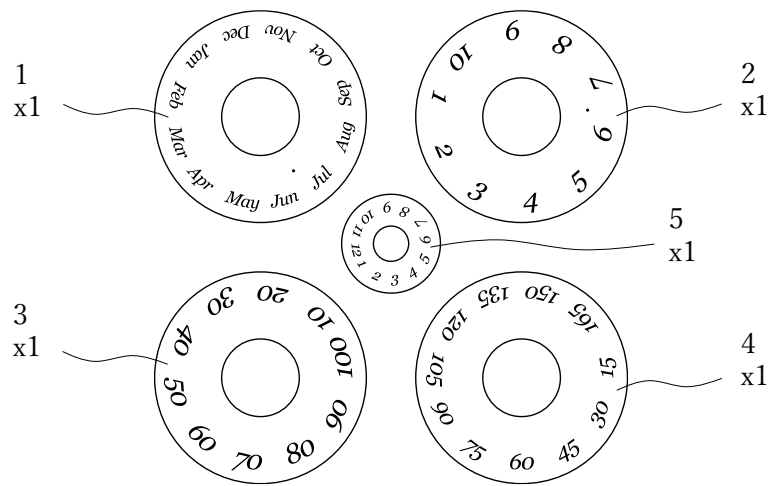
# K (天体)



# L (ドーム)

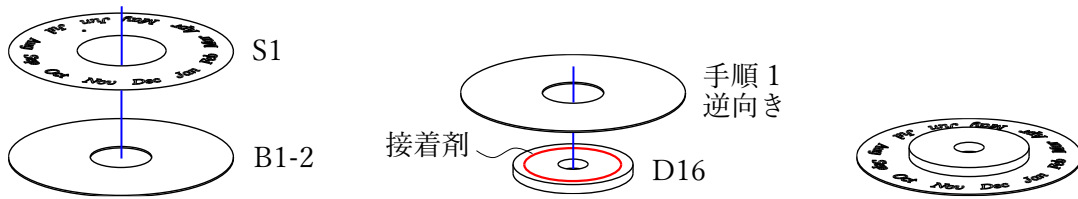


# S (シール)



## スケールの作成

### BA1: month スケール

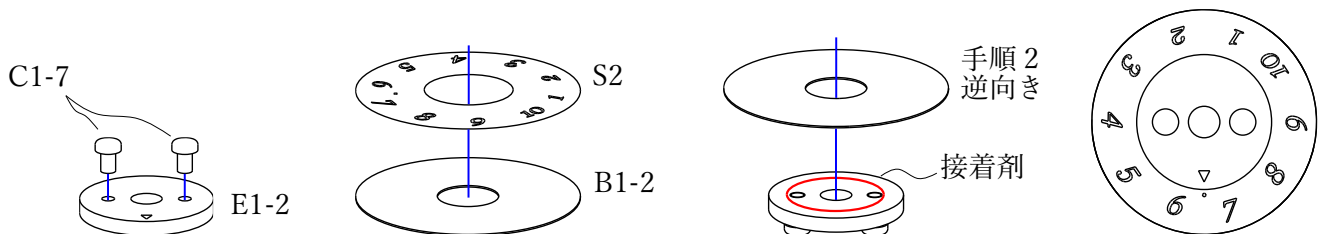


1. S1 をシートから剥がし B1-2 に貼ります。  
S1 と B1-2 の直径はほぼ同じなので端と端を揃えるときれいに貼れます。

2. 手順 1 を逆向きにして、接着剤を塗った D16 と穴の中心が一致するように接着します。

3. 完成

### BA2: year スケール



1. E1-2 裏側のシートを剥がし、E1-2 に底付きするまで C1-7 をねじ込みます。  
はみ出さないよう注意してください。

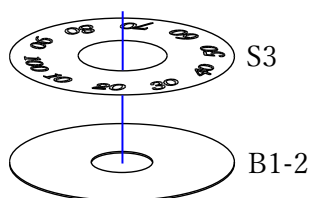
2.

3. 手順 1 および手順 2 を逆向きにして、穴の中心が一致するように接着します。  
その際▽印と○印が同じ方向を向くように調整してください。

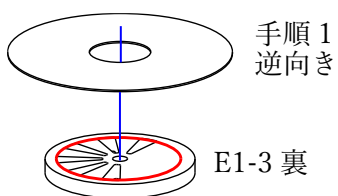


4. 完成

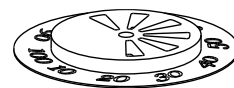
### BA3： 10 years スケール



1.

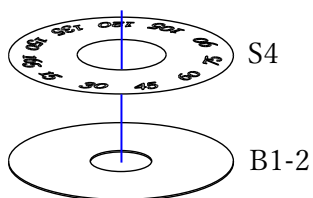


2. E1-3 裏側のシートを剥がし、剥がした面に接着剤を塗り  
BA1、2と同様に接着します。  
E1-3 の周方向の向きはありません。

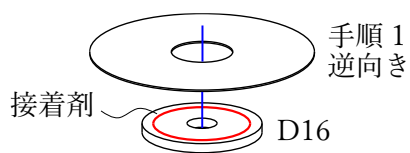


3. 完成

### BA4： 海王星スケール



1.

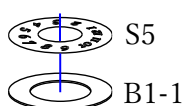


2.

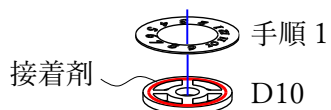


3. 完成

### BA5： カレンダースケール



1.



2. D10 のシートは剥がして使用してください。



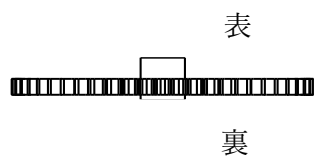
3. 完成

## 歯車の組み立て

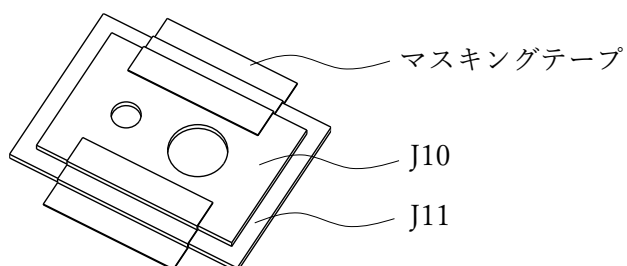
歯車には表裏があります。

歯車中央の円筒形状（ボス）が「高い方が表」、「低い方が裏」です。

ボスの無い歯車に表裏はありません。



### JA1：治具固定台



J10、J11 の保護シートを剥がし、硬い面の上にマスキングテープで固定します。

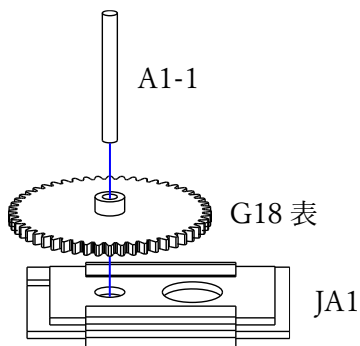
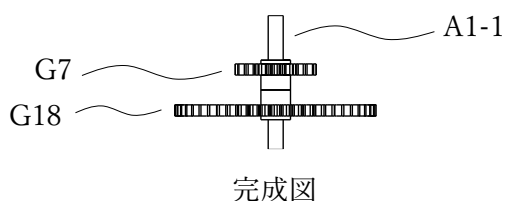
これは他の治具を固定する台になります。

次のページから完成図を参考に必要な部品を集め、手順に従って組み立てます。

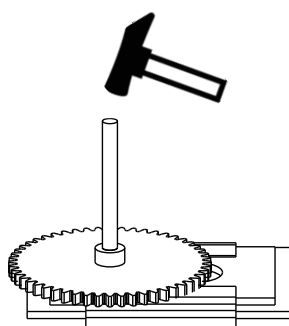
治具（J 番号）は都度集めてください。

**【注意】** 歯車へのシャフト打ち込みは大きな力を必要とするので手を殴打しないよう注意してください。

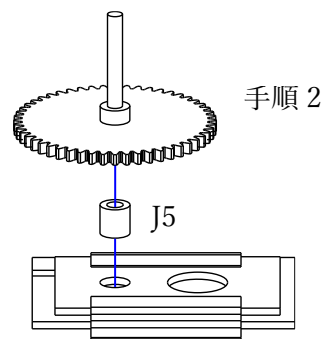
# GA1：減速歯車 1



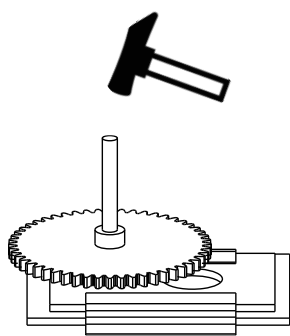
1. 硬い面に固定した JA1 の小さいくぼみの上に G18(表)および A1-1 を乗せます。



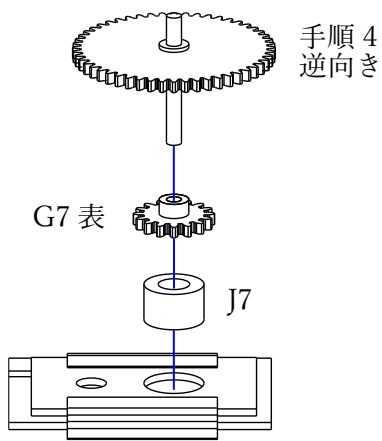
2. 底付きするまでシャフト (A1-1) を金づちで打ち込みます。  
手の殴打にご注意ください。



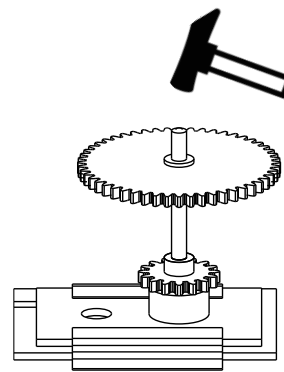
3. 小さいくぼみに J5、手順 2 を順に乗せます。



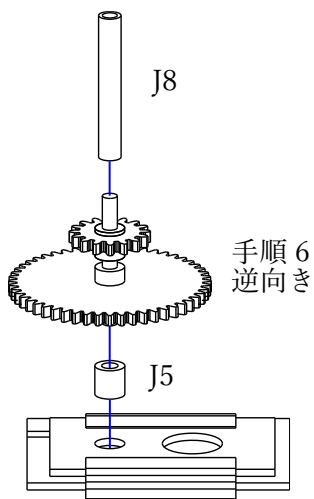
4. 底付きするまでシャフトを打ち込みます。  
手の殴打にご注意ください。



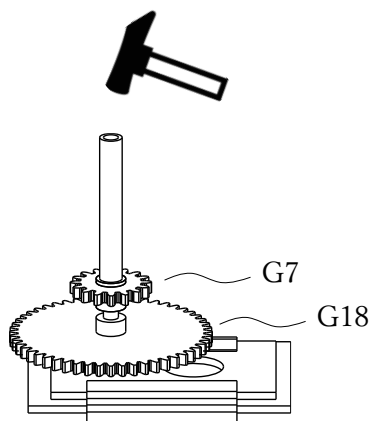
5. 大きいくぼみの上に J7、G7(表)、手順 4(逆向き)を順に乗せます。



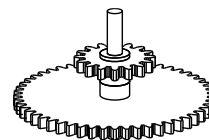
6. 底付きするまでシャフトを打ち込みます。  
手の殴打にご注意ください。



7. 小さいくぼみに J5、手順6(逆向き)、J8 を順に乗せます。



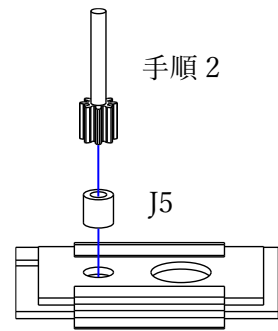
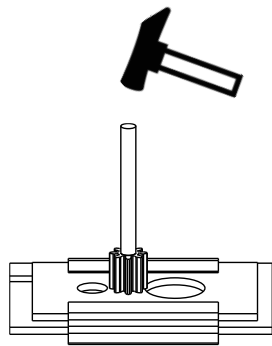
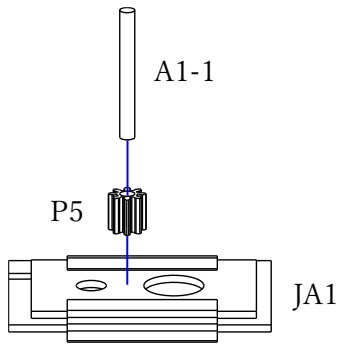
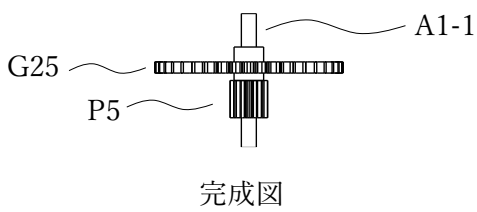
8. G7とG18が接面するまでJ8を打ち込みます。  
手の殴打にご注意ください。



9. 完成



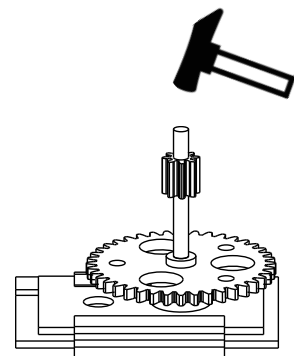
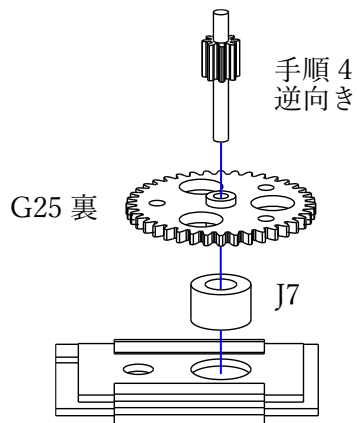
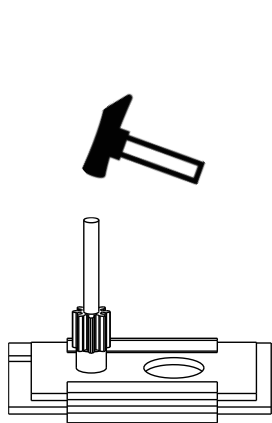
# GA2 : 減速歯車 2



1.

2.

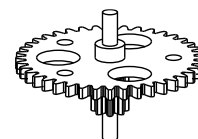
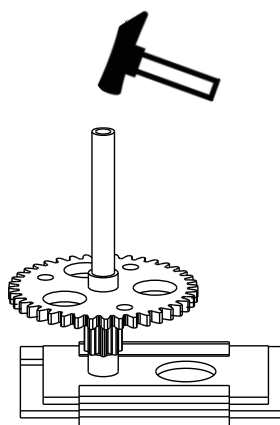
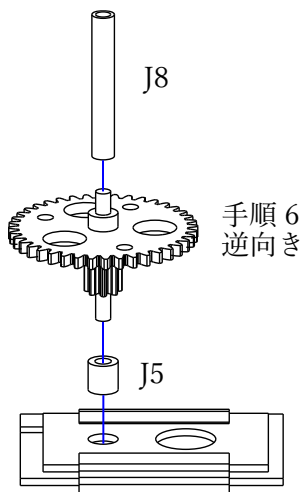
3.



4.

5.

6.

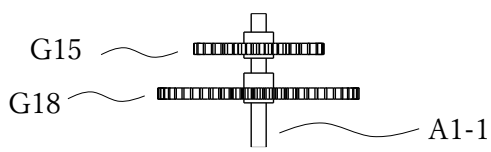


7.

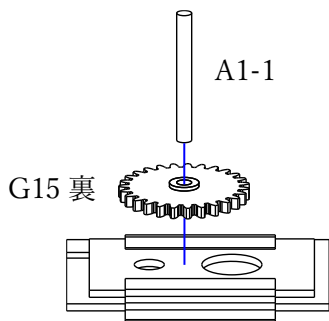
8.

9. 完成

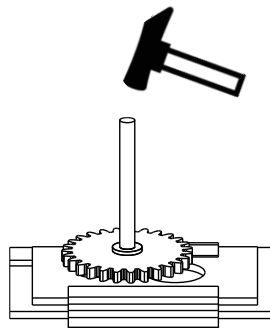
# GA3：減速齒車 3



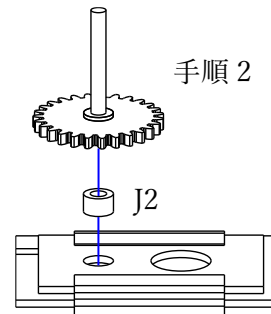
完成図



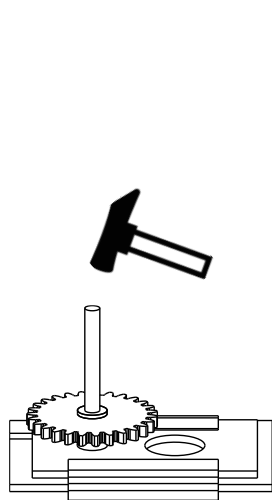
1.



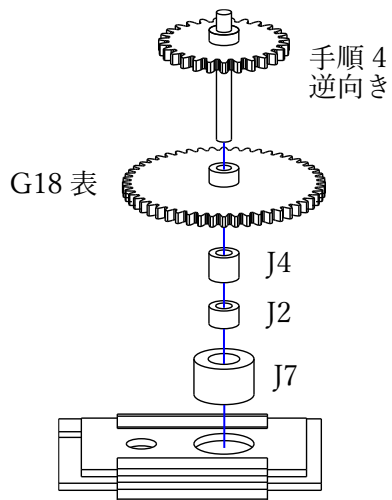
2.



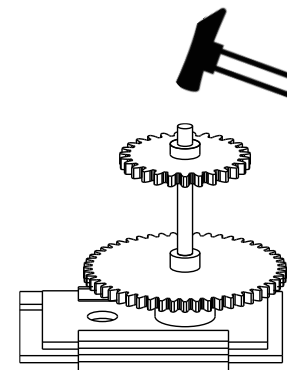
3.



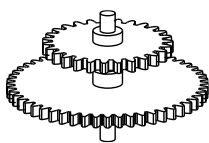
4.



5.

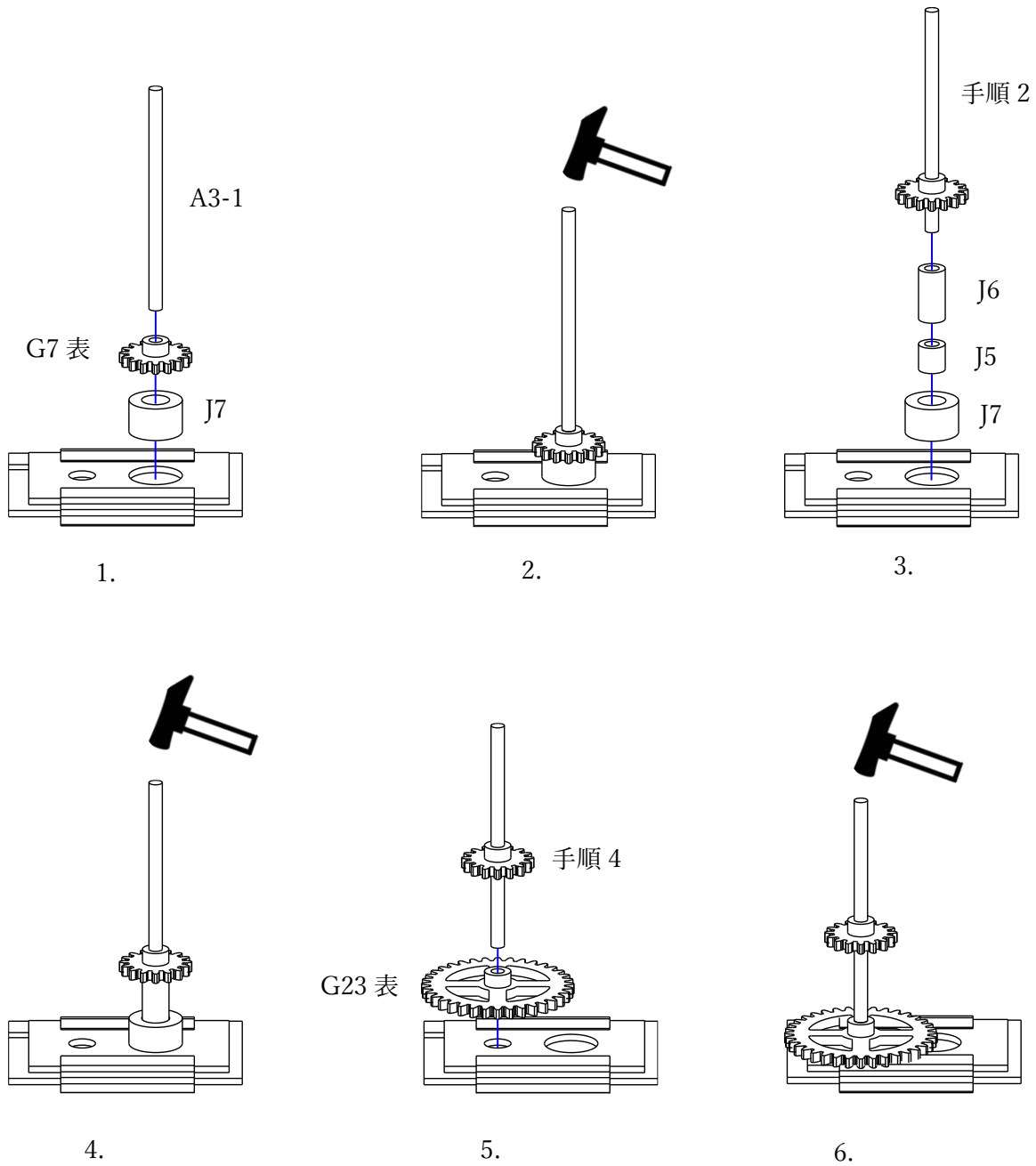
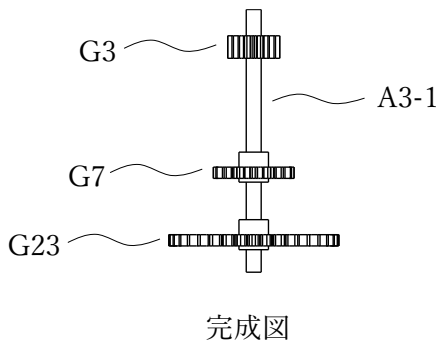


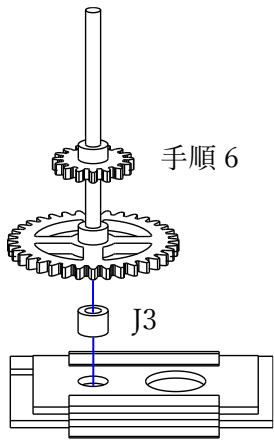
6.



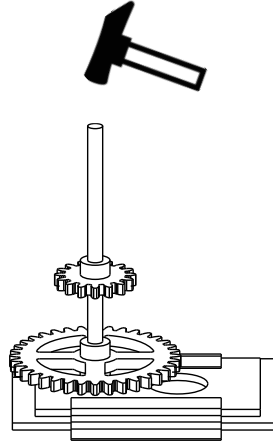
7. 完成

# GA4：地球駆動歯車

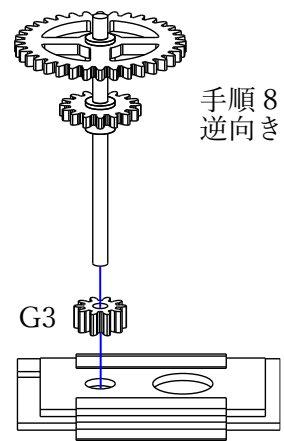




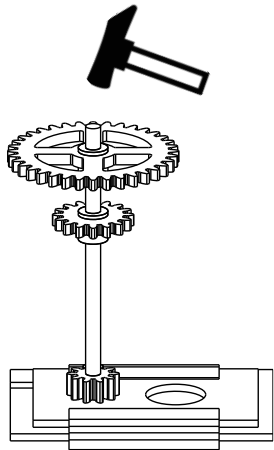
7.



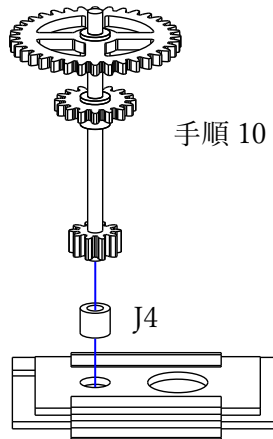
8.



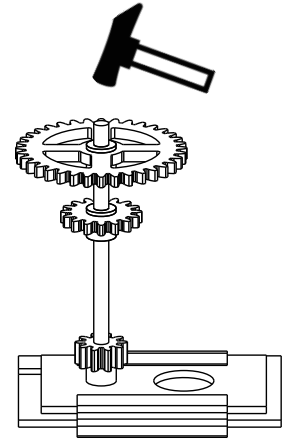
9.



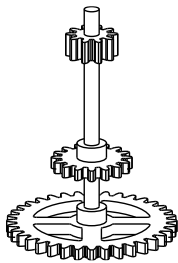
10.



11.

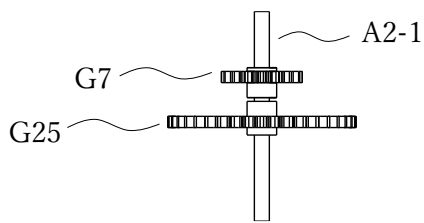


12.

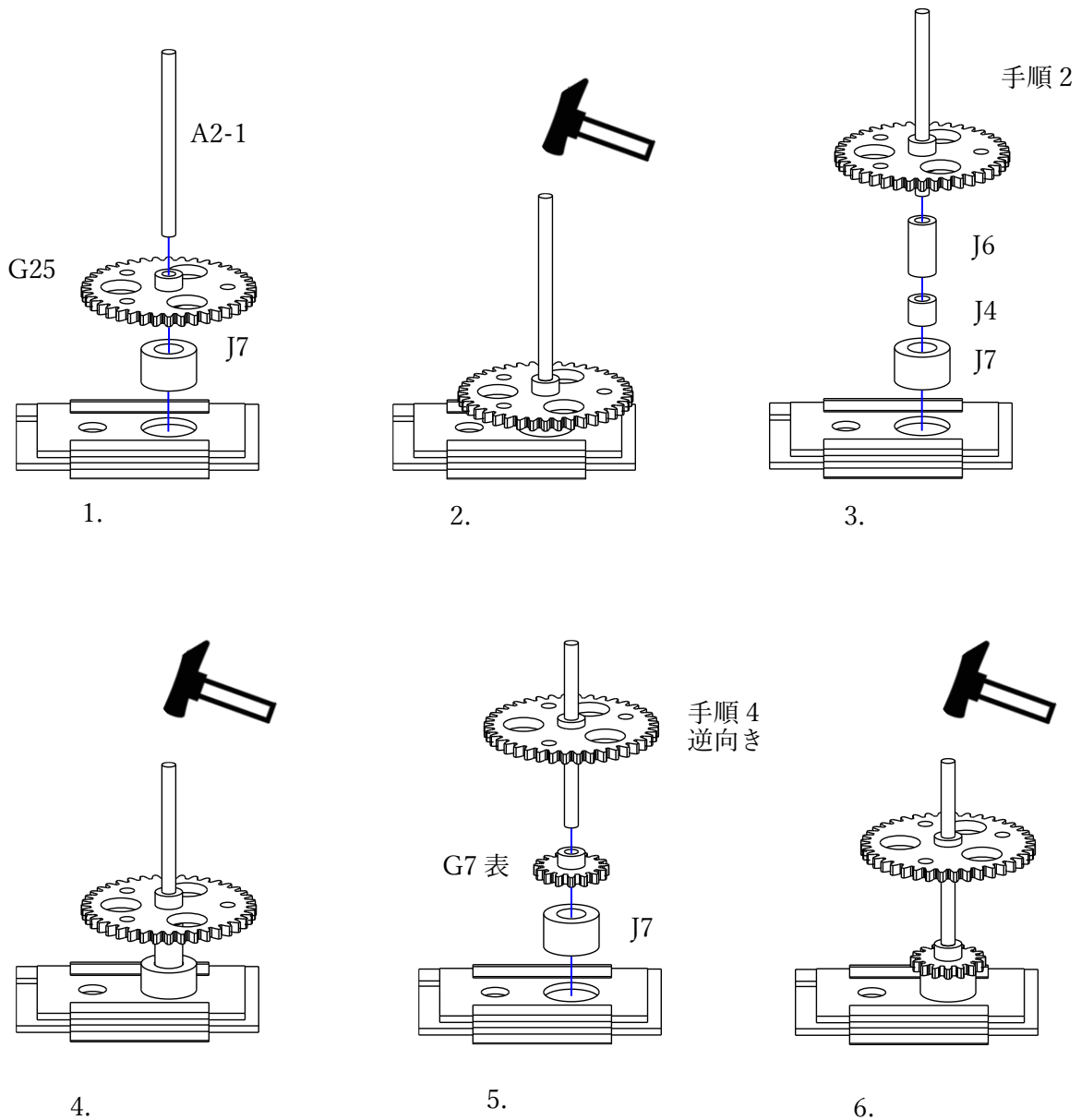


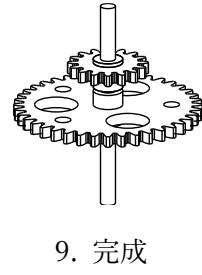
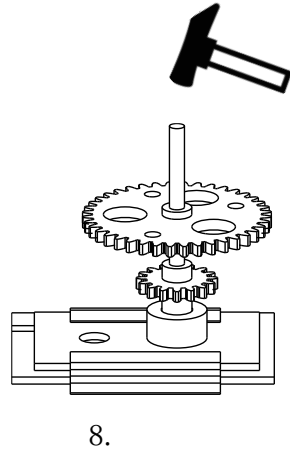
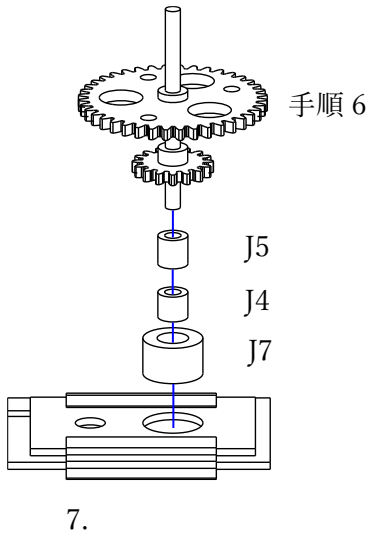
13. 完成

# GA5：火星・木星連結歯車

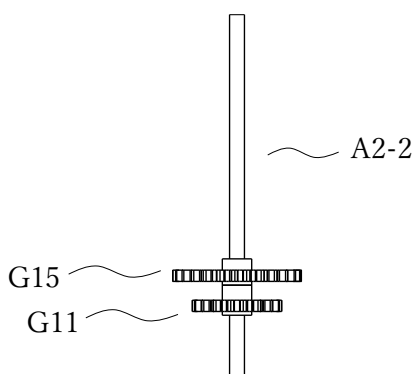


完成図

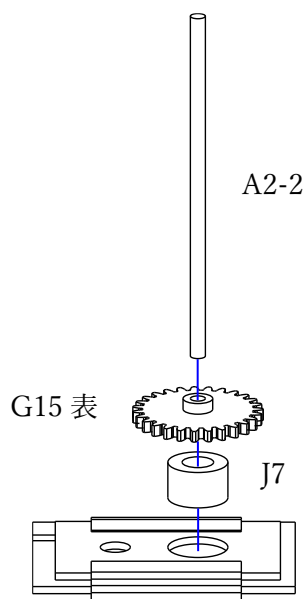




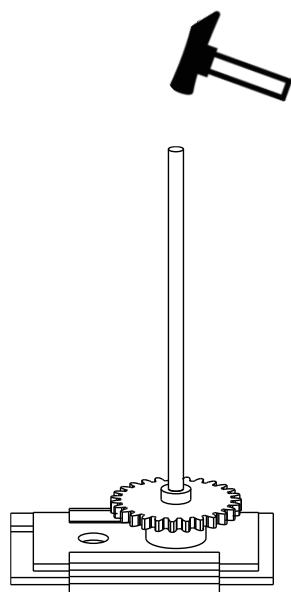
# GA6：水星齒車



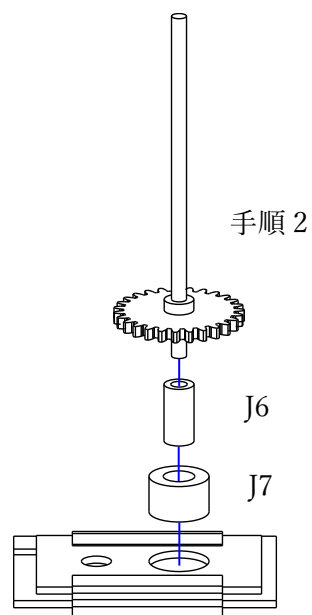
完成図



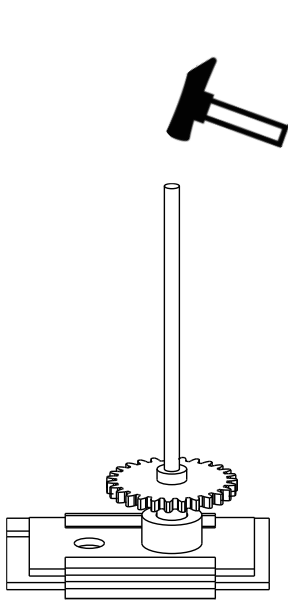
1.



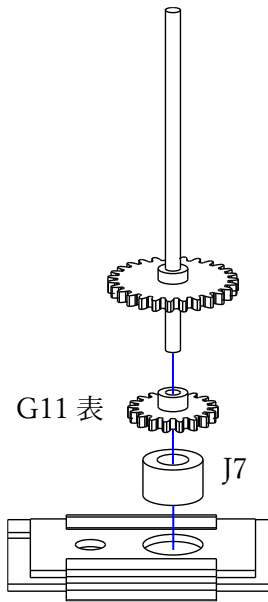
2.



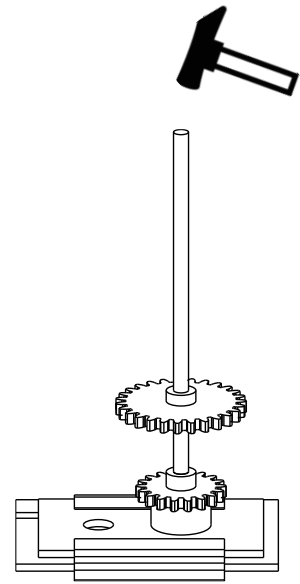
3.



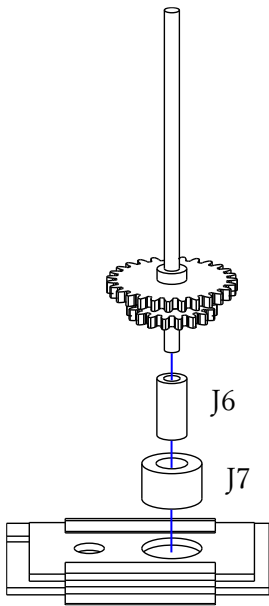
4.



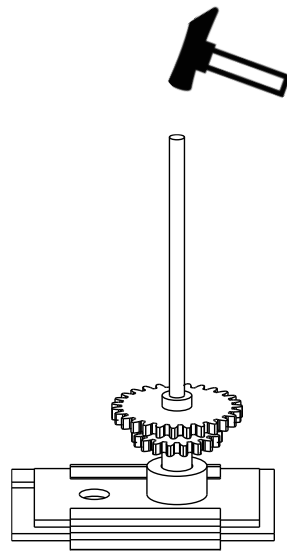
5.



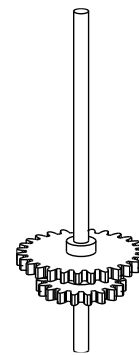
6.



7.



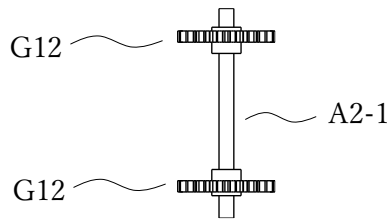
8.



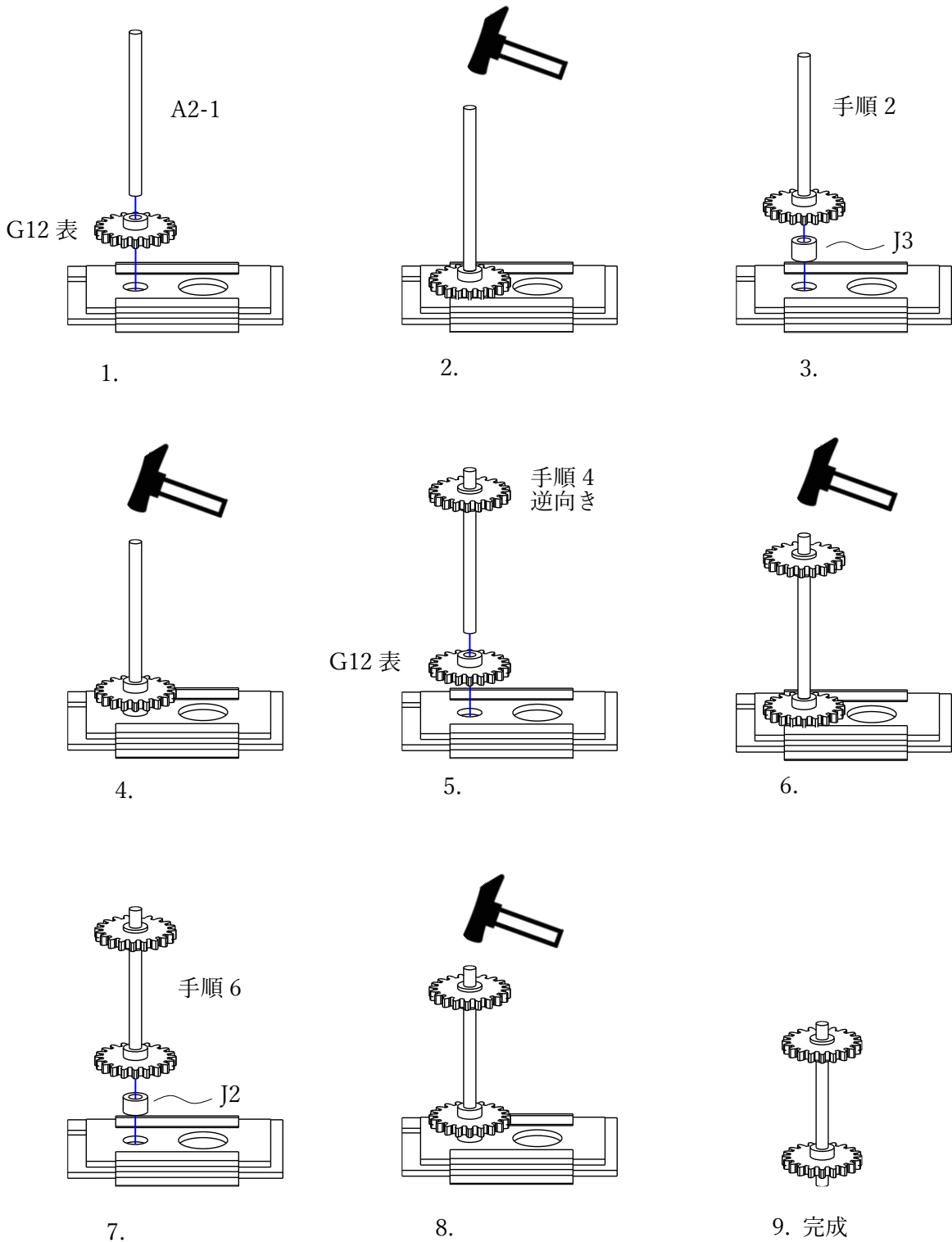
9. 完成



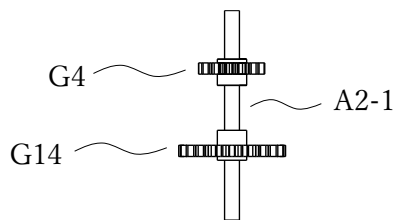
# GA7：月駆動系歯車 1



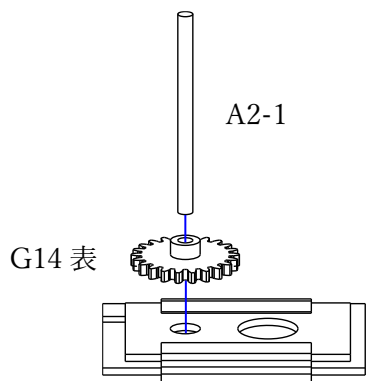
完成図



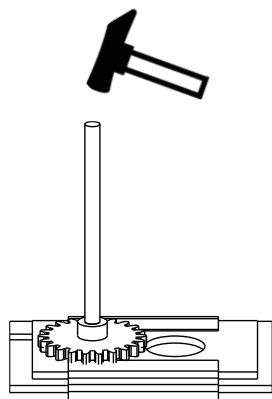
# GA8：金星驅動齒車



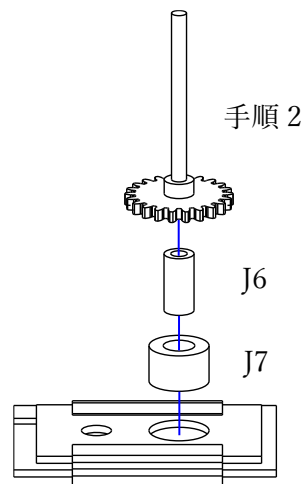
完成図



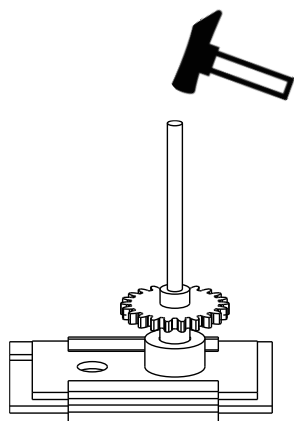
1.



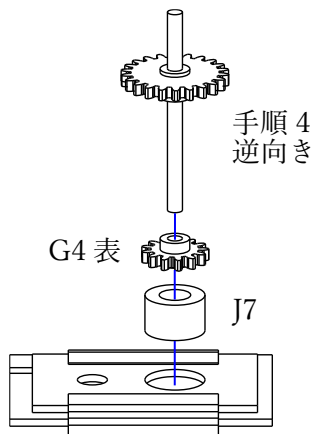
2.



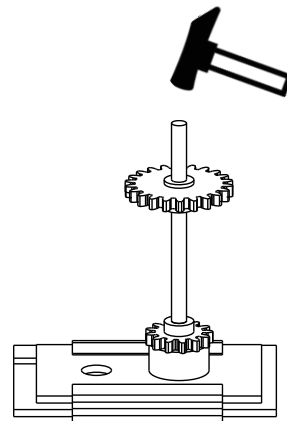
3.



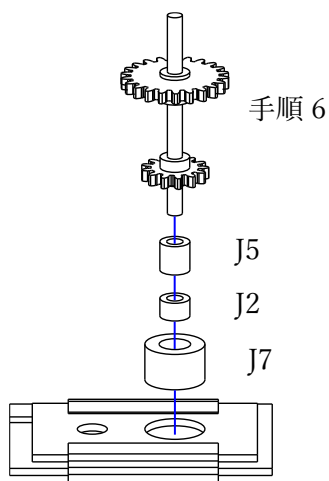
4.



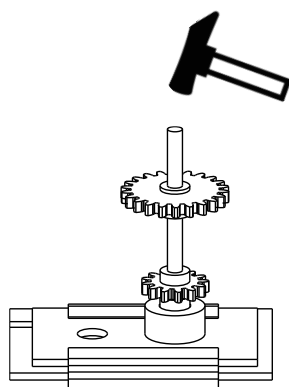
5.



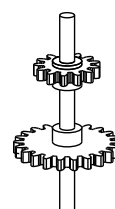
6.



7.

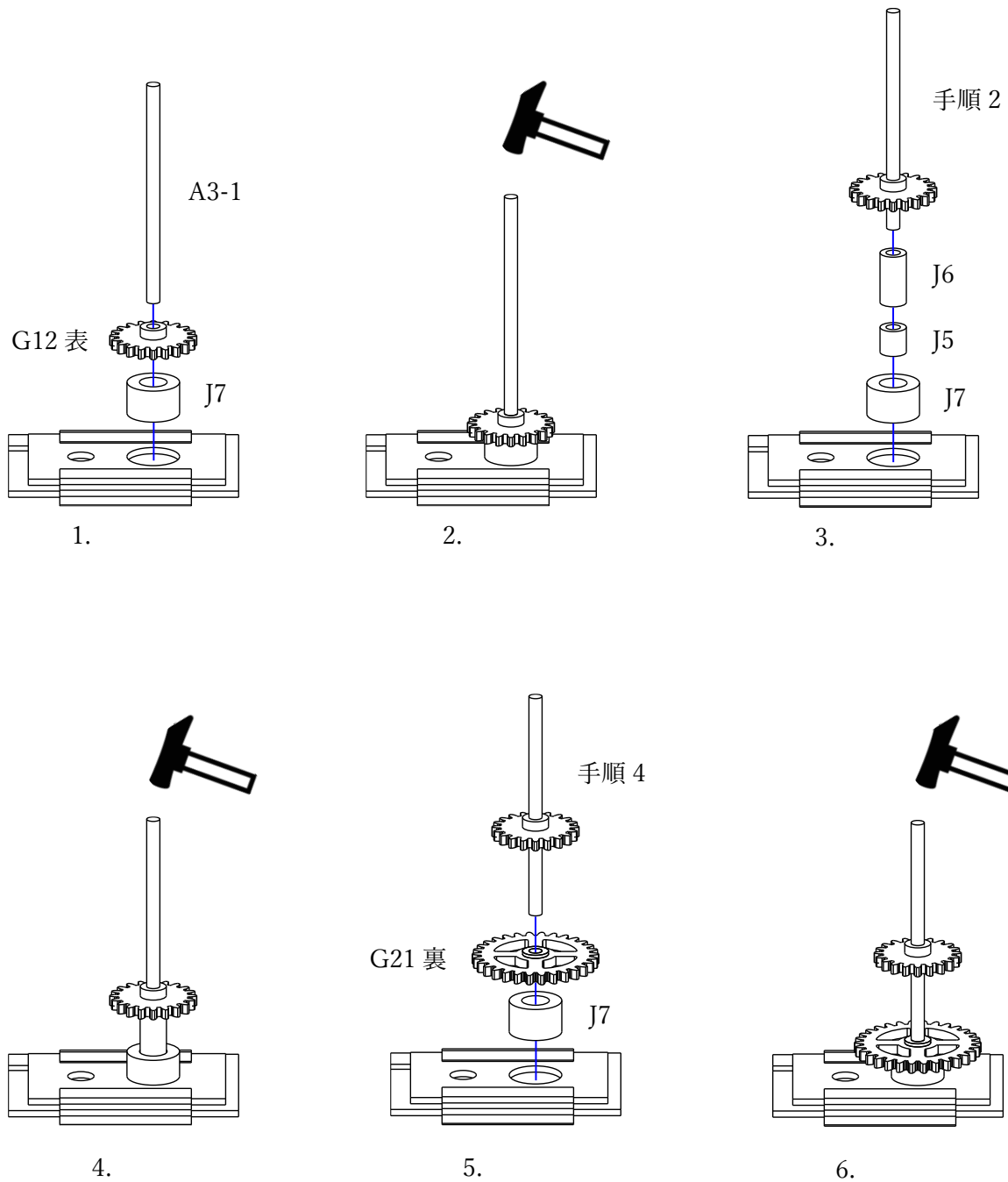
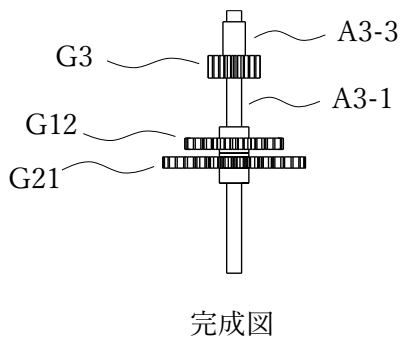


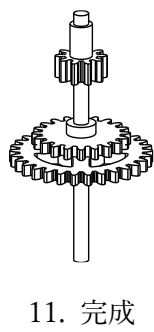
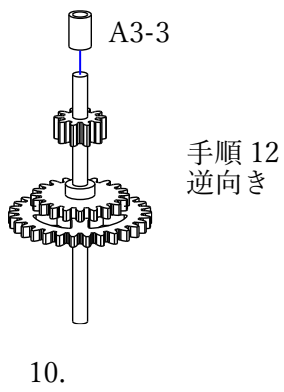
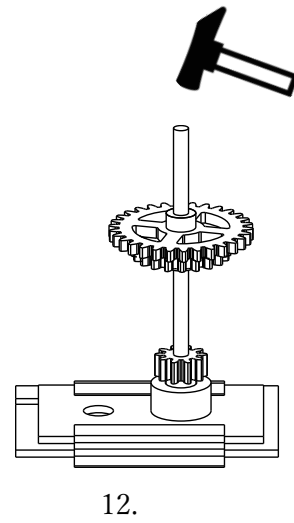
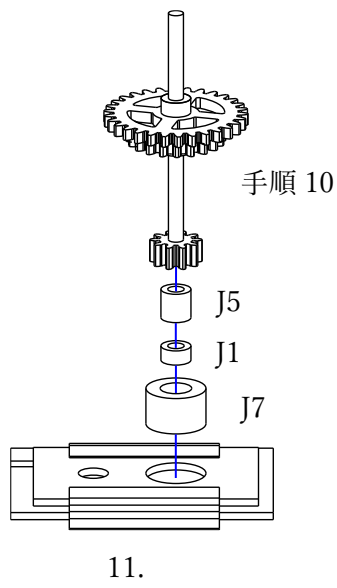
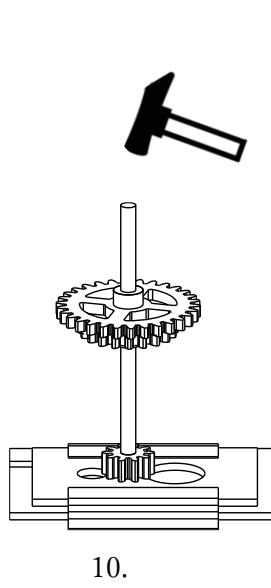
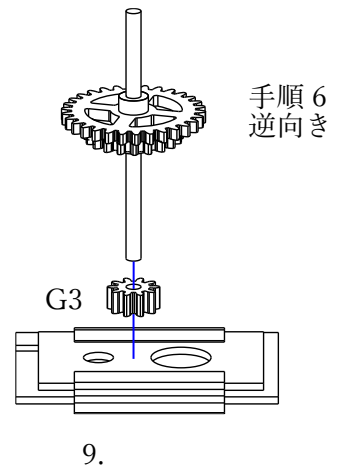
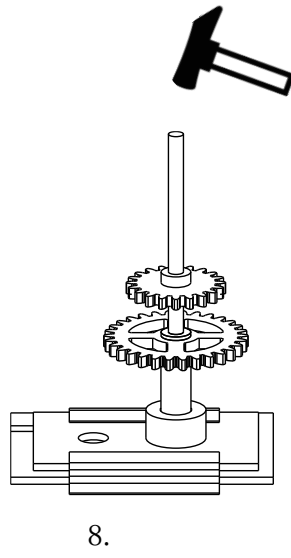
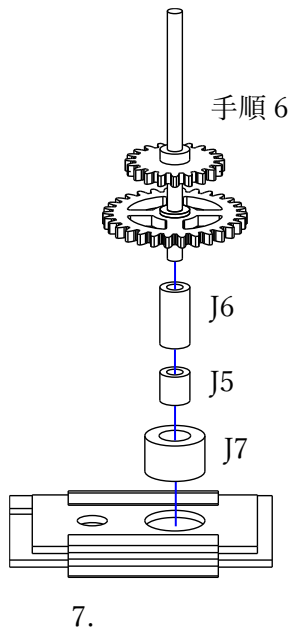
8.



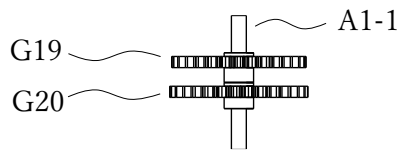
9. 完成

# GA9：火星驅動齒車

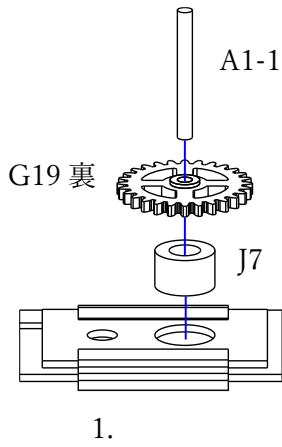




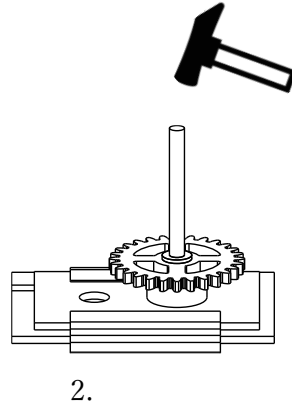
# GA10：月相驅動齒車



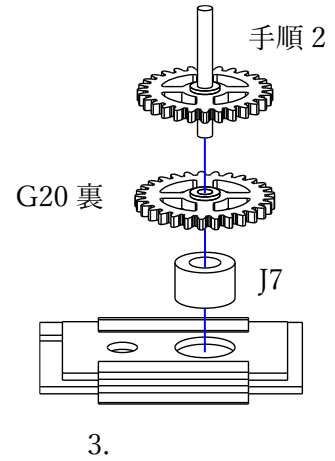
完成図



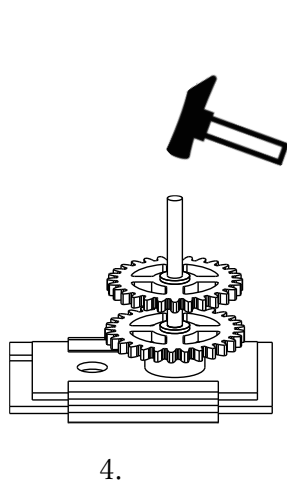
1.



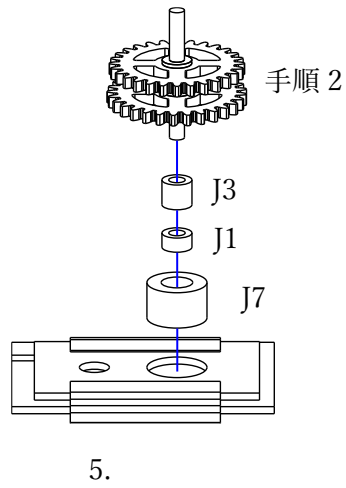
2.



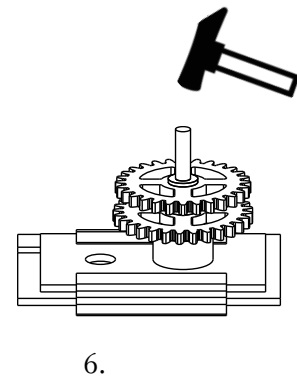
3.



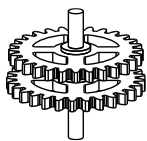
4.



5.

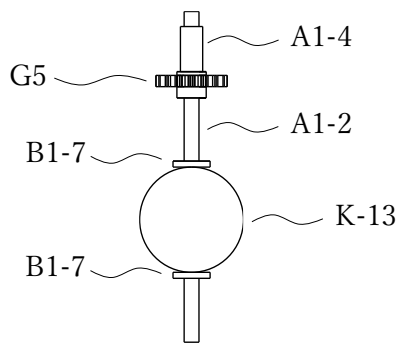


6.

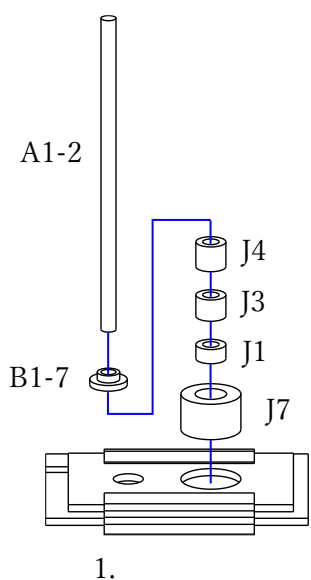


7. 完成

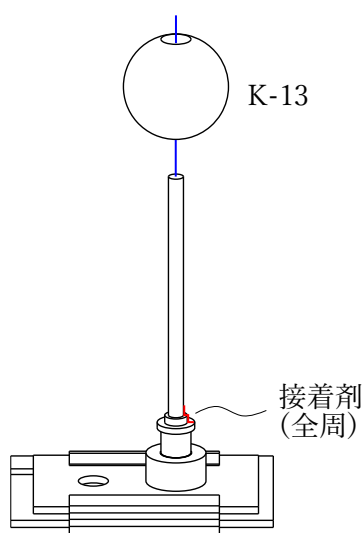
# GA11：月相齒車



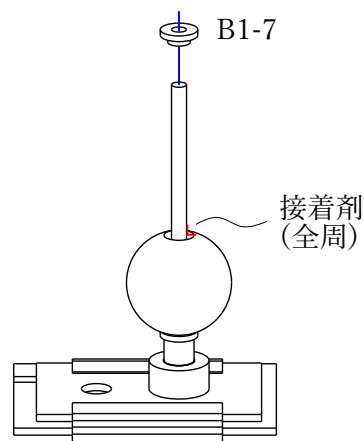
完成図



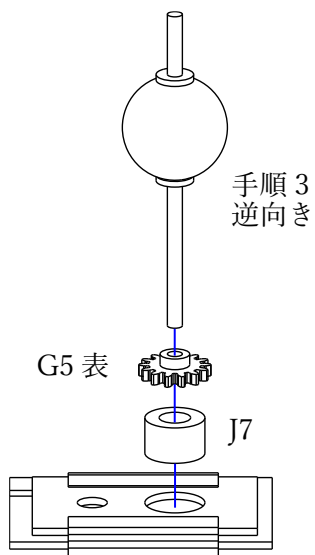
1.



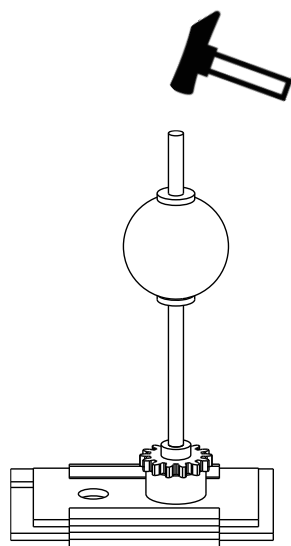
2.



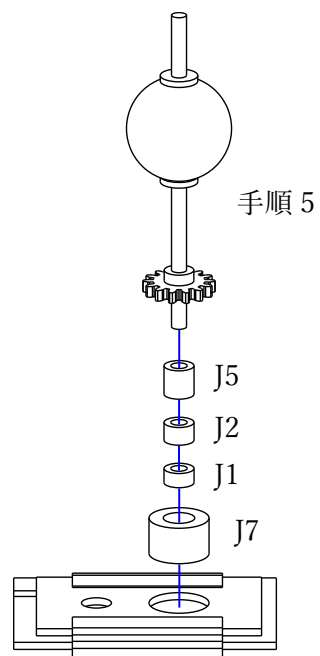
3.



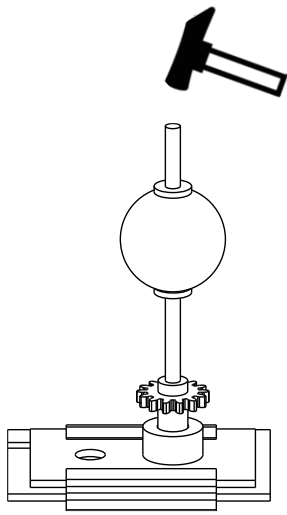
4.



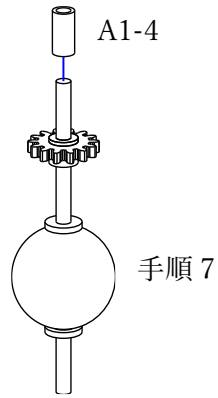
5.



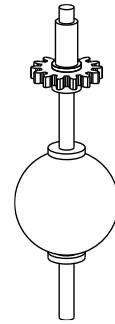
6.



7.

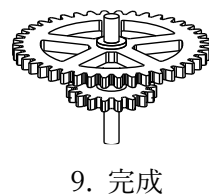
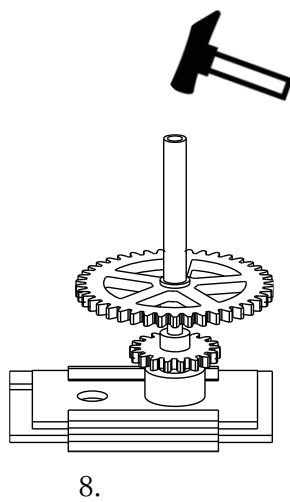
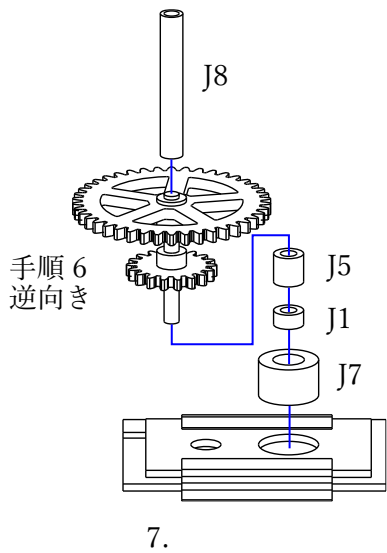
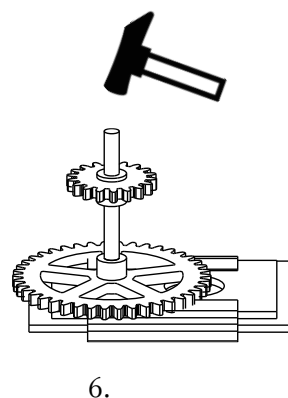
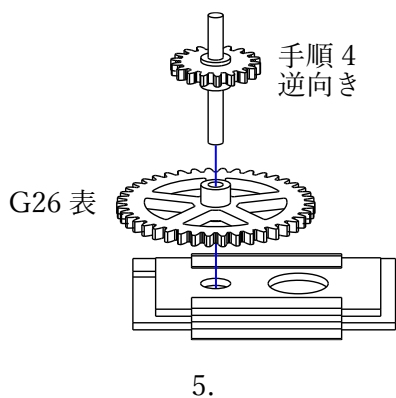
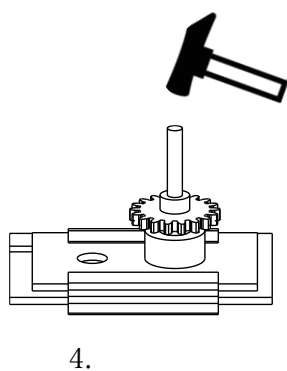
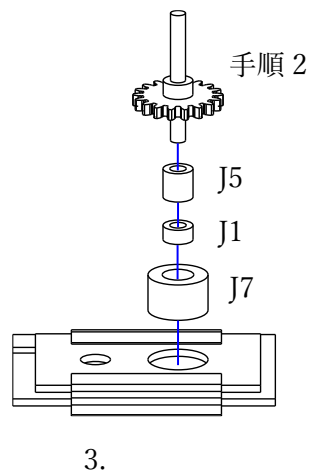
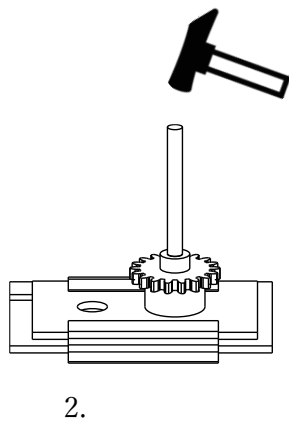
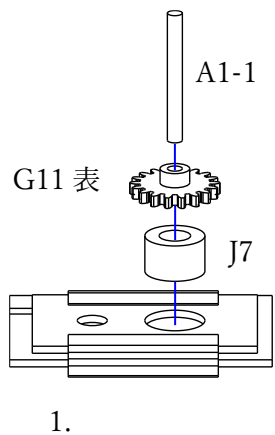
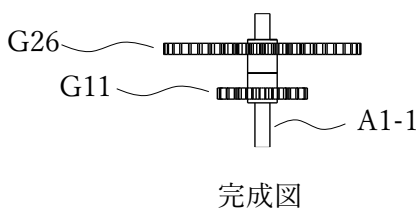


8.



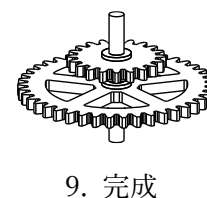
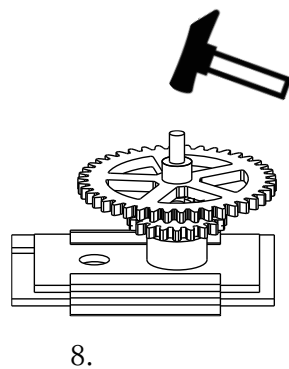
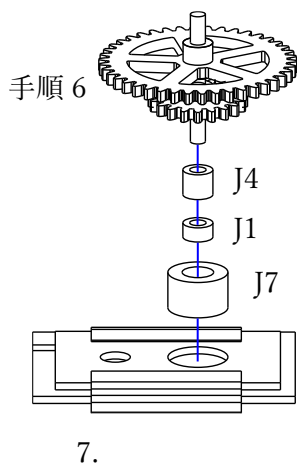
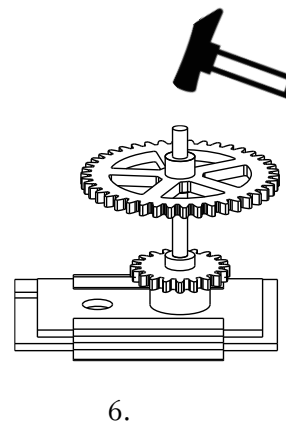
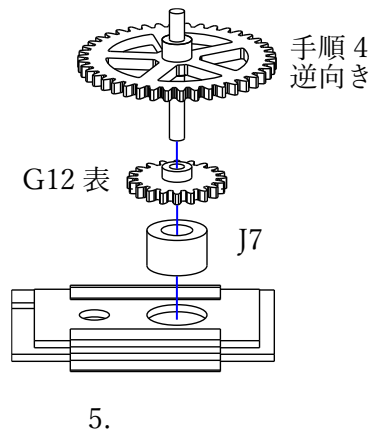
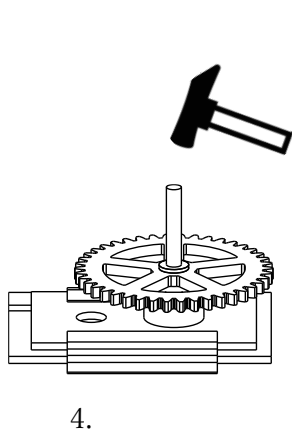
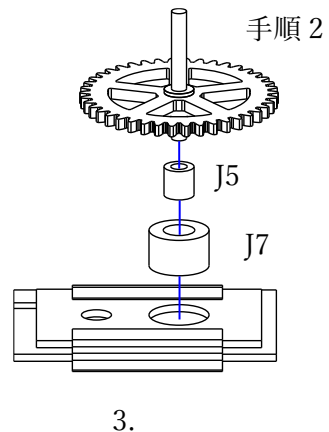
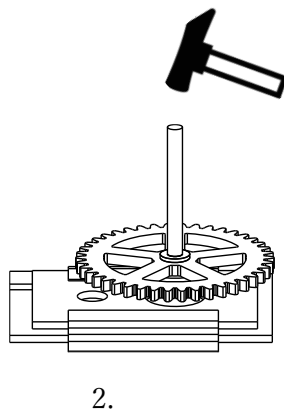
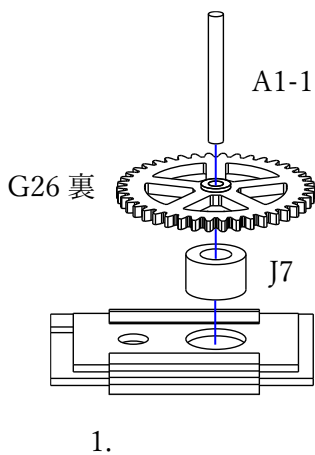
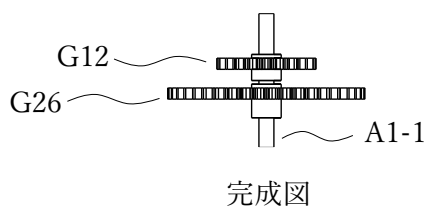
9. 完成

# GA12：土星驅動系齒車 1

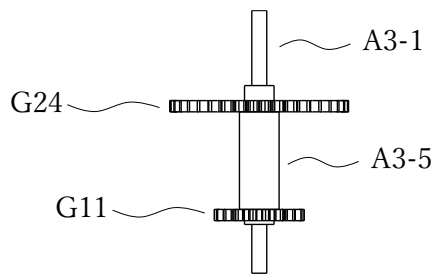




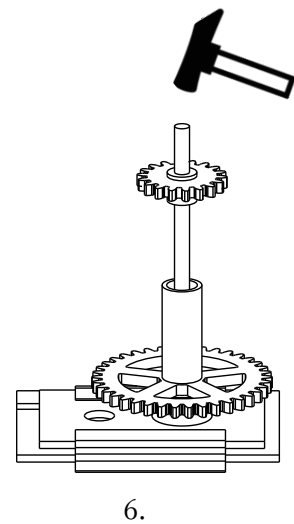
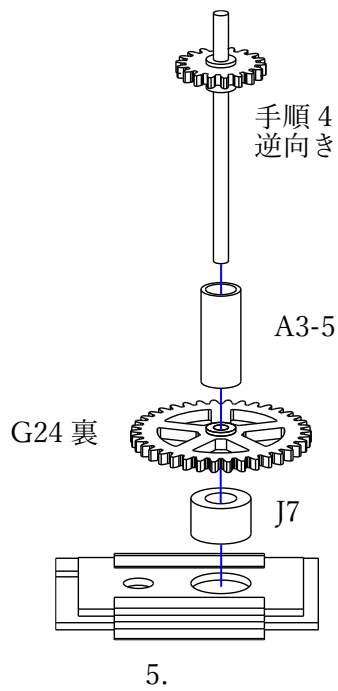
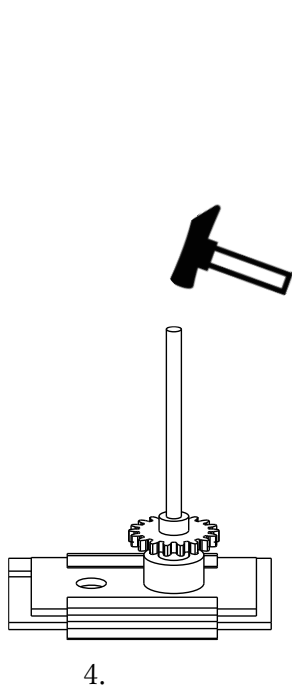
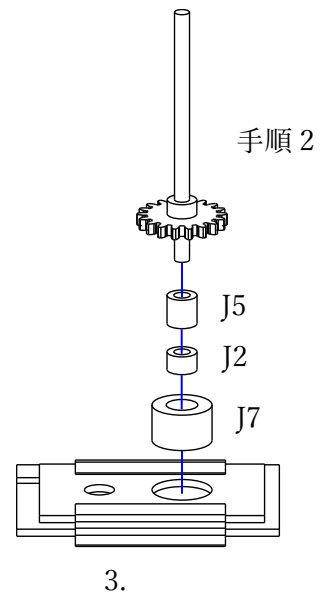
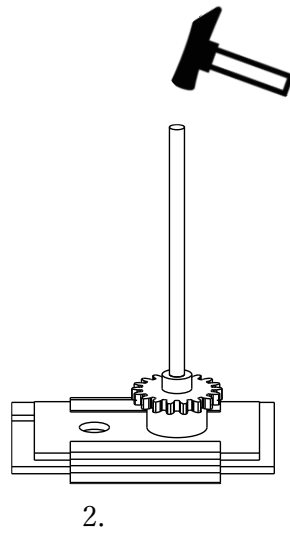
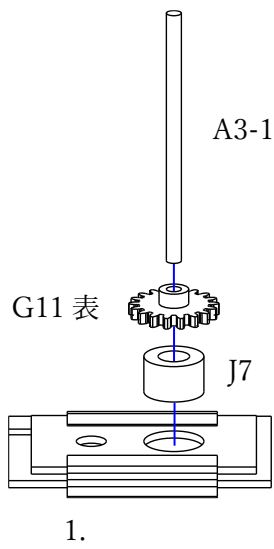
# GA13：土星驅動系齒車 2

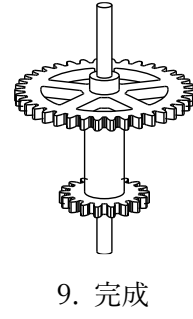
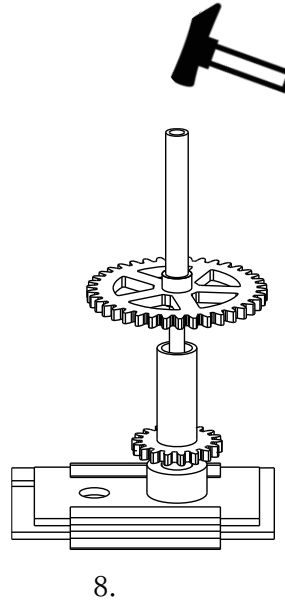
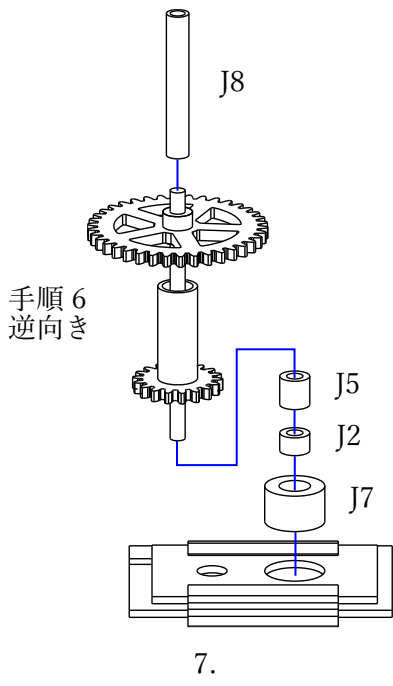


# GA14：土星駆動歯車

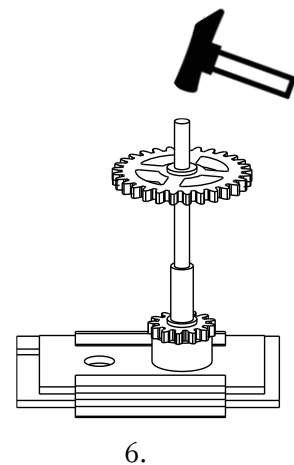
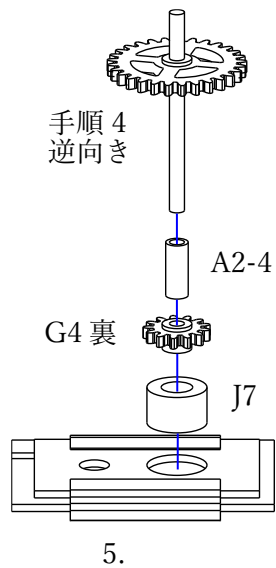
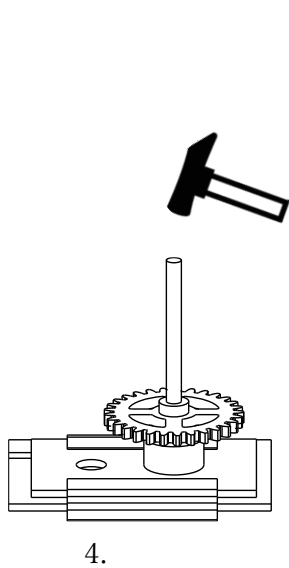
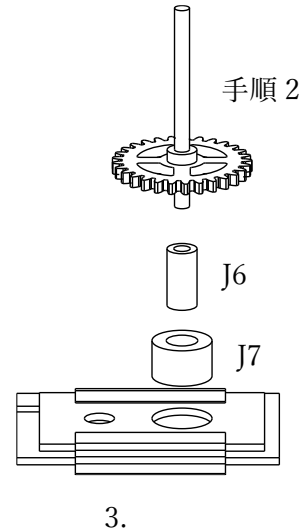
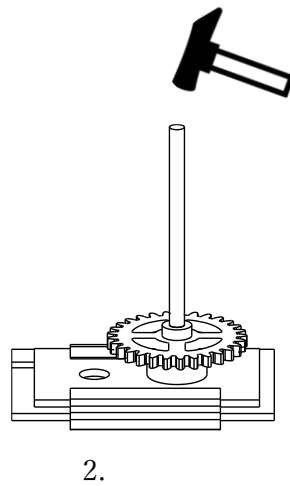
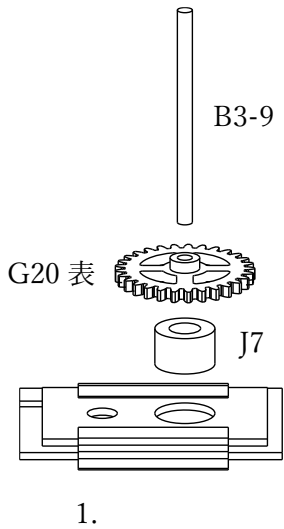
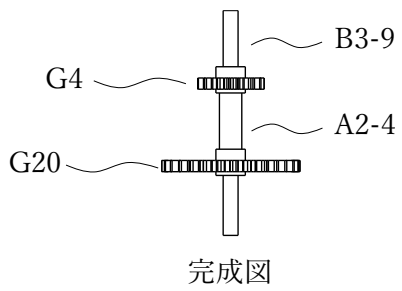


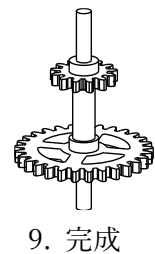
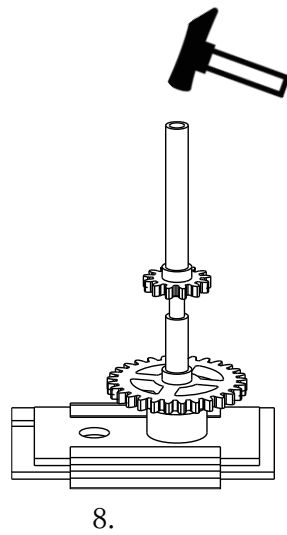
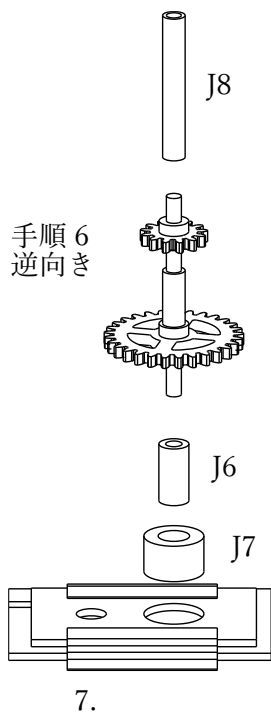
完成図



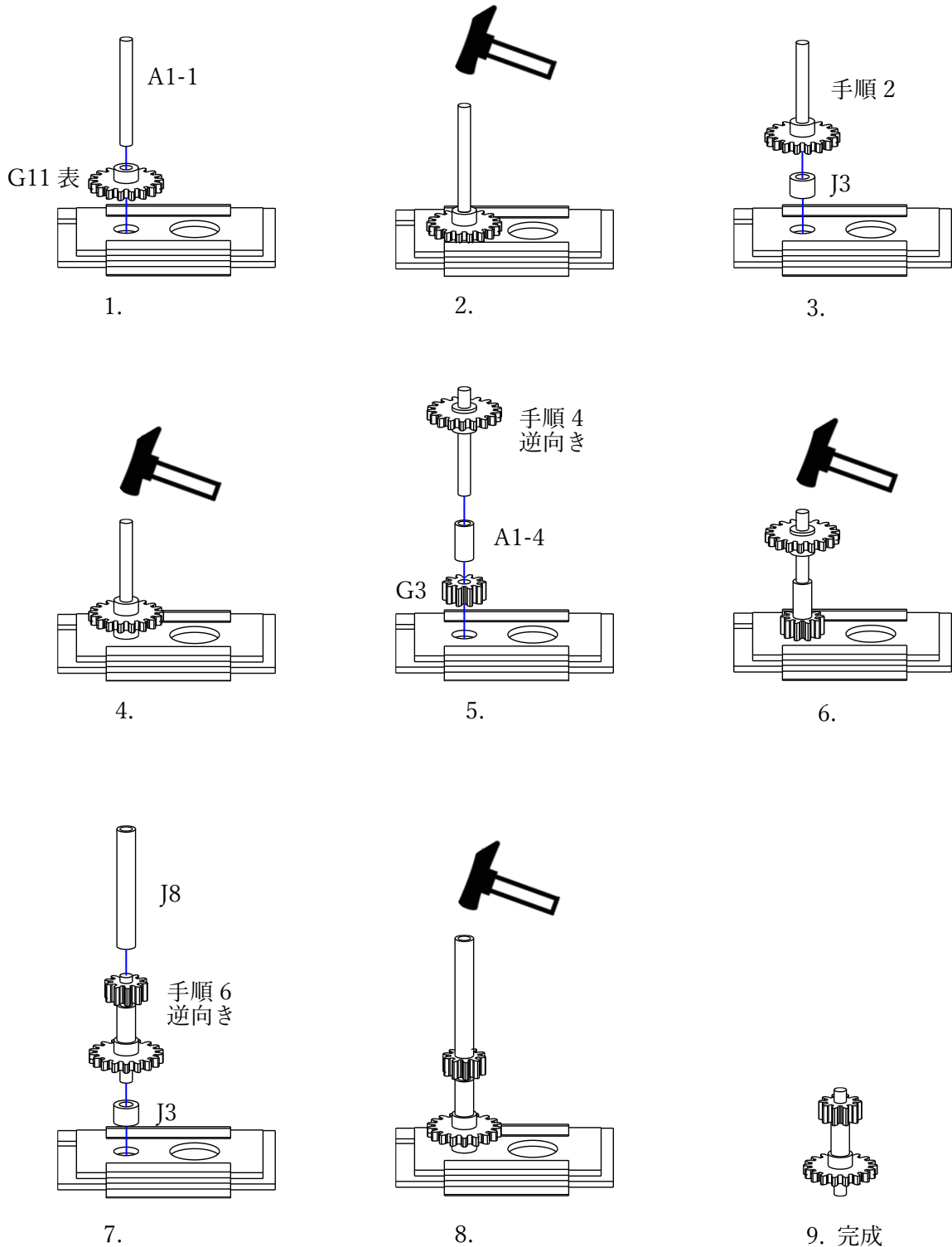
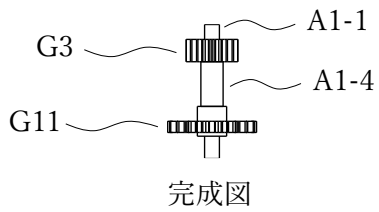


# GA15：天王星驅動系齒車

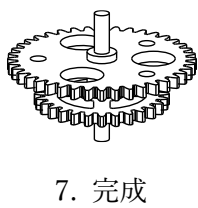
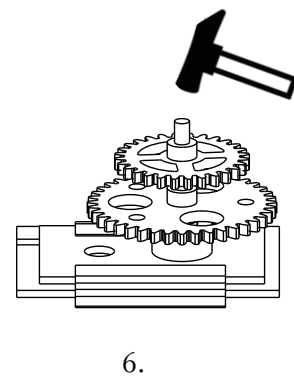
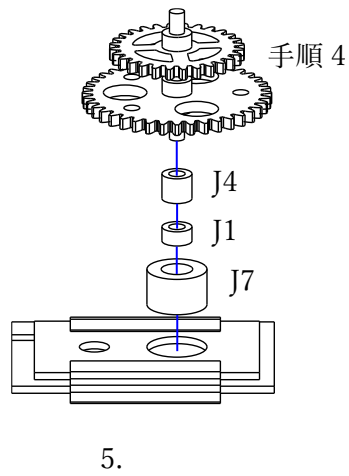
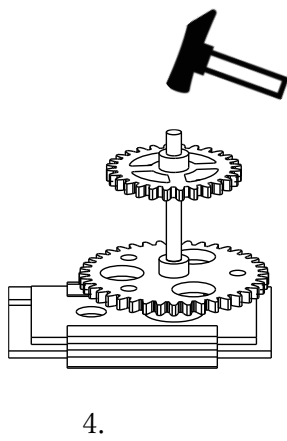
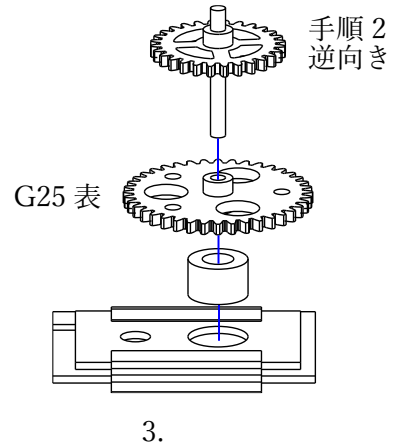
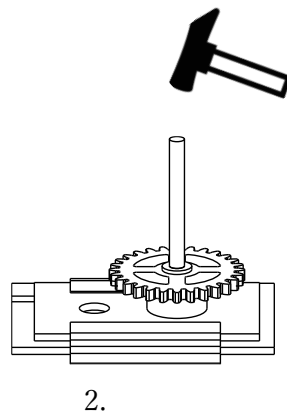
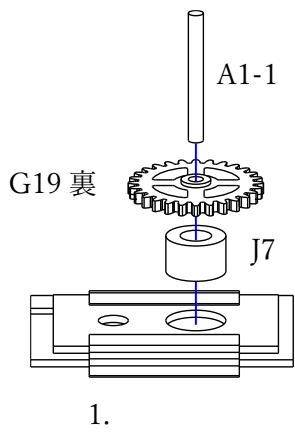
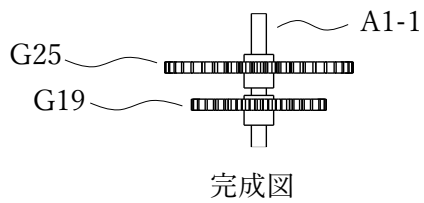




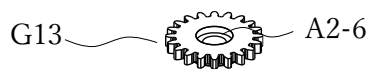
# GA16：天王星驅動齒車



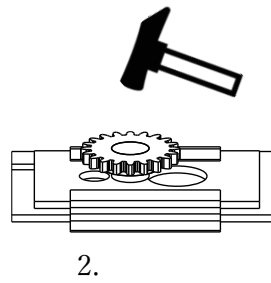
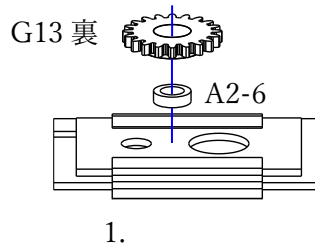
# GA17：タイムスケール連結歯車



# GA18：月駆動系歯車 1

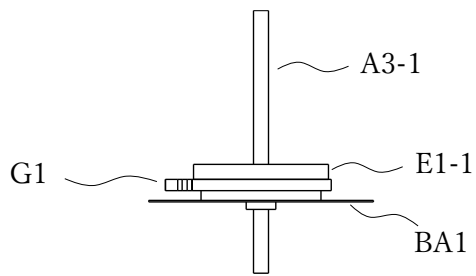


完成図

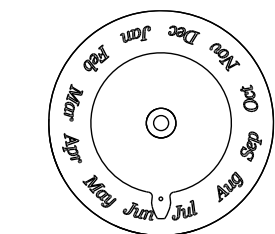
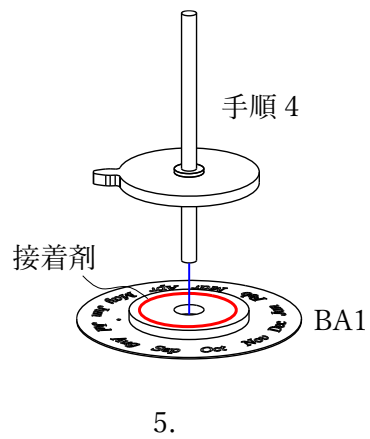
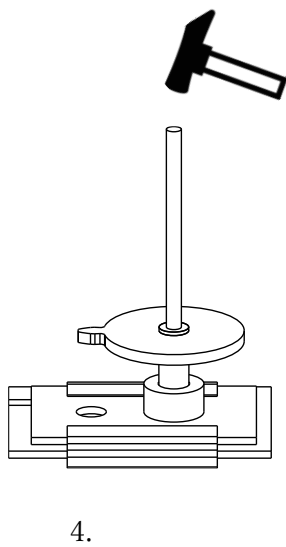
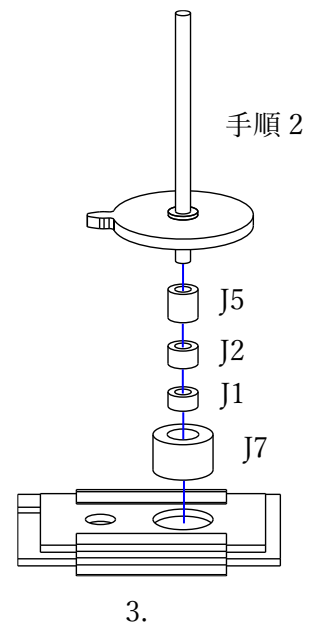
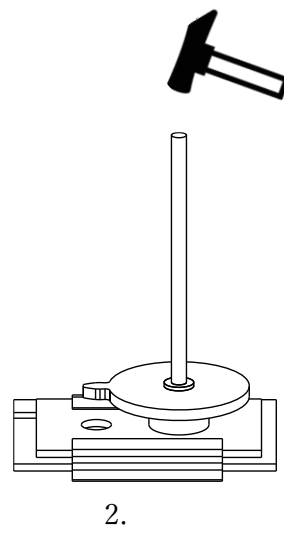
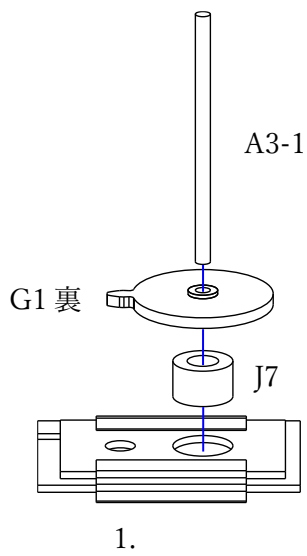




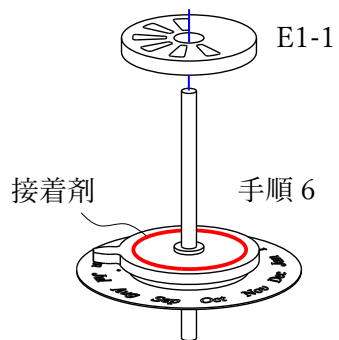
GA19 : month 歯車



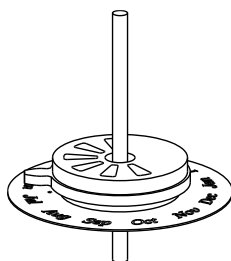
完成図



6. BA1 の○印と手順 4 の歯の方向を揃えます

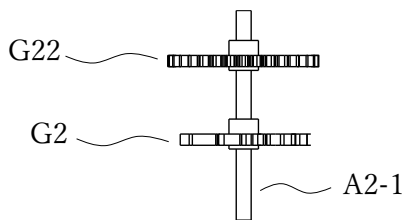


7. E1-1 裏のシートを剥がして接着します。E1-1 の周方向の向きはありません。

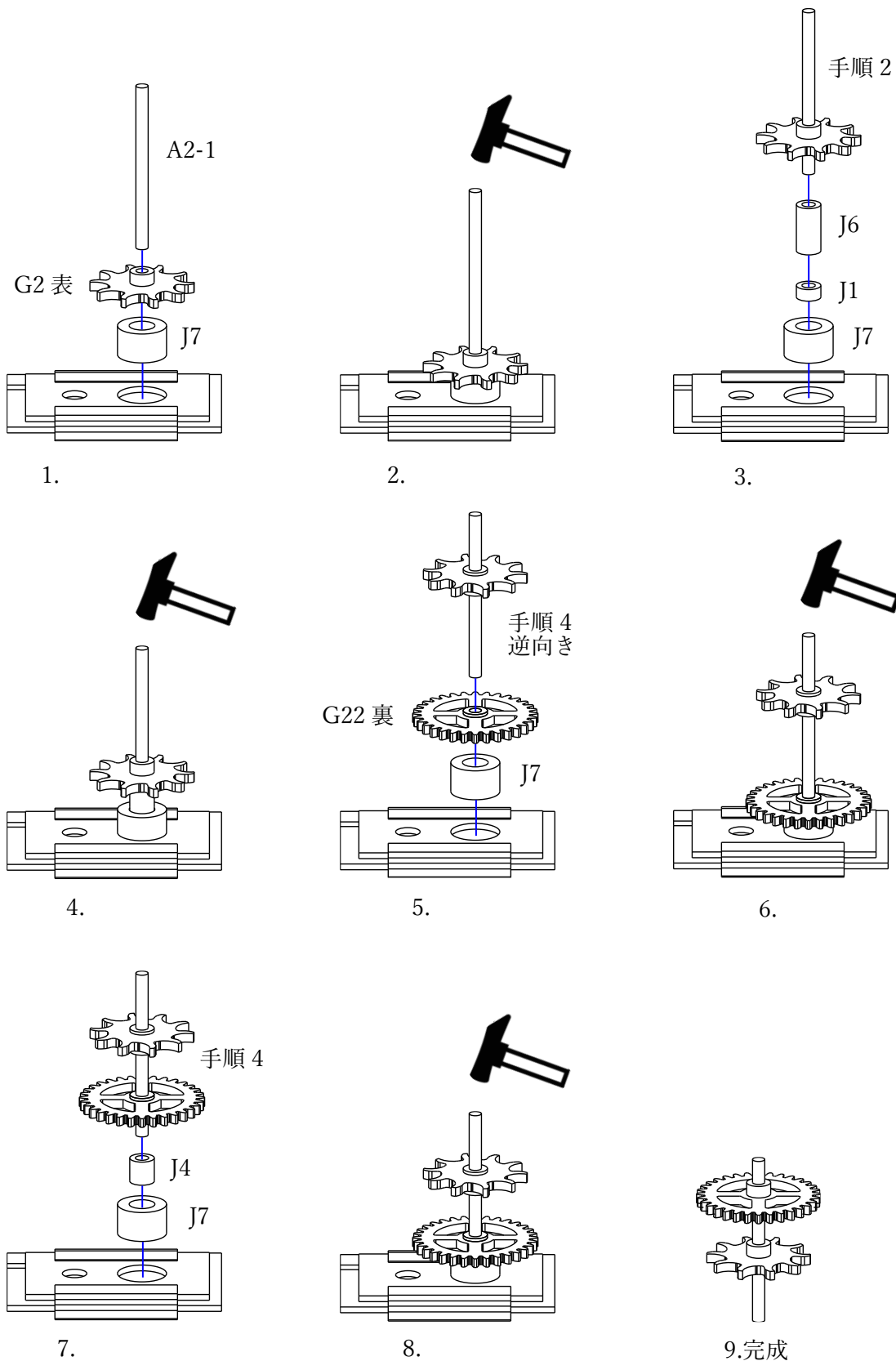


8. 完成

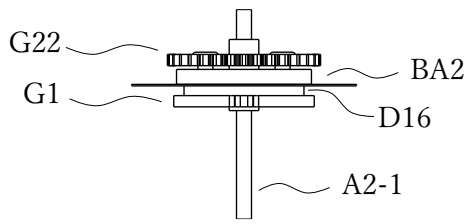
# GA20 : years 駆動歯車



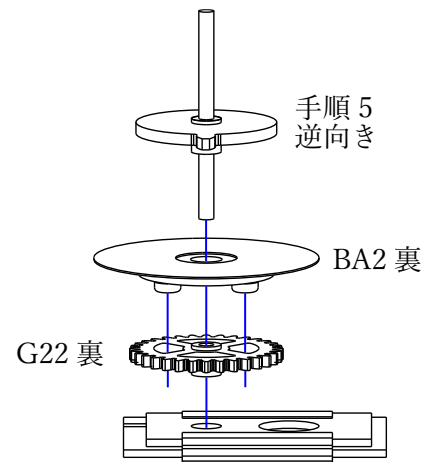
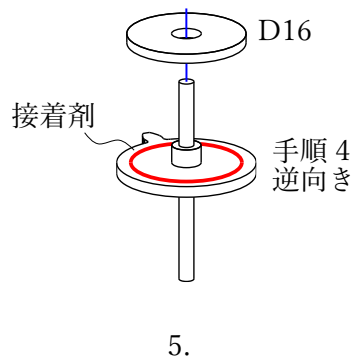
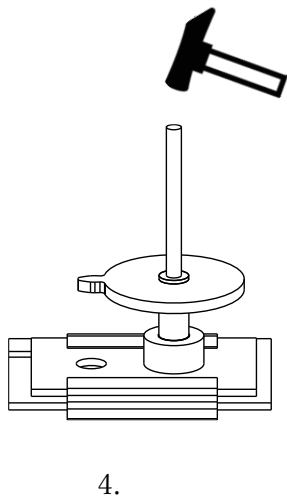
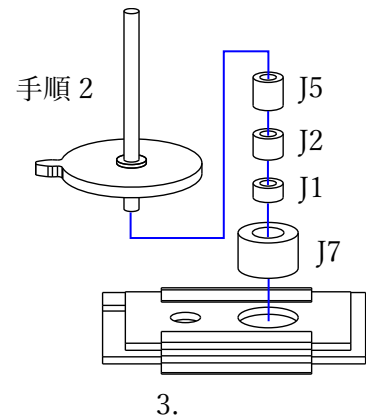
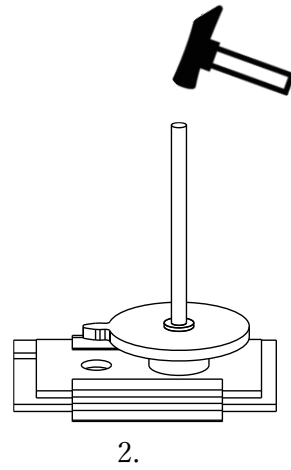
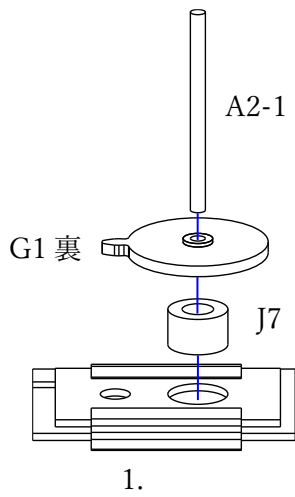
完成図



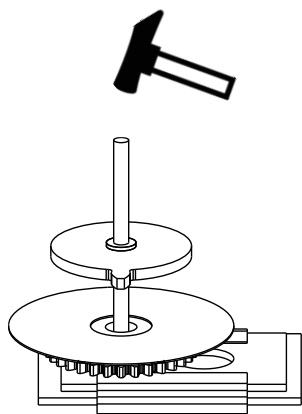
GA21 : years 歯車



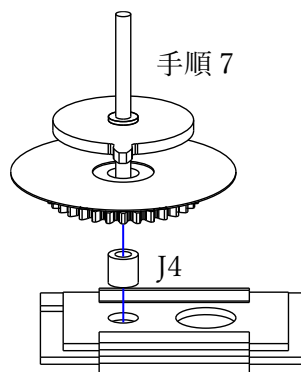
完成図



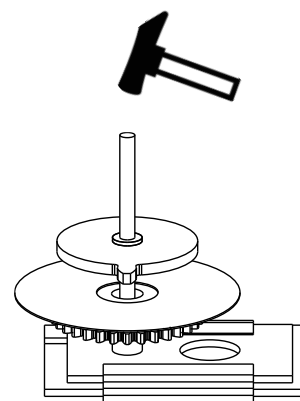
6. 各 부품の取り付け方向は手順 10 を参照してください。



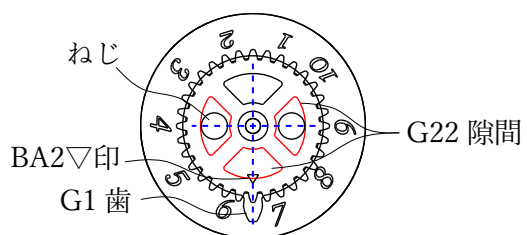
7. BA2 は動くので注意！



8.



9.



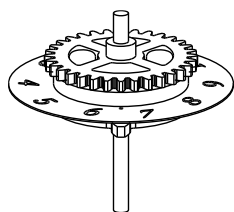
10. G1 歯、BA2▽印および G22 隙間の中心を一致させます。

(G1 歯は図の方向からは隠れて見えないので横方向から確認してください)

また、ねじが G22 隙間の中心に一致することを確認します。

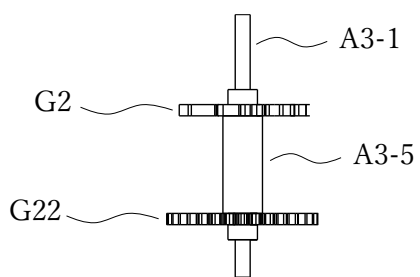
手順 9 の後に G22 を手で回して微調整してください。

また BA2 は自由に動くことも確認して下さい。

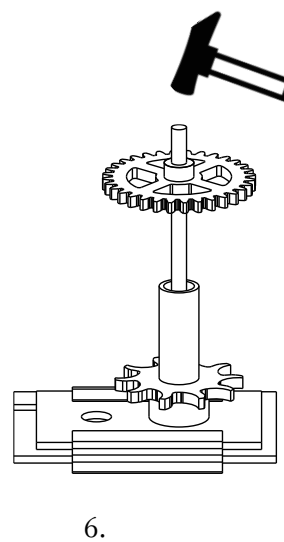
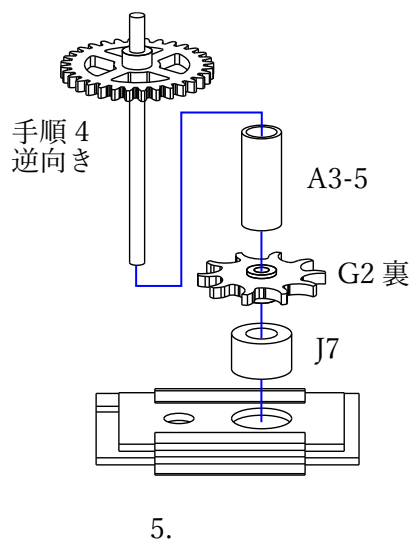
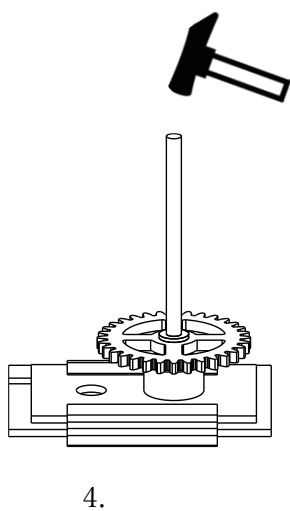
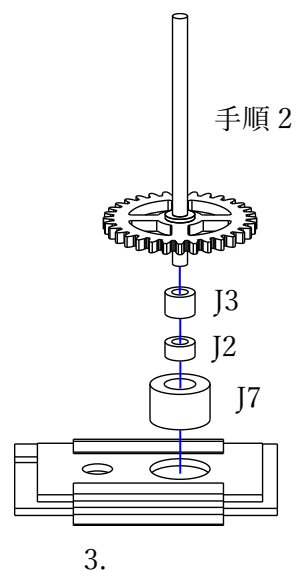
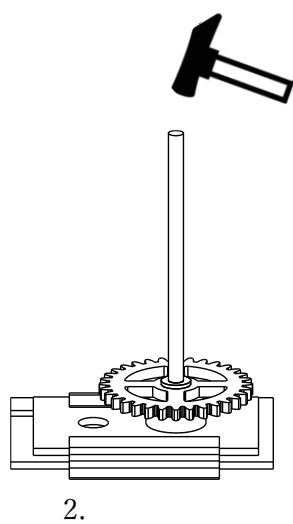
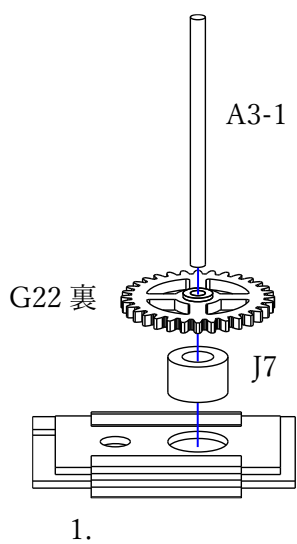


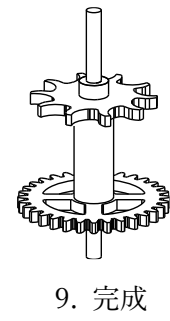
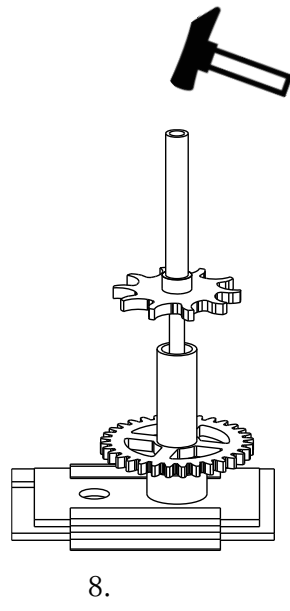
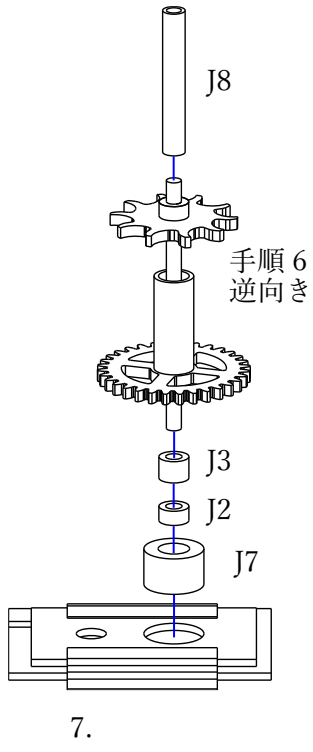
11. 完成

# GA22 : 10 years 駆動歯車

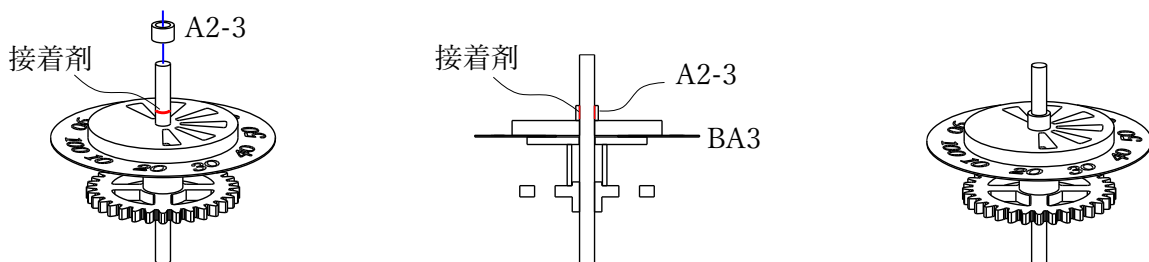
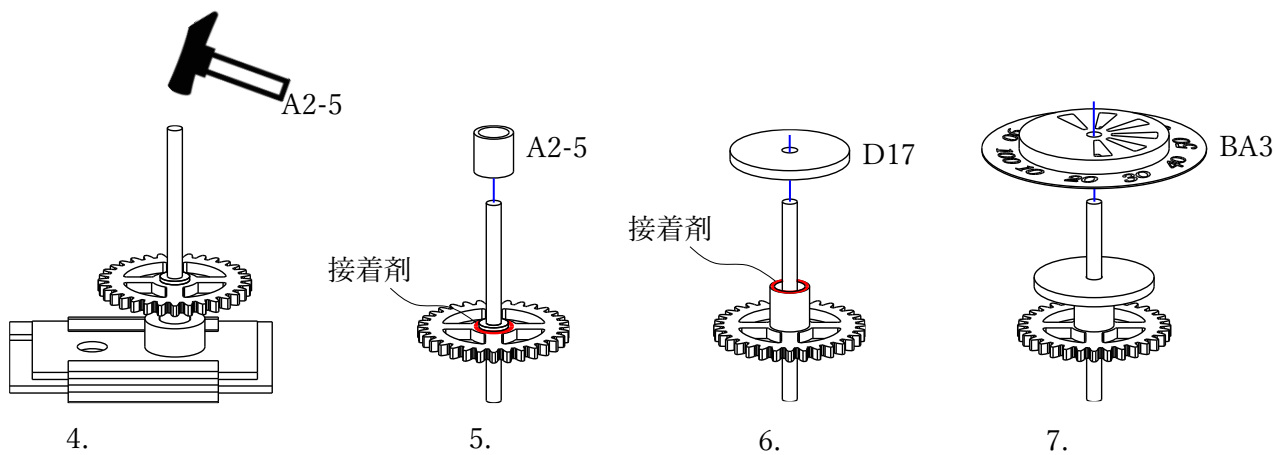
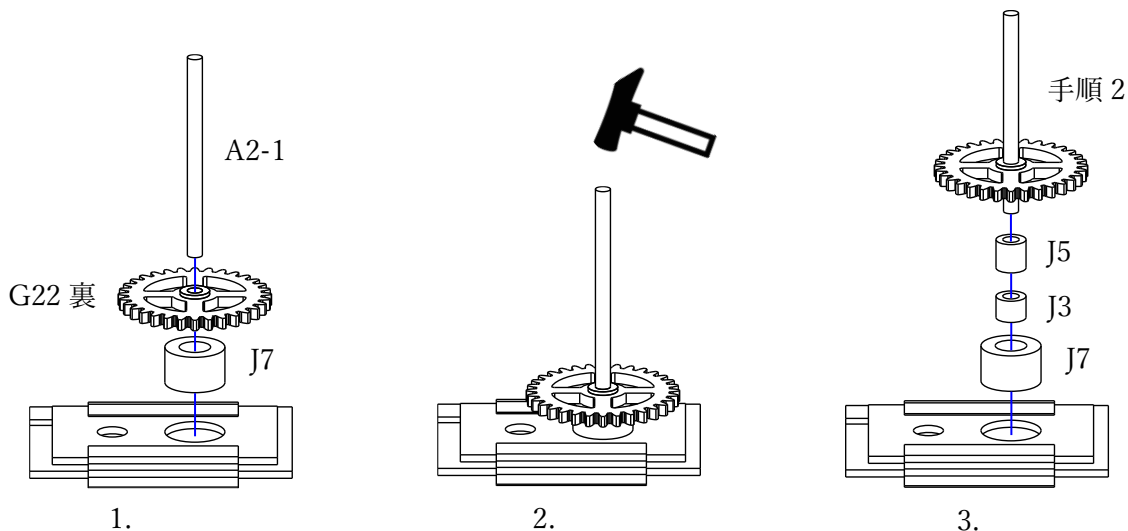
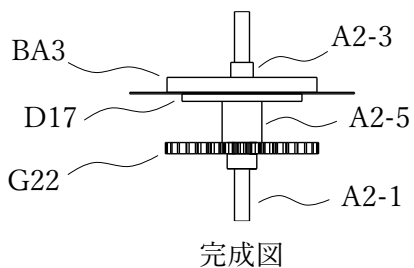


完成図





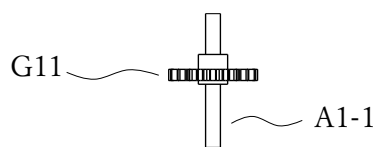
# GA23 : 10 years 歯車



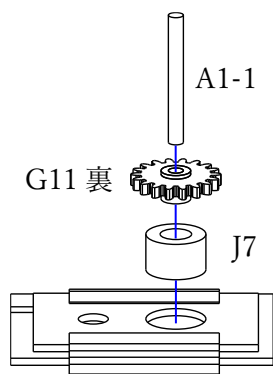
8. BA3 が自由に回転できるようにできるだけ接着剤が A2-3 の下にはみ出さないようにします。接着剤が乾いてから BA3 を掴んでシャフト周りに回し、はみ出した接着剤との接着状態を切ります。



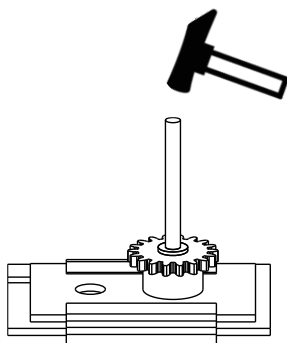
# GA24：海王星驅動系齒車 1



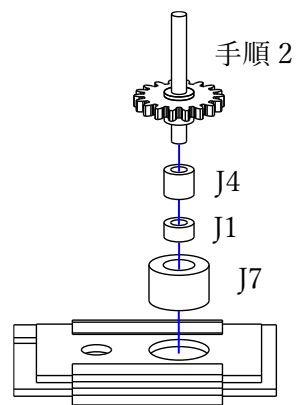
完成図



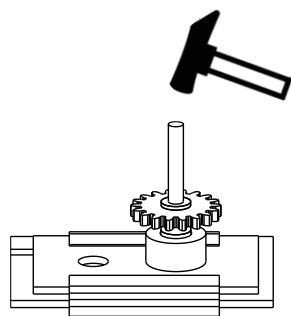
1.



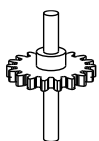
2.



3.

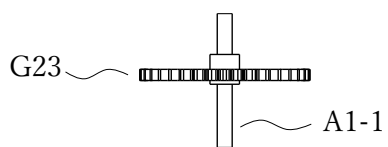


4.

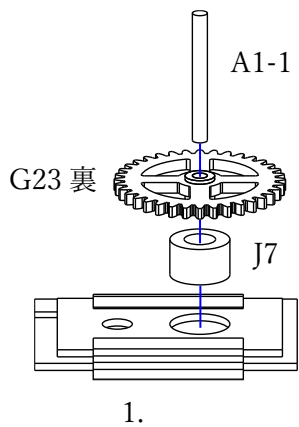


5. 完成

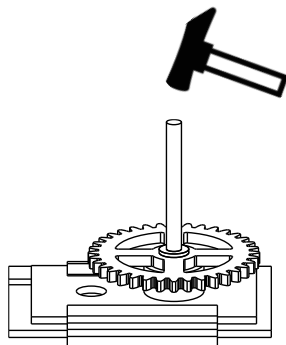
# GA25：海王星駆動系歯車 2



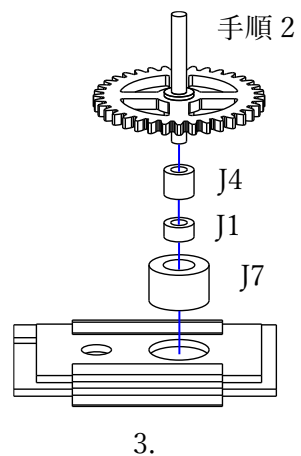
完成図



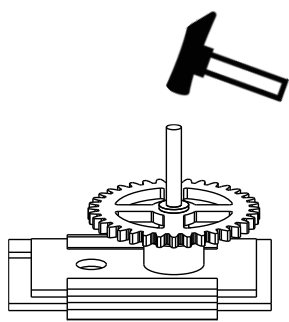
1.



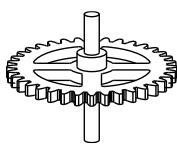
2.



3.

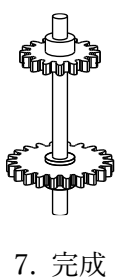
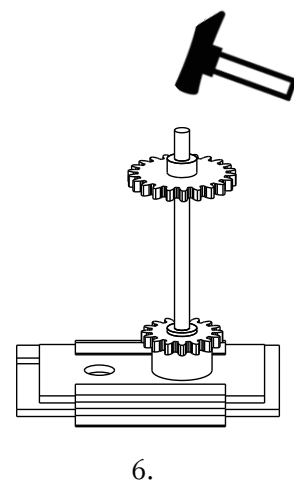
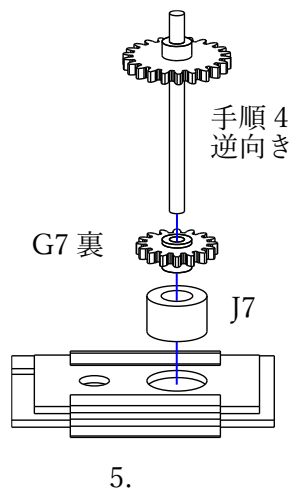
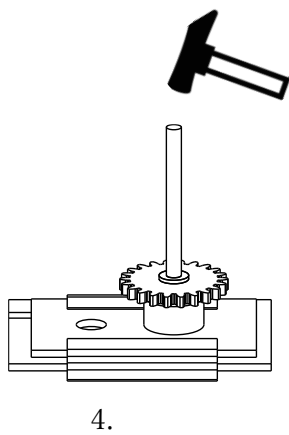
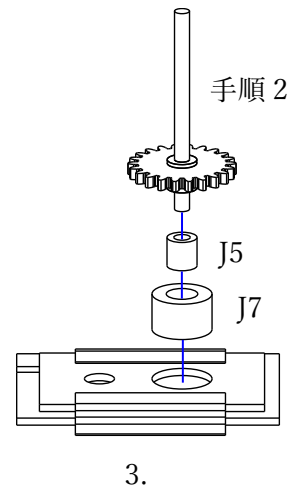
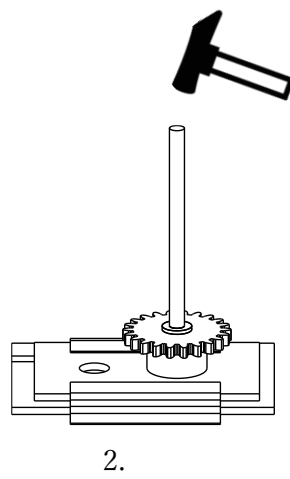
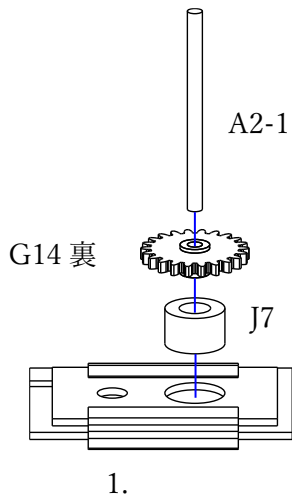
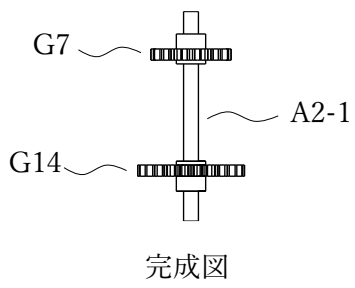


4.

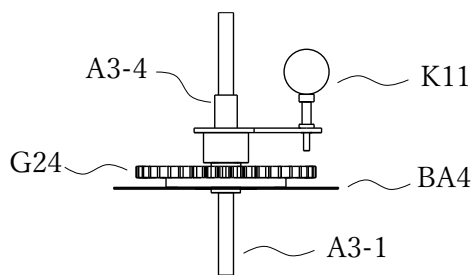


5. 完成

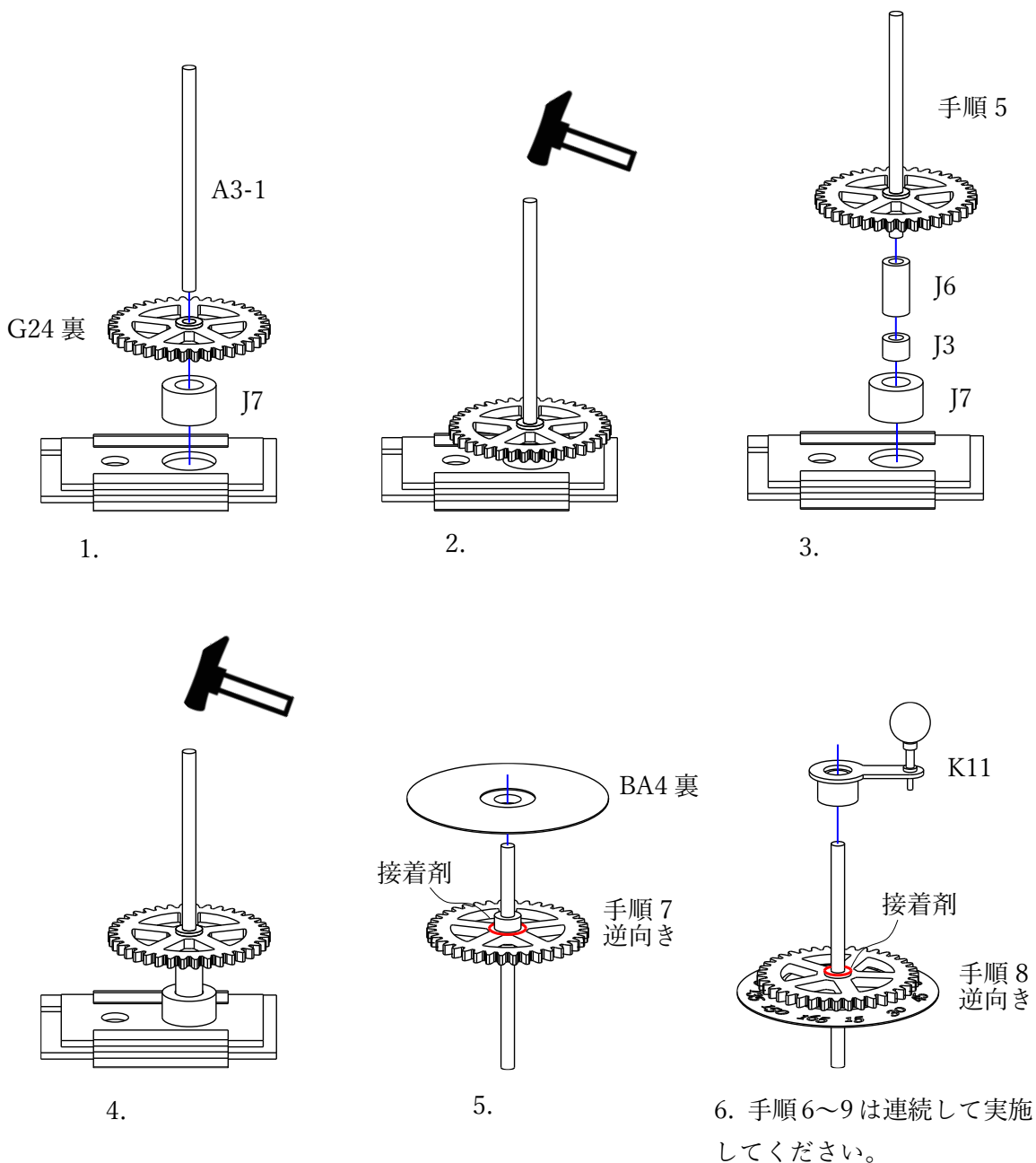
# GA26：海王星駆動歯車

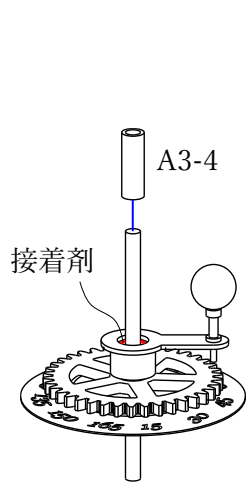


# GA27：海王星歯車

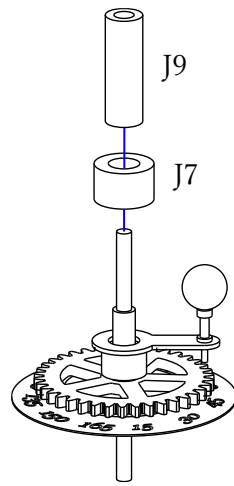


完成図

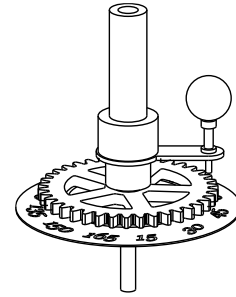




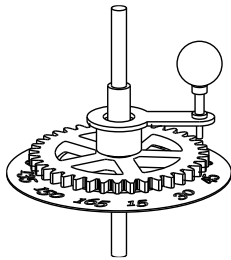
7.



8. 接着中に K11 が傾かないように重り (J7、J9) で押さえます。

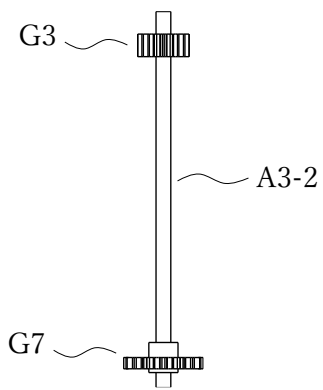


9. 接着剤が硬化するまで待ちます。

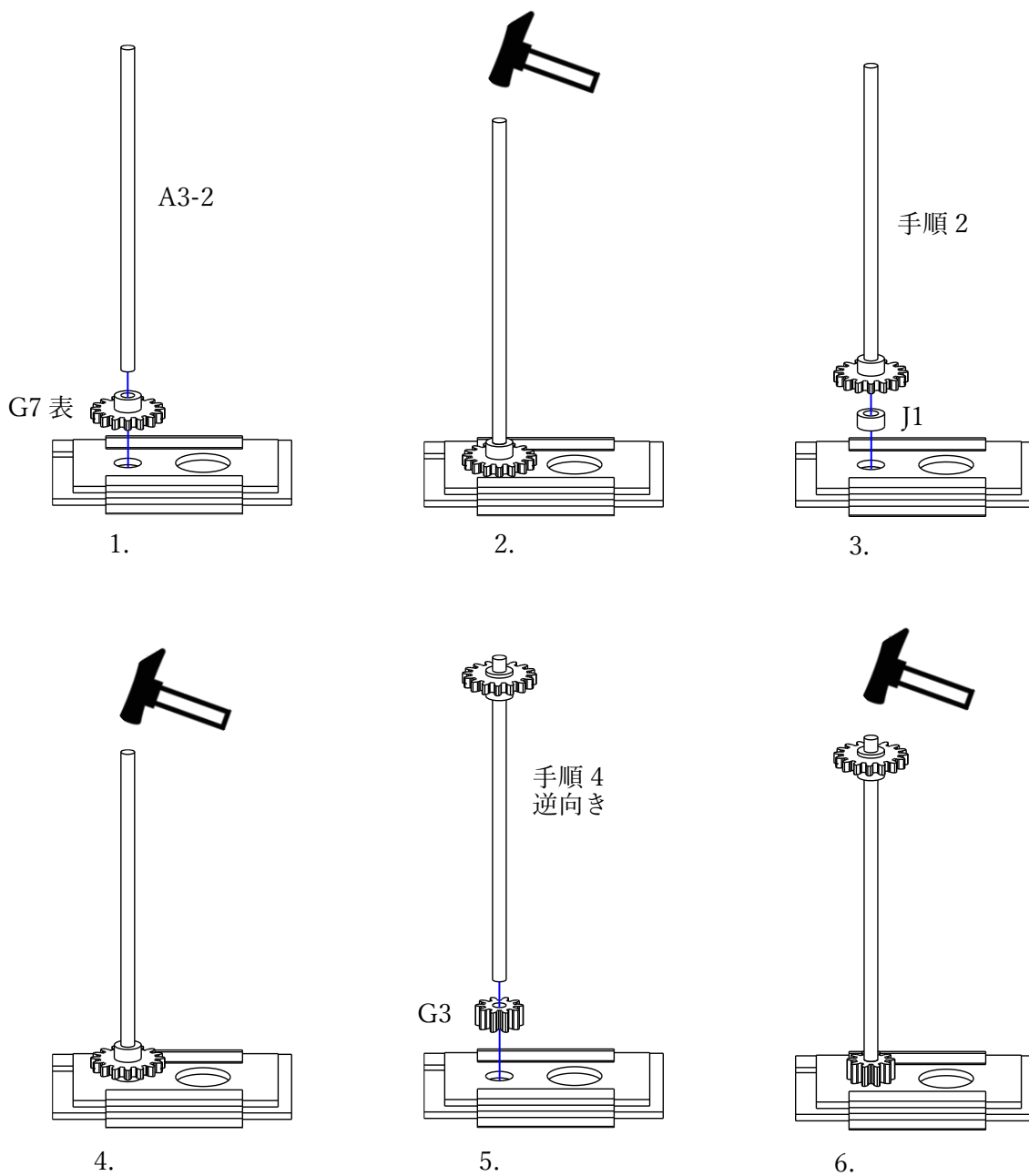


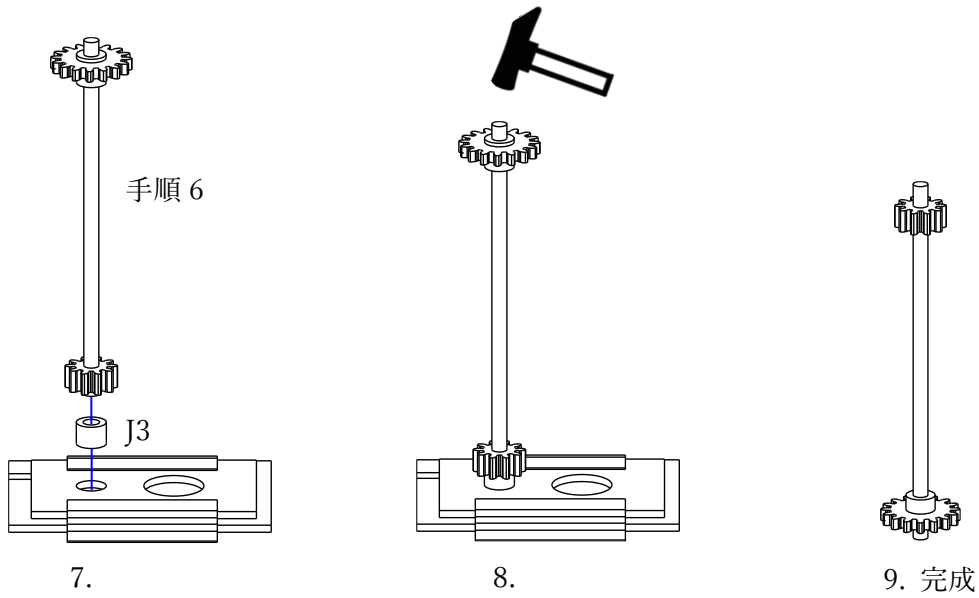
10. 完成

# GA28 : 彗星連結歯車

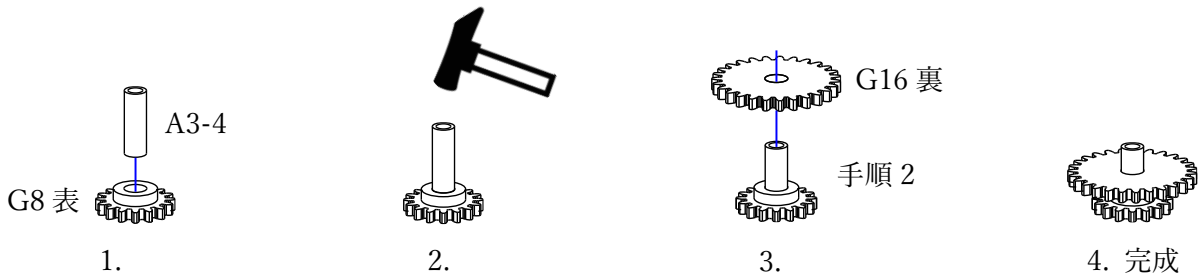
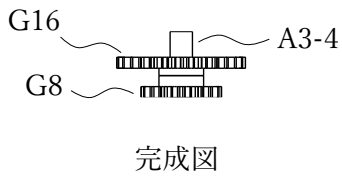


完成図

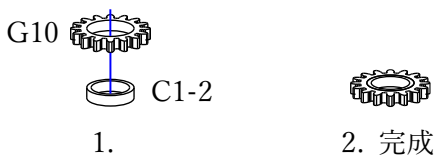
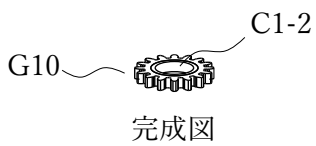




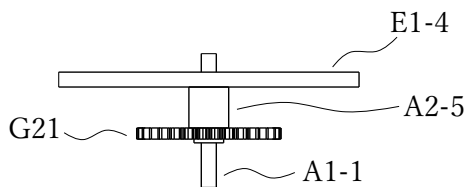
GA29：木星軌道駆動系歯車 1



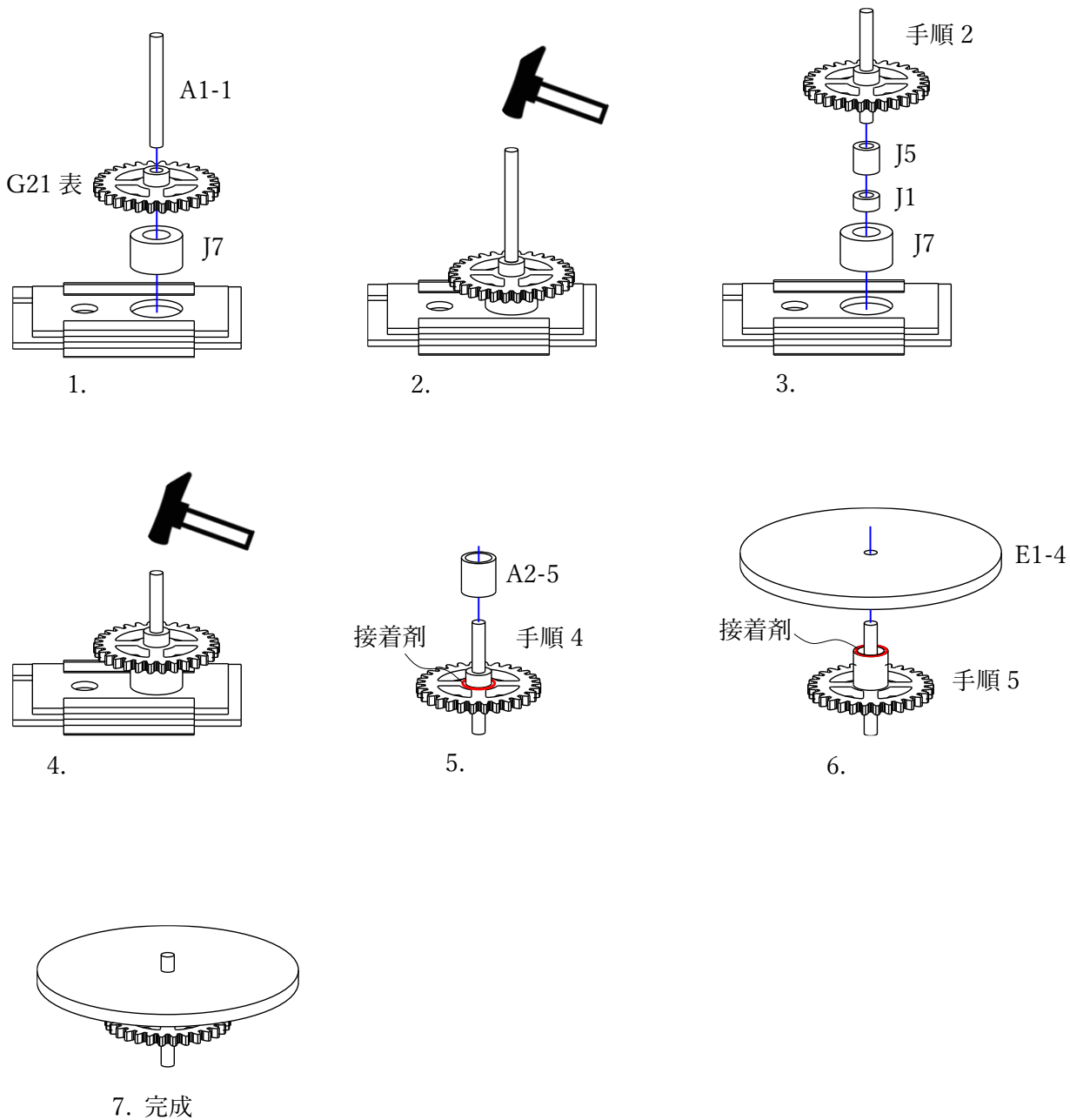
GA30：木星軌道駆動系歯車 2



# GA31：木星軌道驅動系齒車

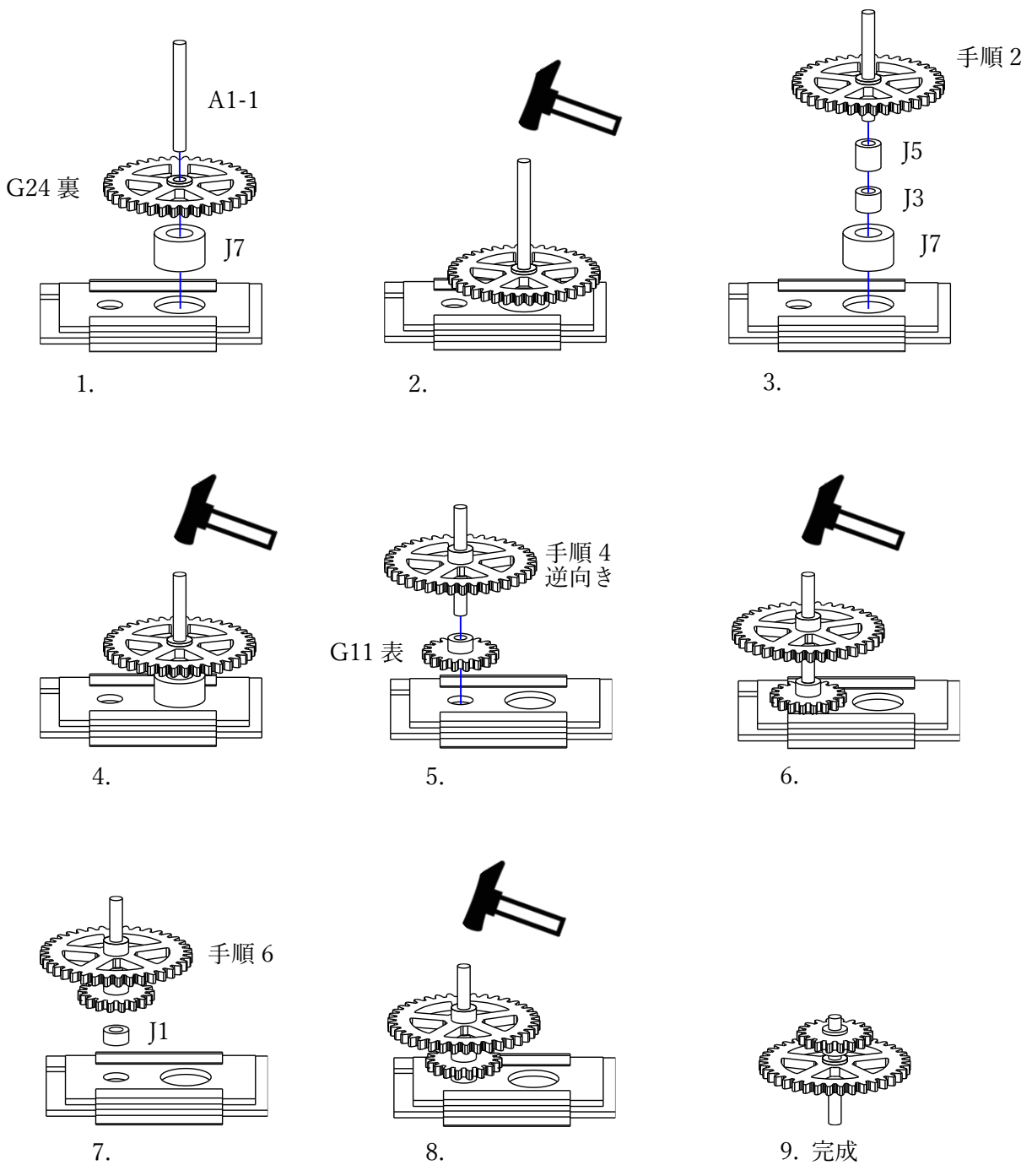
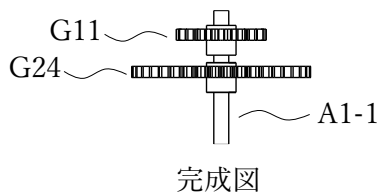


完成圖

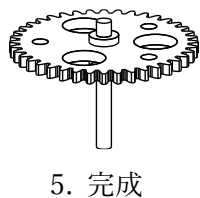
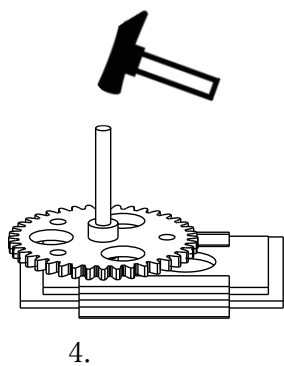
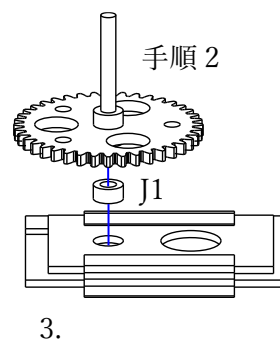
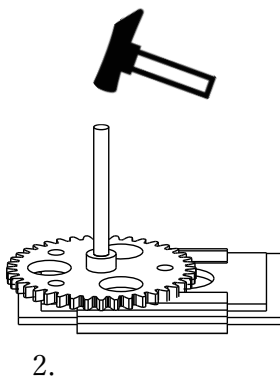
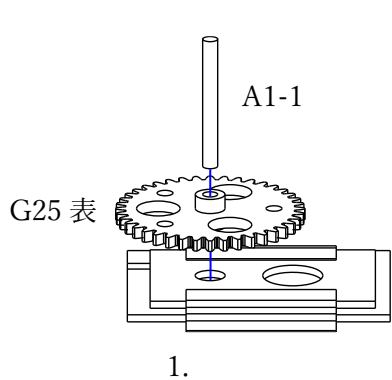
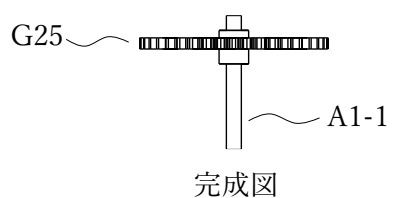




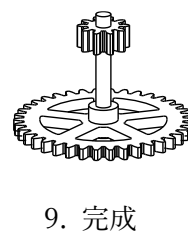
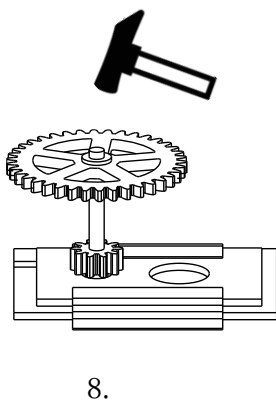
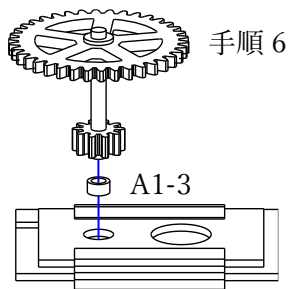
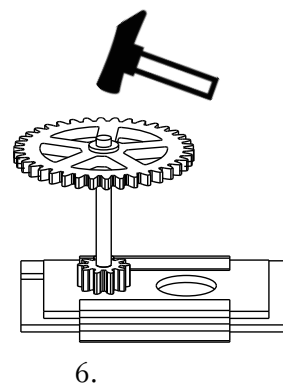
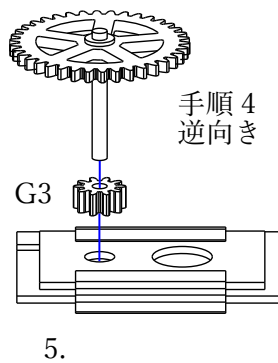
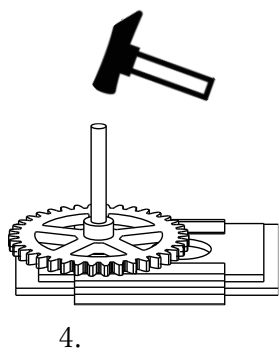
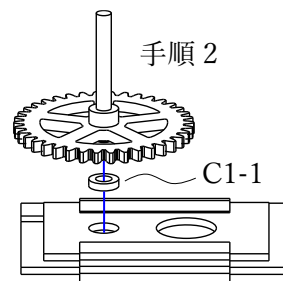
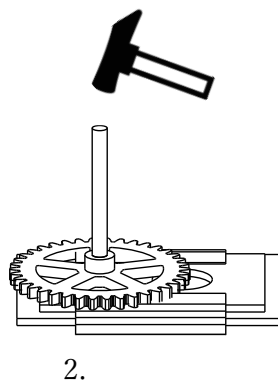
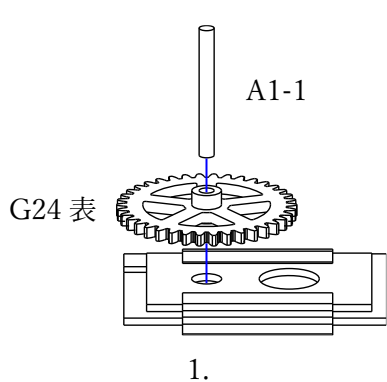
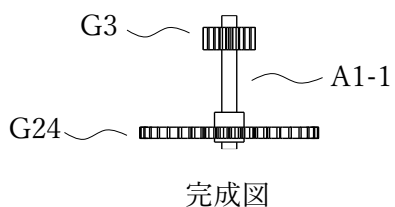
# GA32：彗星駆動歯車



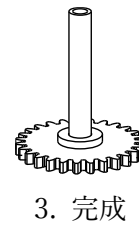
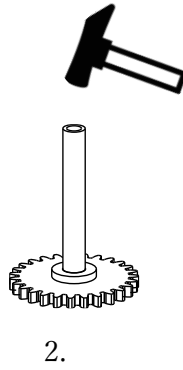
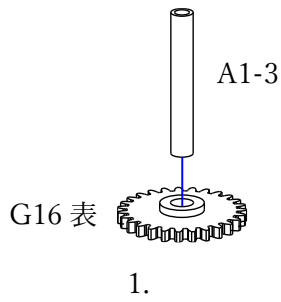
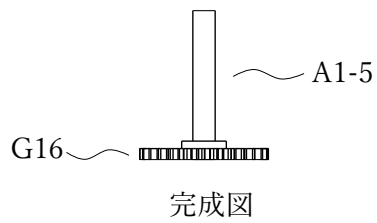
# GA33：彗星齒車



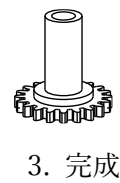
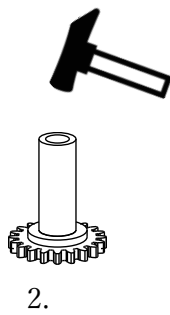
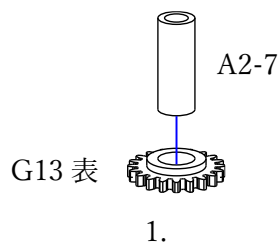
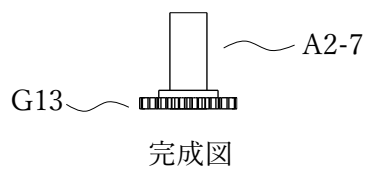
# GA34：木星駆動歯車



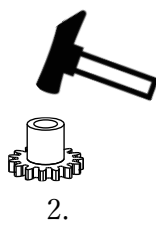
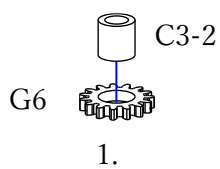
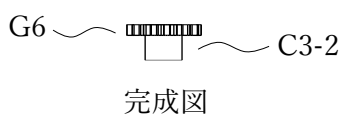
### GA35：金星齒車



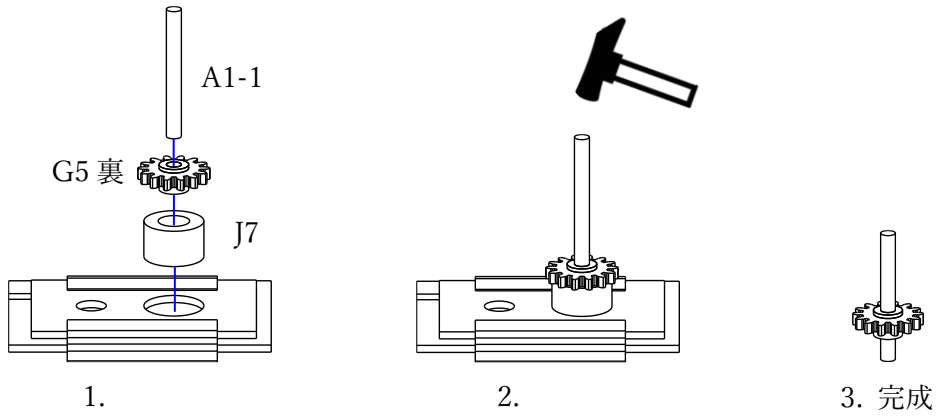
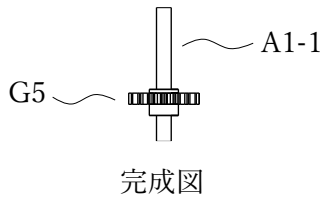
### GA36：月驅動系齒車 3



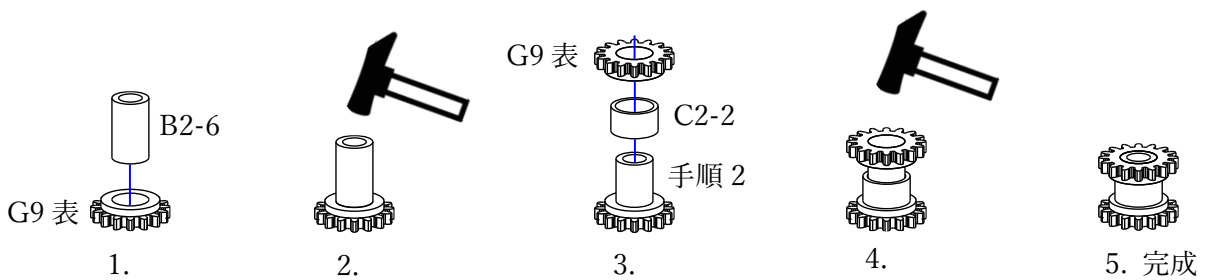
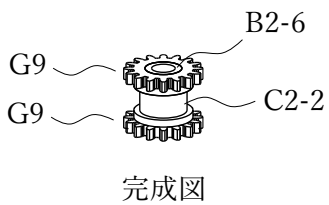
### GA37：月驅動齒車



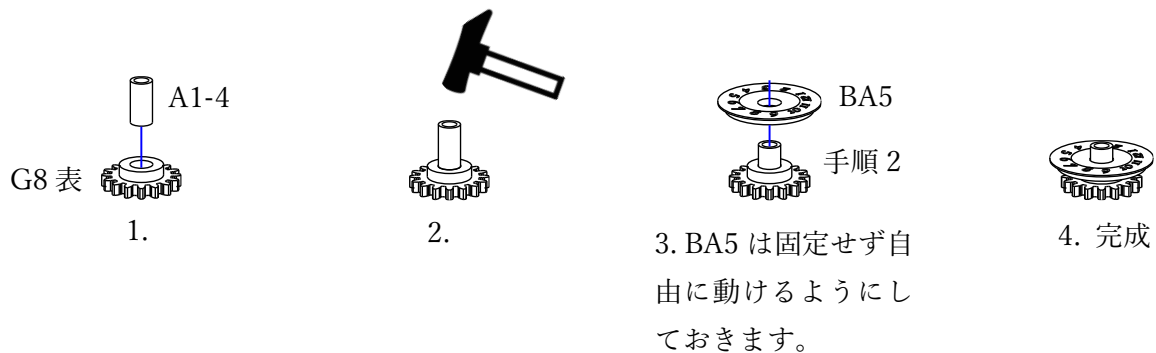
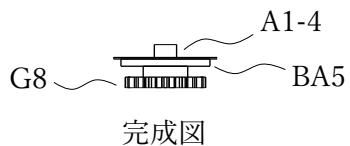
## GA38： 月歯車



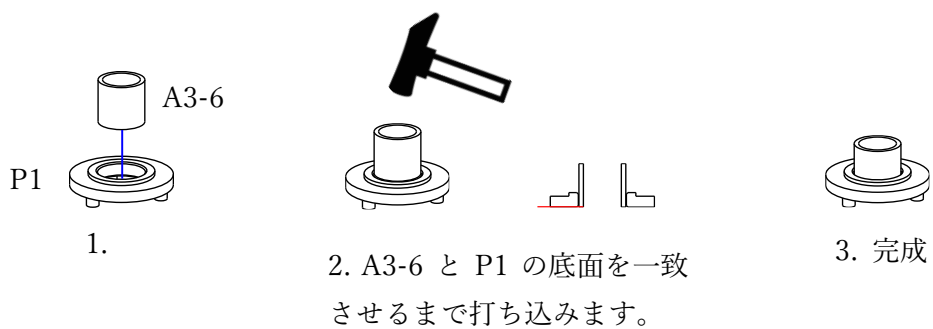
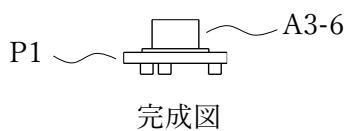
## GA39： カレンダー駆動歯車



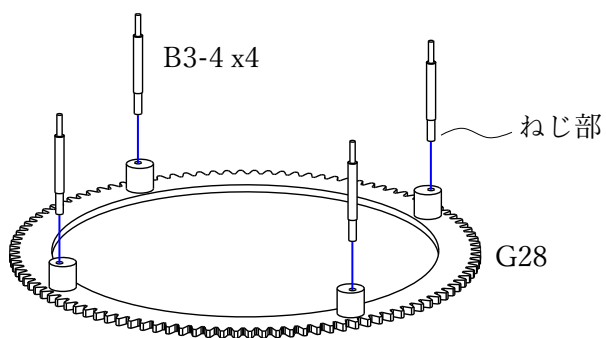
## GA40： カレンダー歯車



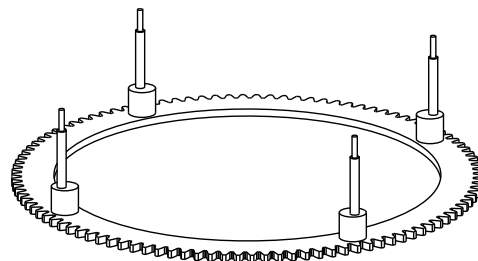
## GA41： カレンダー駆動系部品



## GA42： 火星歯車

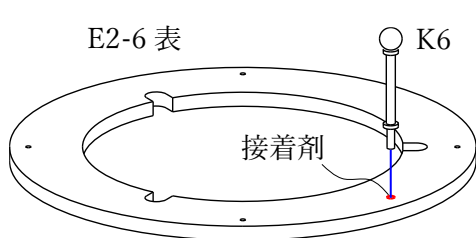


1. B3-4はねじ部を下側にしてG28にねじ止めしてください。



2. 完成

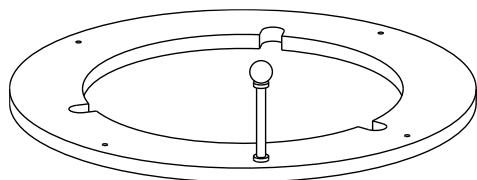
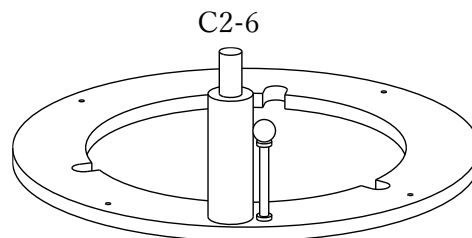
## GA43： 火星カバー



1. E2-6の裏のシートを剥がしてください。

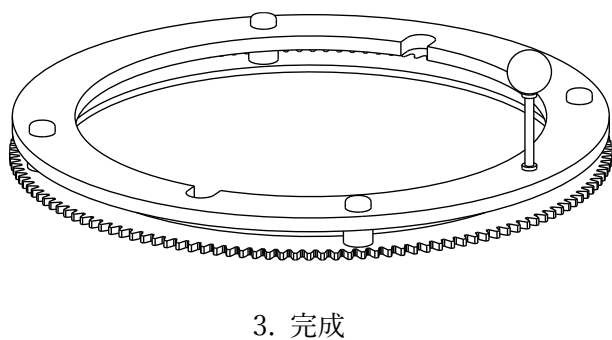
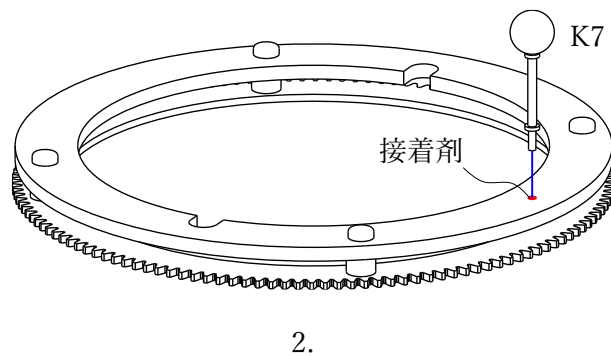
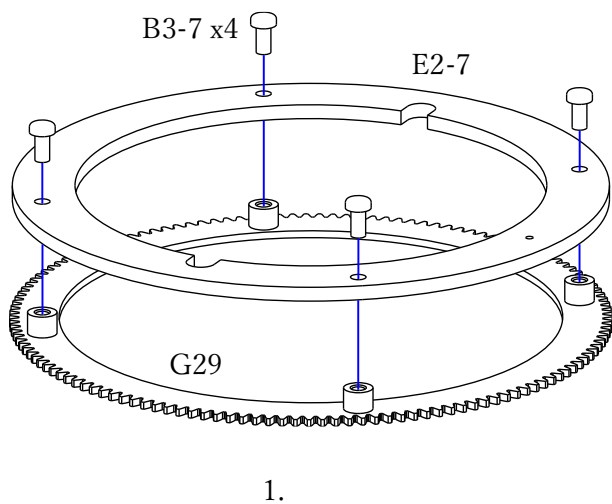
K6(火星)が下に貫通するため紙コップなどにE2-6を置き接着してください。

またK6は傾く場合があるので接着剤が乾くまで例えばC2-6などを支えにして真っすぐ立たせてください。

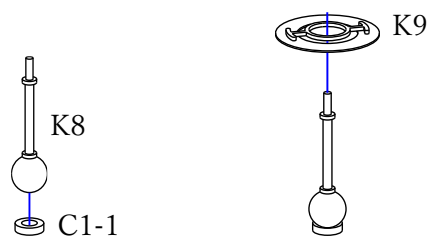


2. 完成

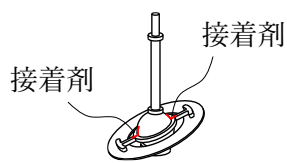
## GA44：木星歯車



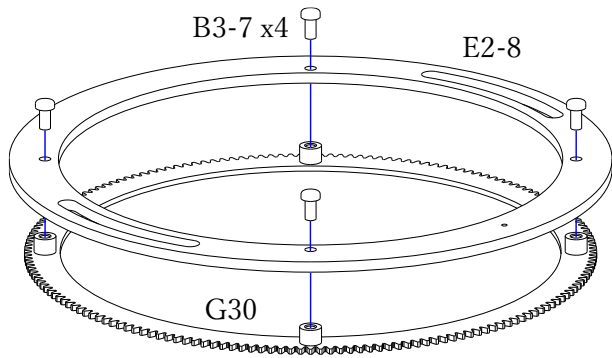
## GA45：土星歯車



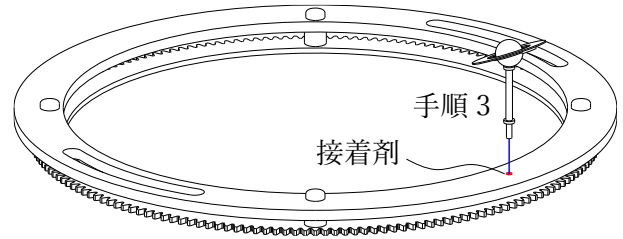
2.



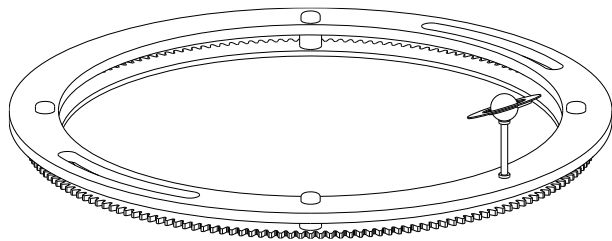




4.

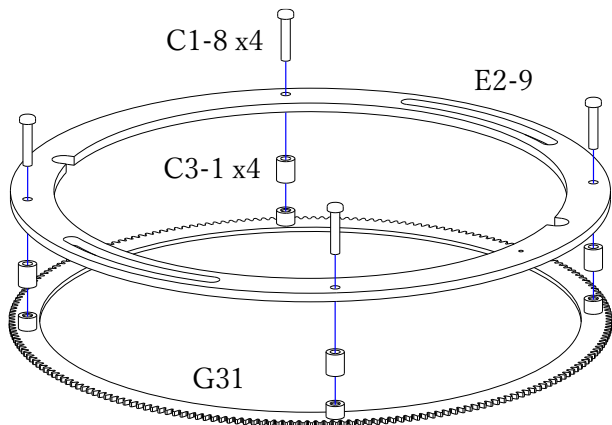


5.

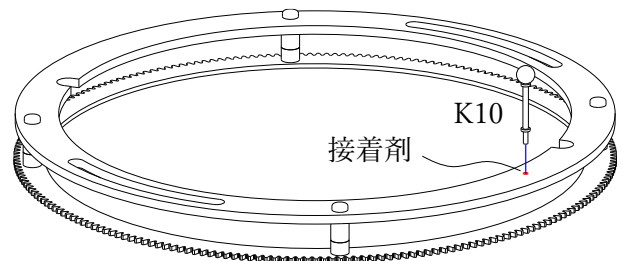


6. 完成

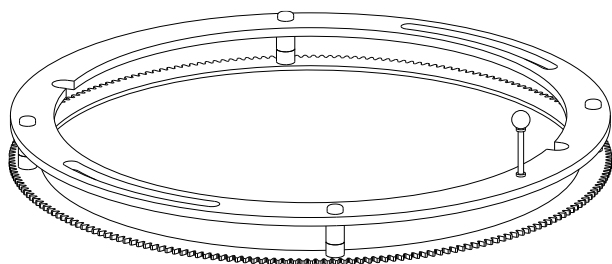
### GA46：天王星齒車



1.



2.



3. 完成

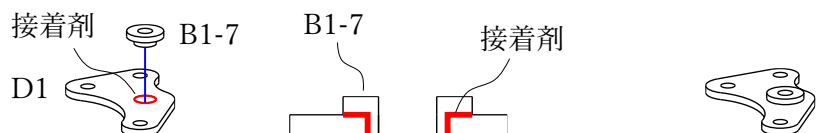
## ブッシュの接着

D 番号および E 番号の亚克力部品は全てシートを剥がしてください。

中性洗剤（食器用洗剤など）で洗うと埃が付きにくくなります。（水中で部品同士が接触すると傷が付くので、複数の部品を同時に水中に入れないようにしてください。）

また埃が付いた時は絵具用の刷毛などではらってください。

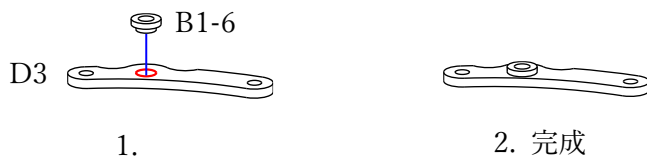
### CA1： カレンダー mount



1. D1 のシートを全て剥がします。  
D1 の穴の縁に沿って接着剤を塗り B1-7 を接着します。  
B1-7 の内径側に接着剤が付かないように注意してください。

2. 完成

### CA2： 木星歯車 mount



1.

2. 完成

### CA3： 天王星歯車 mount 1



1.

2. 完成

## CA4：天王星齒車 mount 2



1. D5 に表裏の違いはありません。

2. 完成

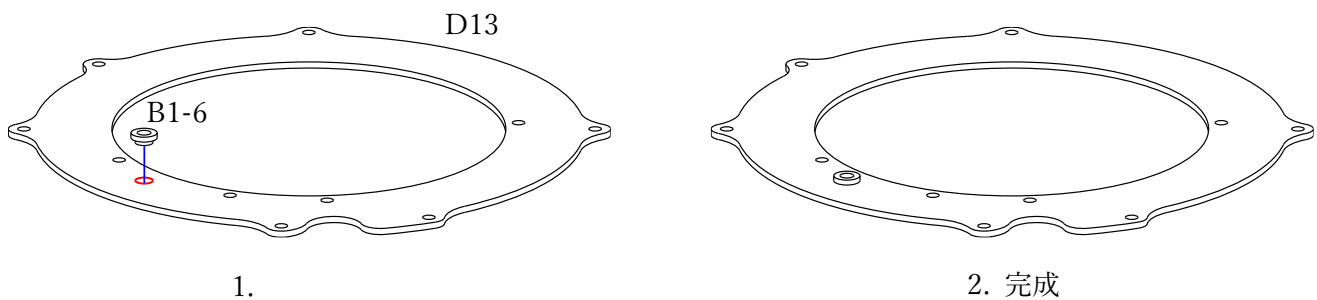
## CA5：彗星アーム



1. D8 に表裏の違いはありません。

2. 完成

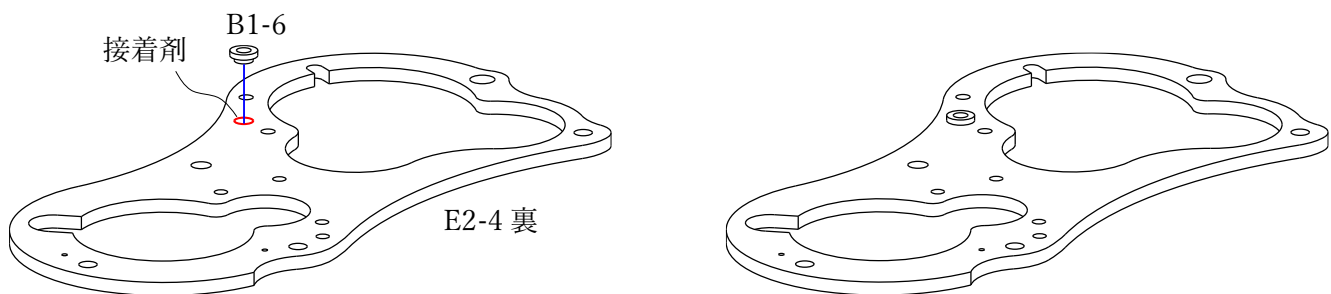
## CA6：木星 mount



1.

2. 完成

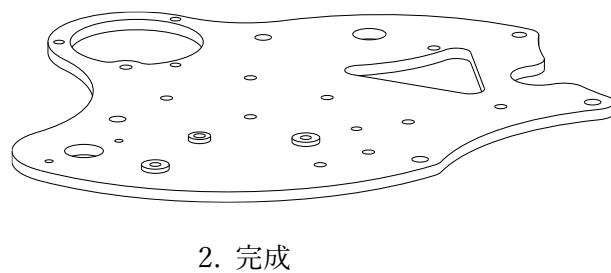
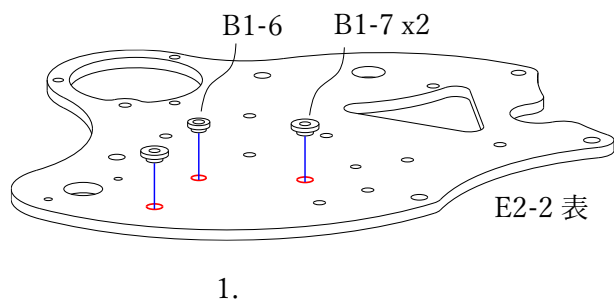
## CA7：タイムスケール mount



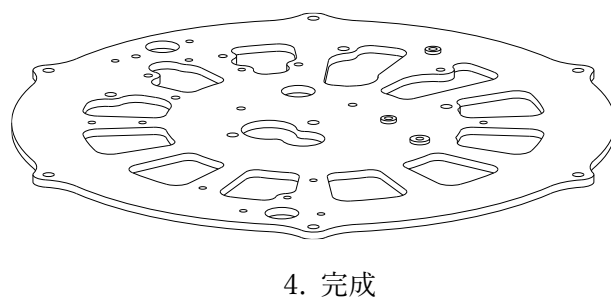
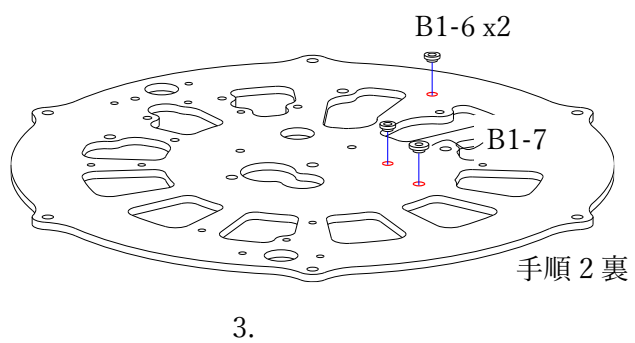
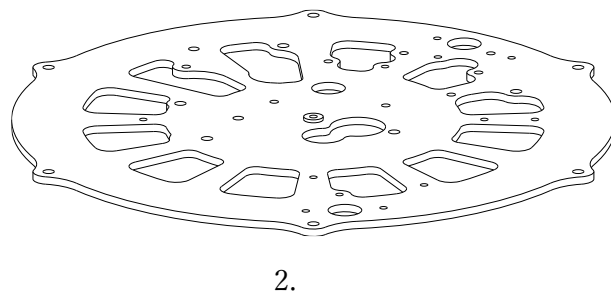
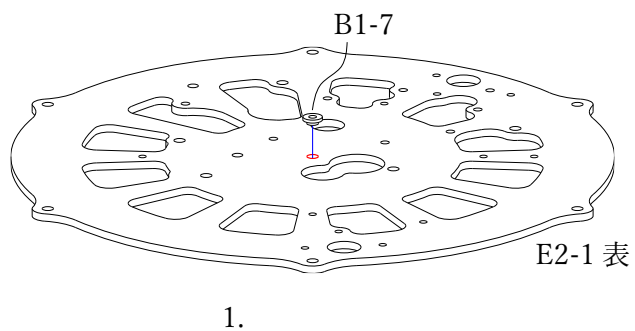
1. E2-4 の裏面のシートを剥がします。シートを剥がした塗装されていない面(裏面)に B1-6 を接着します。

2. 完成

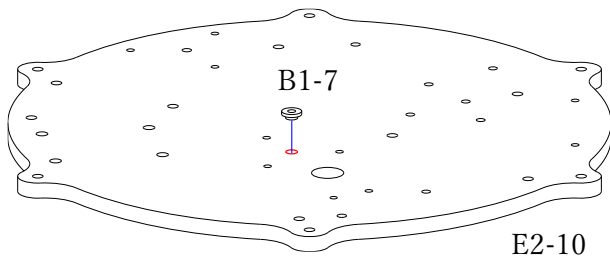
### CA8: タイムスケール mount



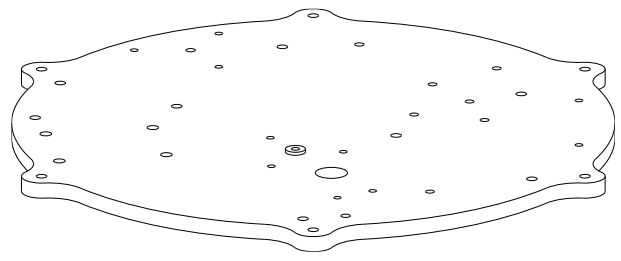
### CA9: mount2



CA10 : mount6

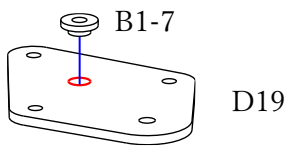


1.

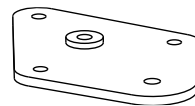


2. 完成

CA11 : 底面 mount



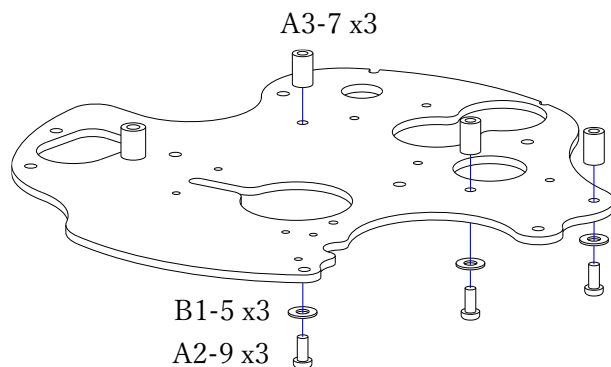
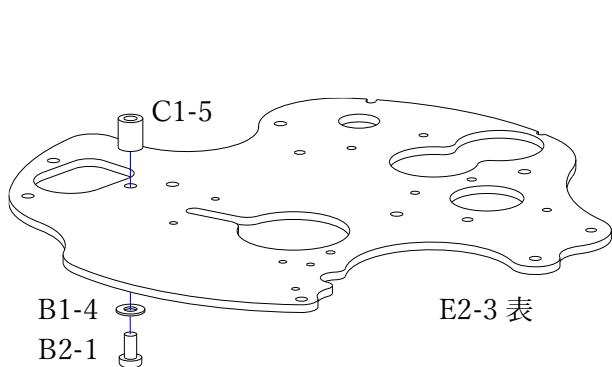
1. D19 に表裏はありません。



2. 完成

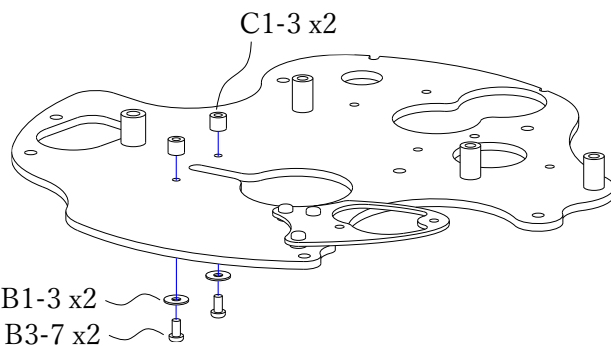
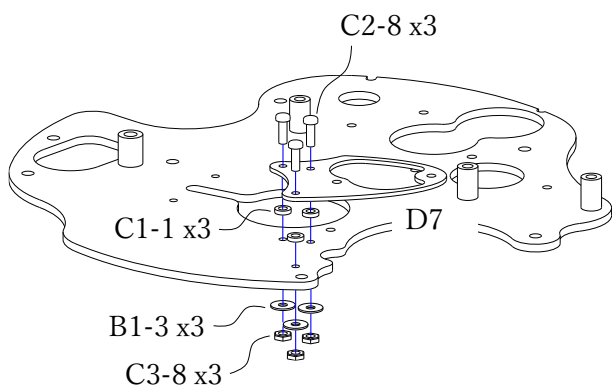
# モジュールの組立て

## MA1 : mount5



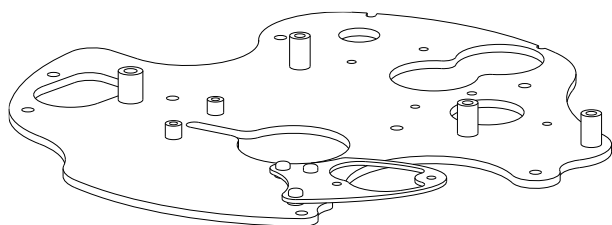
1. C1-5 をネジ止めします。  
C1-5、B1-5、B2-1 を手で軽く組付けた後に C1-5 を掴み、B2-1 をドライバーで締めて緩まないように止めます。

2.



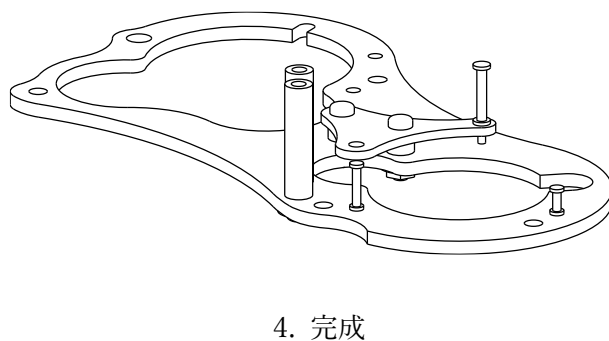
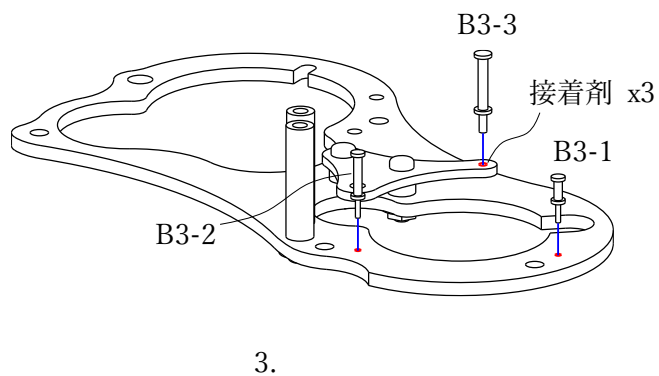
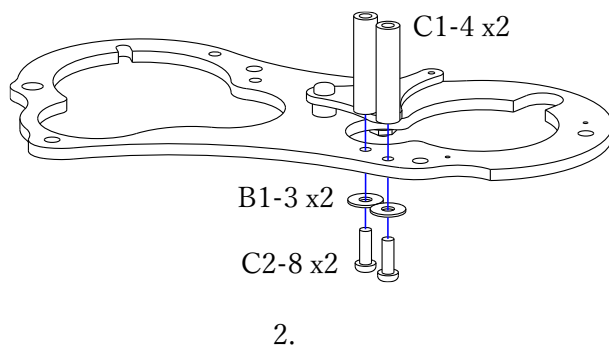
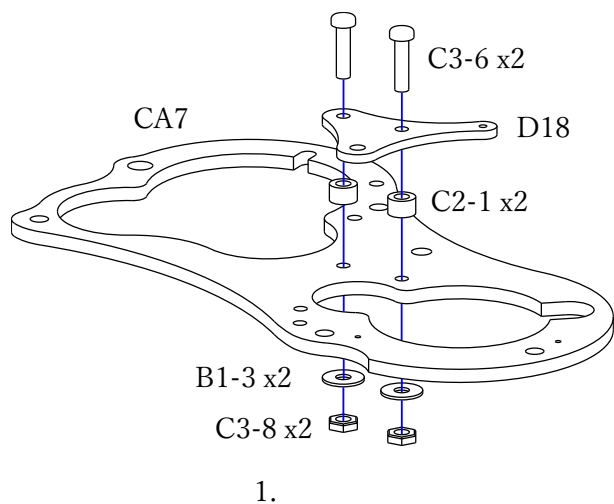
3. D7 はシートを剥がして使用してください。

4.

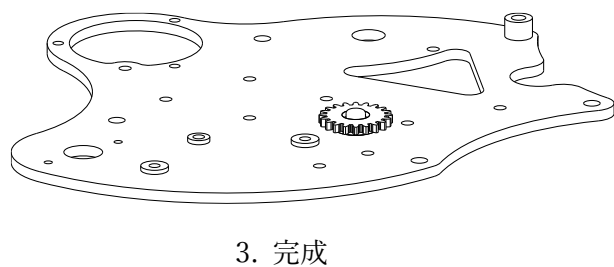
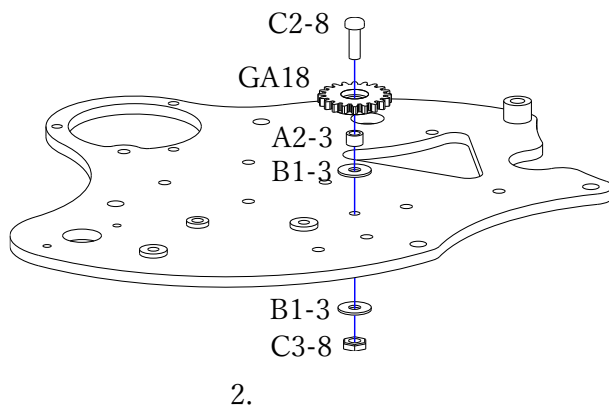
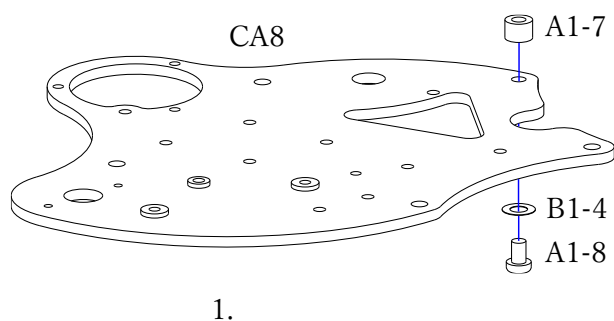


5. 完成

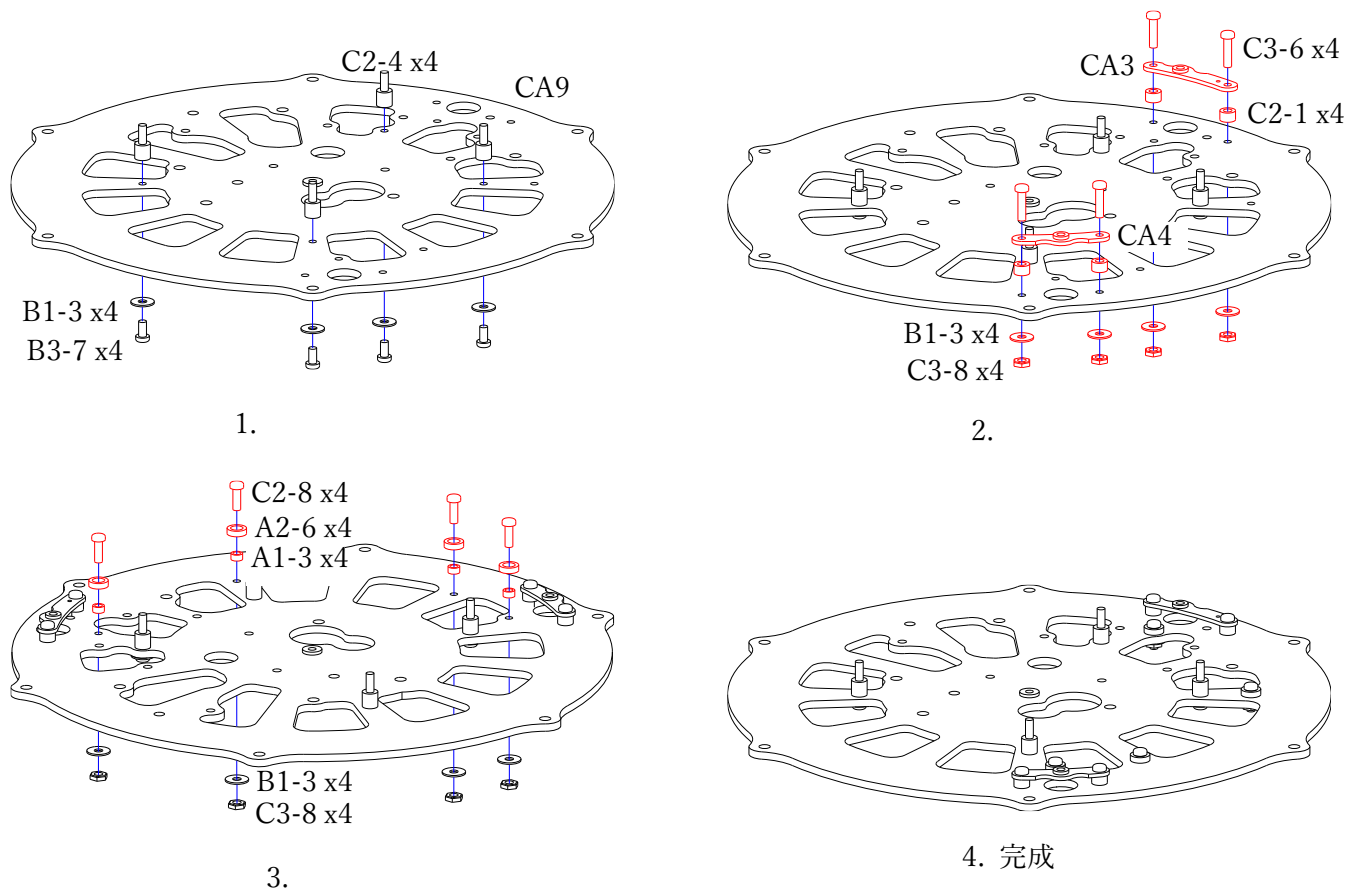
## MA2 : タイムスケール mount



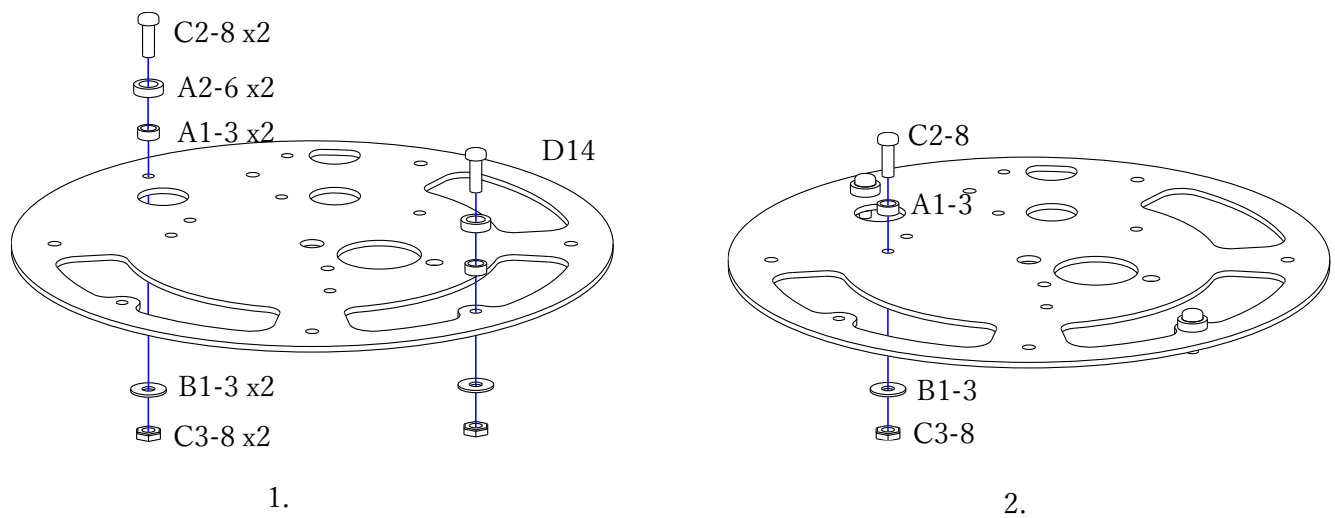
## MA3 : mount3



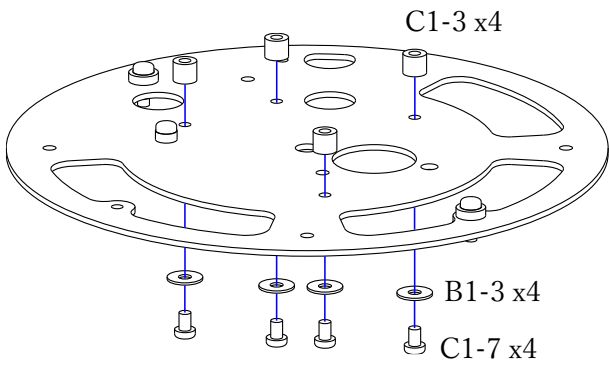
## MA4 : mount2



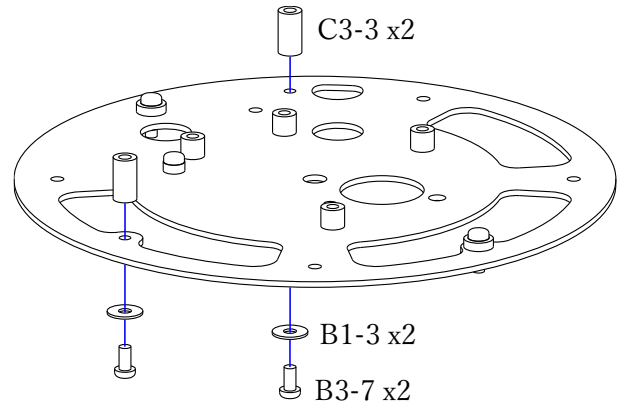
## MA5 : mount1



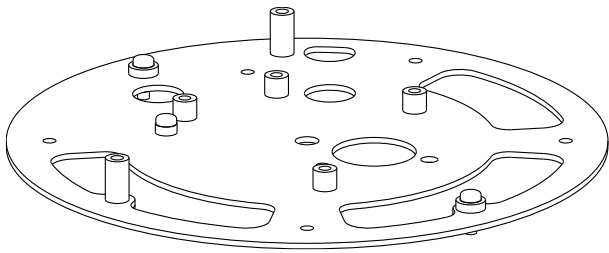




3.

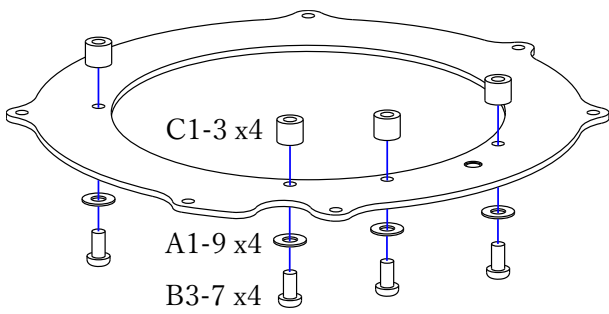


4.

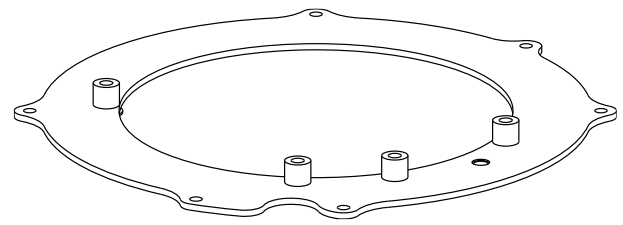


5. 完成

### MA6：木星 mount

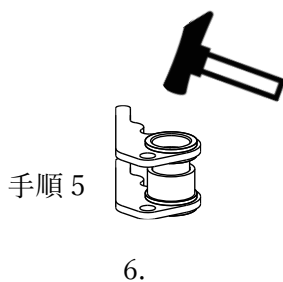
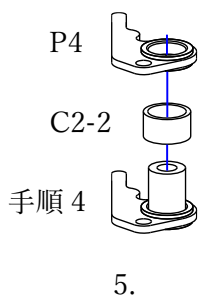
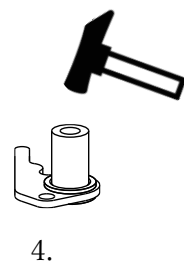
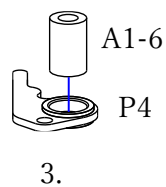
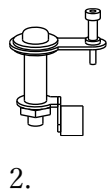
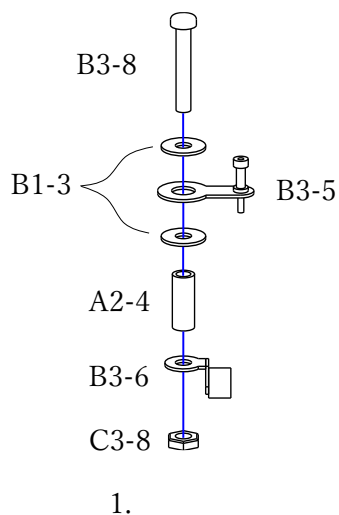


1.

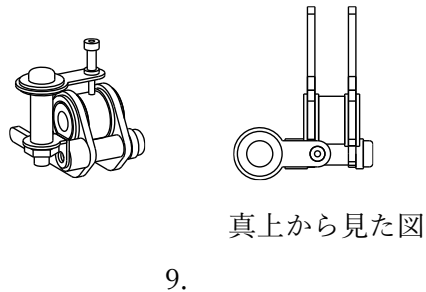
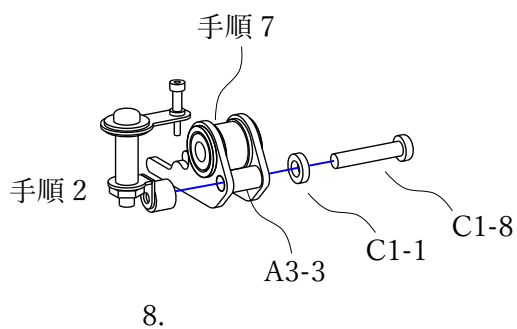


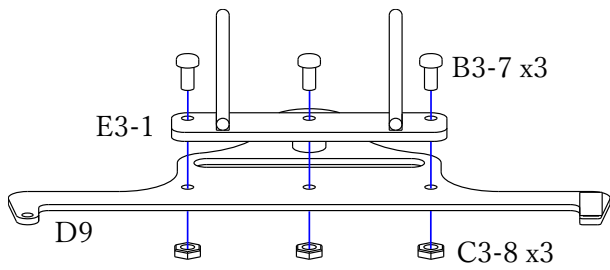
2. 完成

# MA7：彗星スライダー

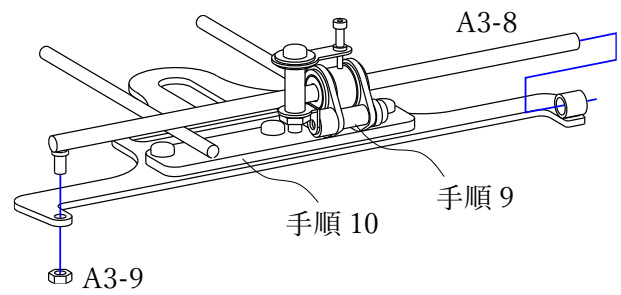


7. 床に置いた時に2つの脚が床面に着くよう微調整してください。

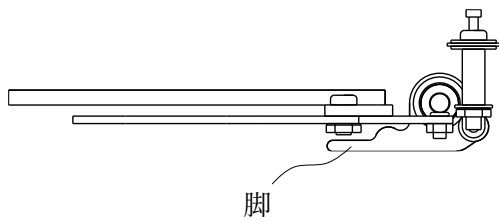




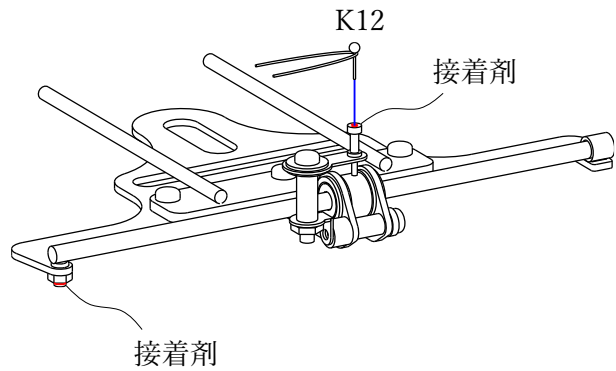
10.



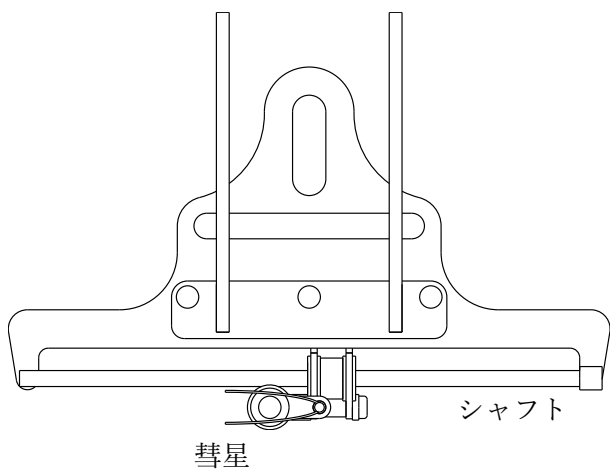
11. A3-8 に手順9を通し、手順10に取り付けます。  
 その際手順12のように手順9の脚が手順10の下側に  
 来るようにしてください。  
 A3-9を手で軽く締めた後に全体を傾け、手順9が自重  
 でA3-8の端から端まで移動することを確認します。  
 自重で移動できない引っかかりがある場合は各部品  
 の組付けを見直してください。



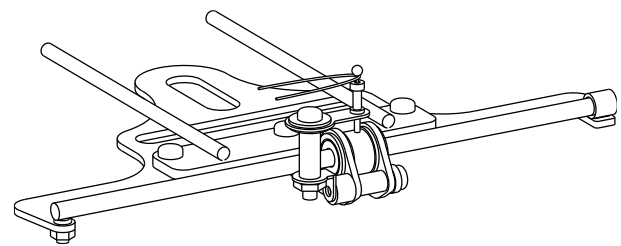
12.



13.

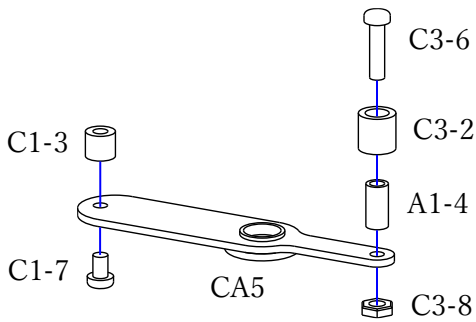


14. 彗星 (K12) がシャフト (A3-8) と平行  
 になるように微調整します。

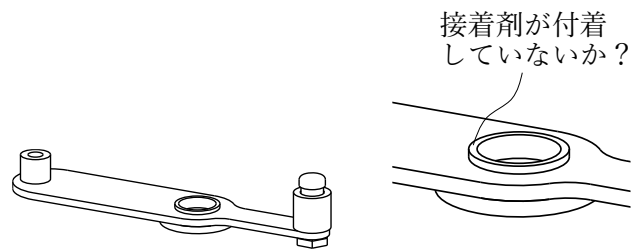


15. 完成

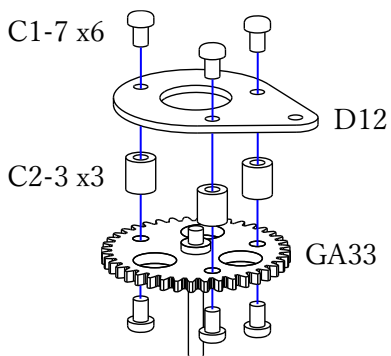
## MA8：彗星アーム



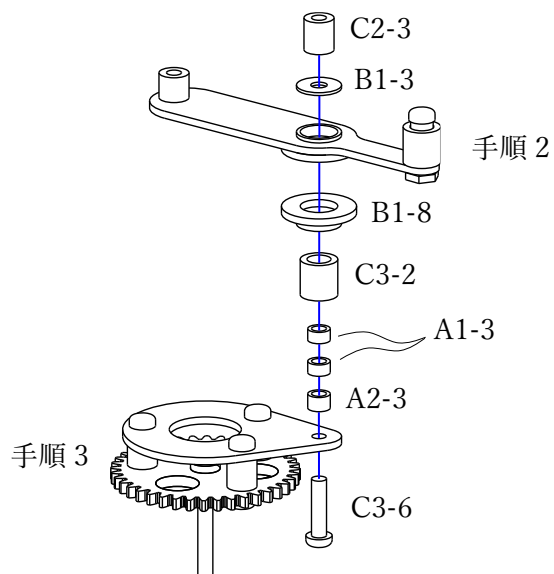
1.



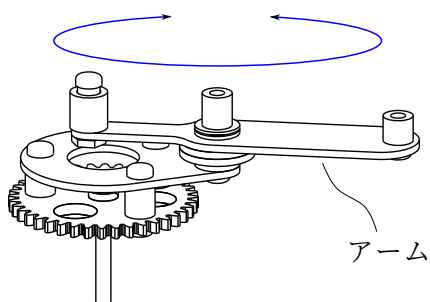
2. 図示部の部品上端に接着剤が付着していないか確認します。付着している場合はピンセットなどで剥がしてください。



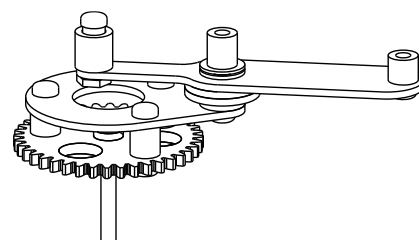
3.



4.

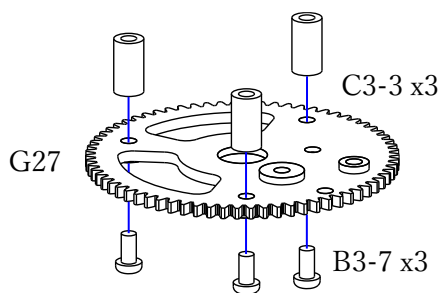


5. アームが引っかかりなく回転することを確認します。引っかかりがある場合は手順2を見直してください。

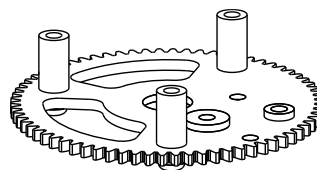


6. 完成

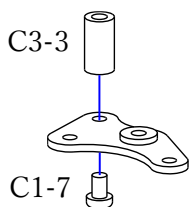
# MA9 : 地球歯車 Assy



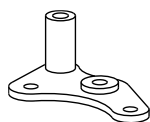
1.



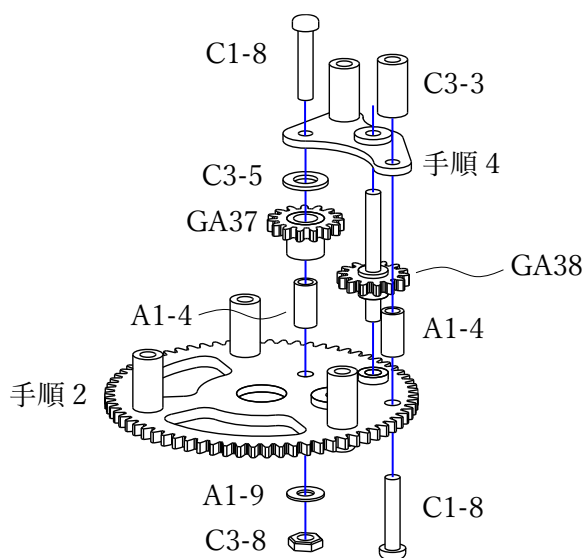
2.



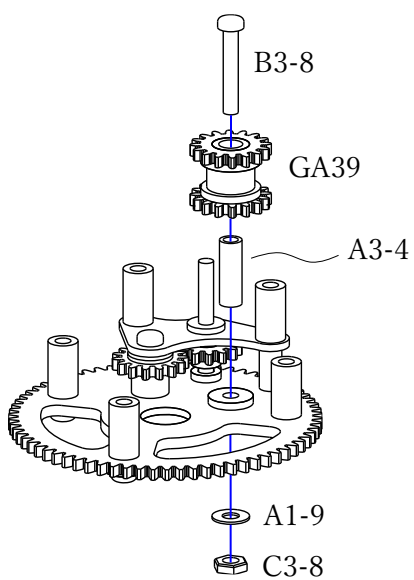
3.



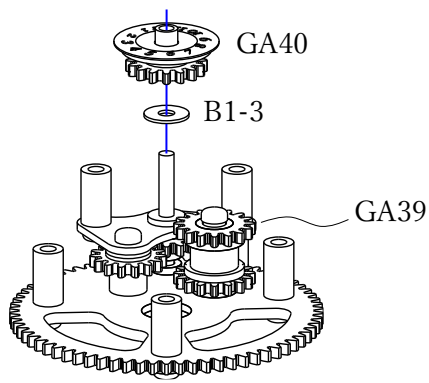
4.



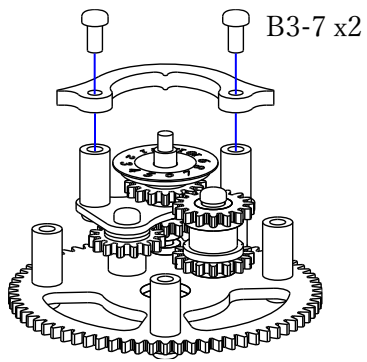
5. 組付け後 GA37 と GA38 が引っかかりなく回ることを確認してください。



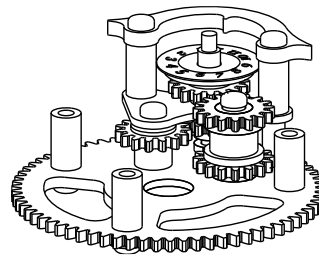
6.



7. 組付け後 GA39 と GA40 が引っかかりなく回ることを確認してください。

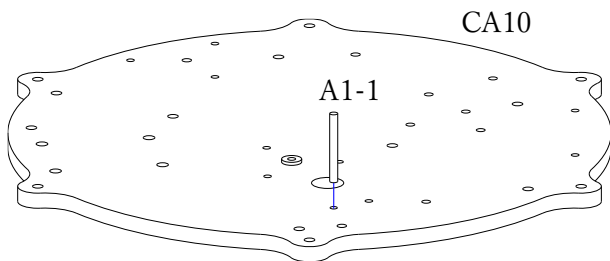


8.

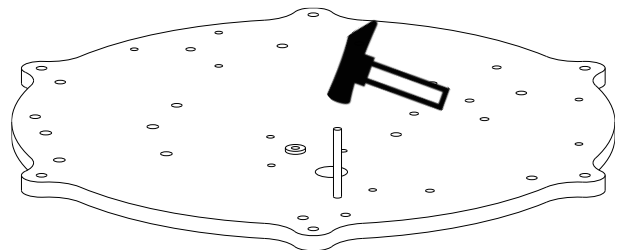


9. 完成

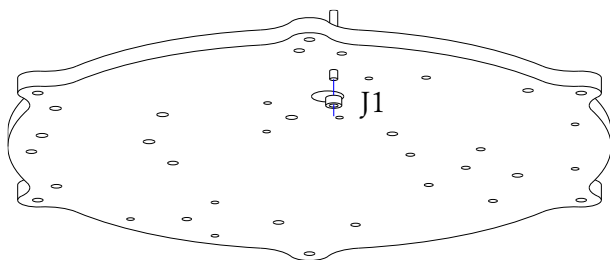
MA10 : mount6



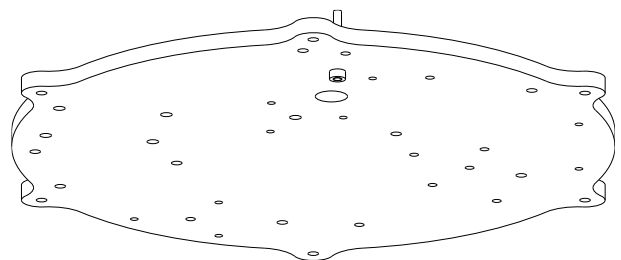
1.



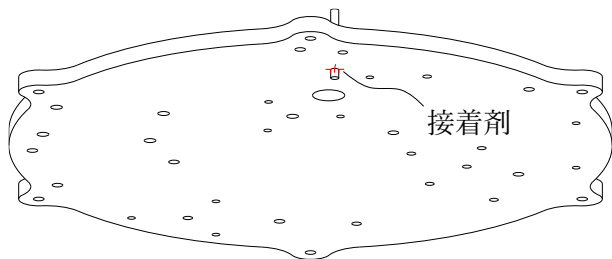
2. A1-1 を裏面に貫通させます。打ち込む場所を間違えないように注意してください。



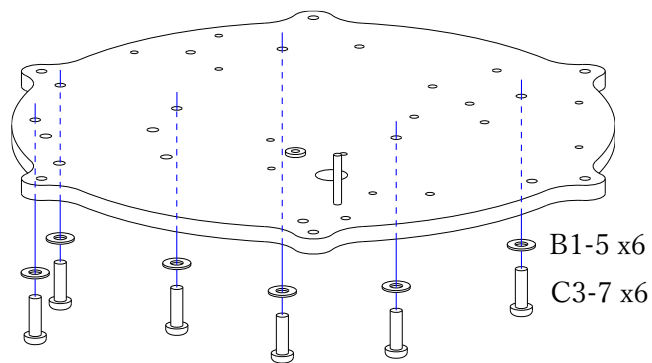
3.



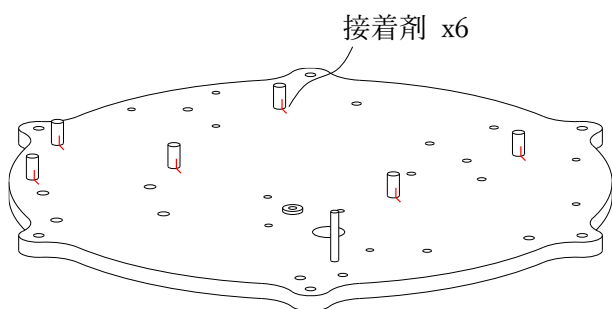
4. A1-1 の貫通長さを J1 に合わせます。



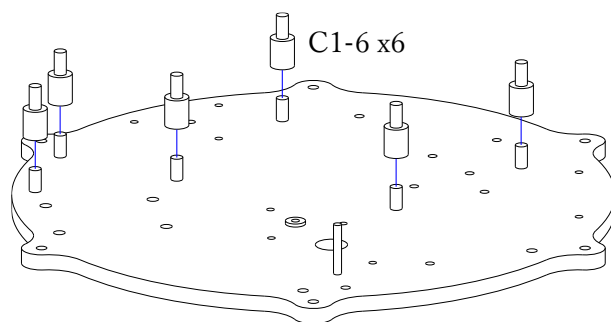
5. A1-1 が垂直に立つように調整し、貫通側を接着します。  
表側を接着しないよう注意してください。



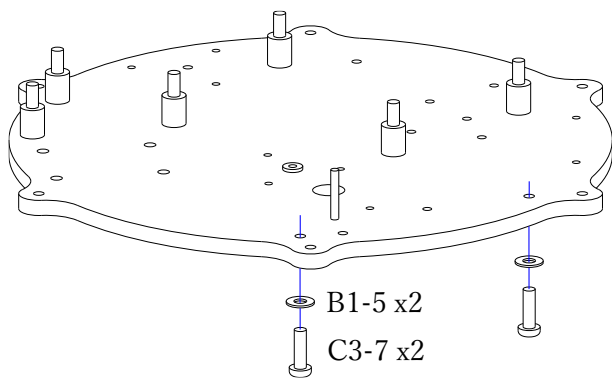
6. ねじを組み付けます。組み付け場所に注意してください。



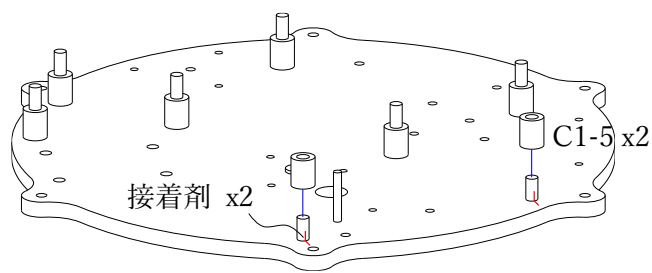
7. ねじの根本に接着剤を塗ります。  
(底板 CA10 は振動を直に受けねじが緩みやすいため接着剤で補強します)



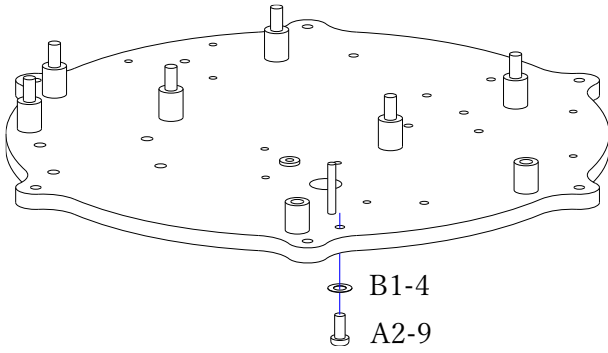
8. C1-6 をねじ止めします。底板は陥没しやすいため締め過ぎないように注意してください。



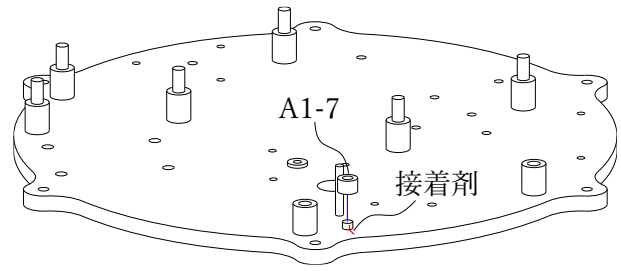
9.



10.

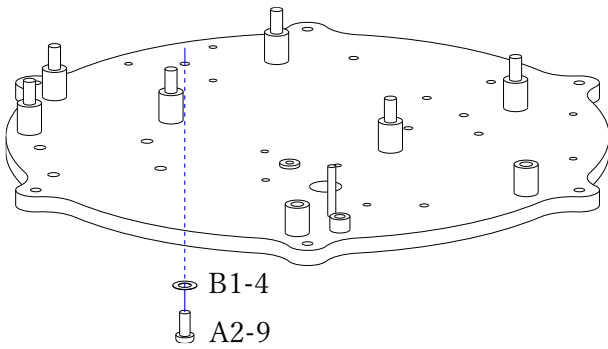


11.

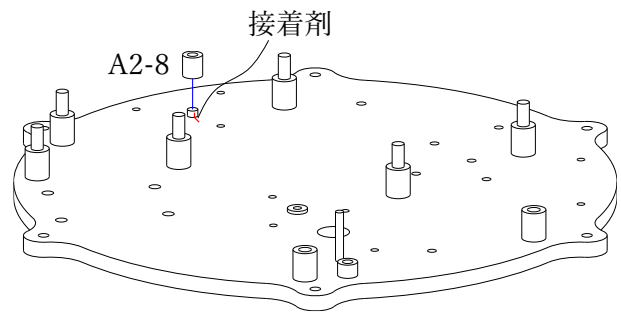


12. 接着剤がねじ上端に付着しないように注意してください。

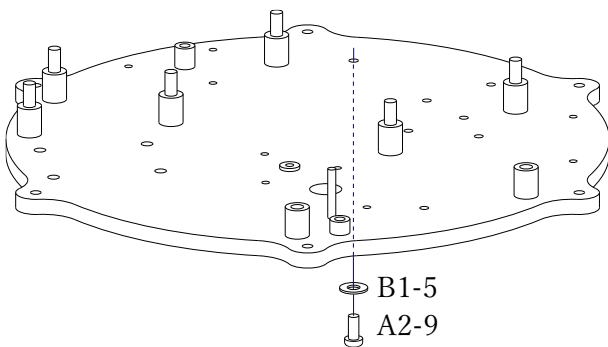
(A1-7 および A2-9 は歯車シャフトを支える役割があるため歯車シャフトと接触する場所に接着剤が付着していると歯車回転の妨げとなります)



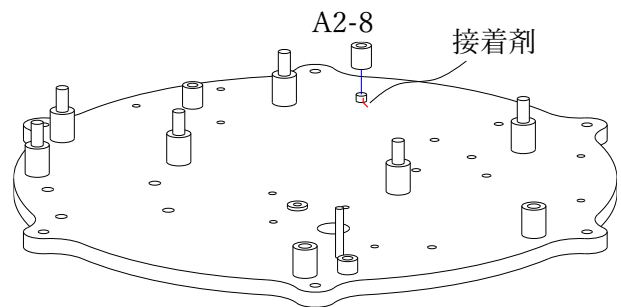
13.



14. 手順 12 と同様に接着剤がねじ上端に付着しないように注意してください。

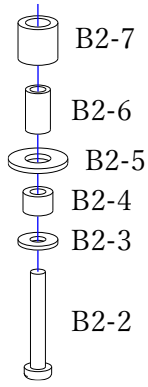


15.

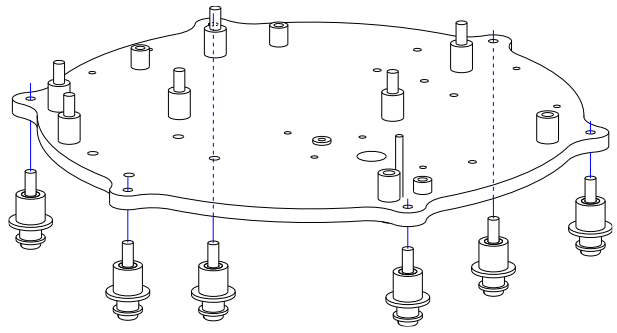


16. 手順 12 と同様に接着剤がねじ上端に付着しないように注意してください。



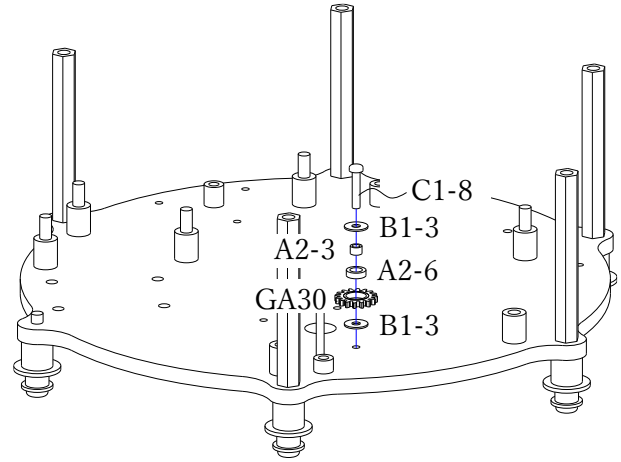
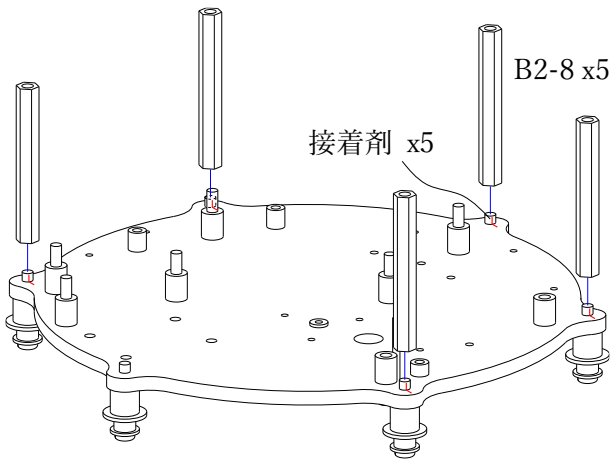


手順 17 x6



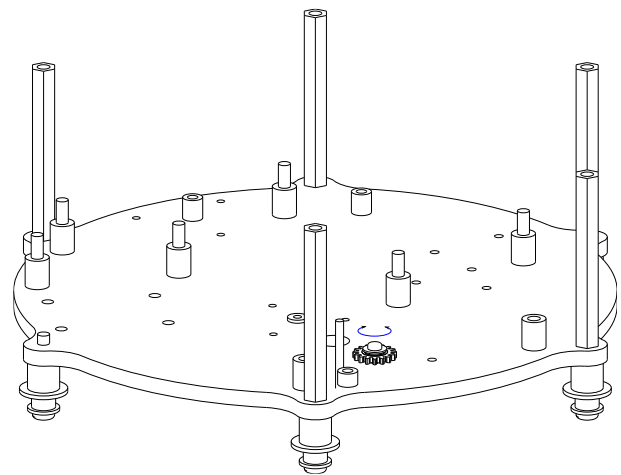
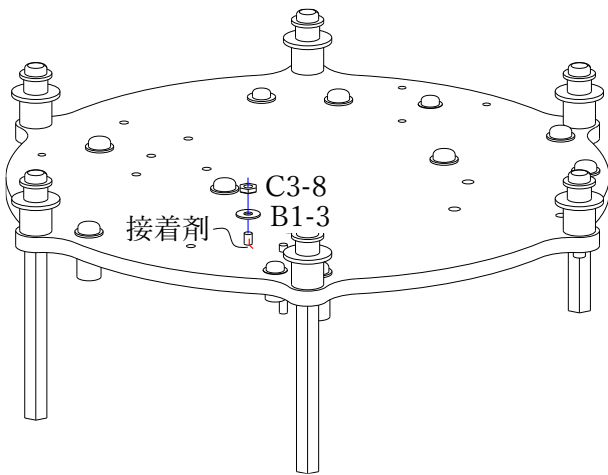
17. 同じものを 6 個作ります。  
これは製品の脚になります。

18.



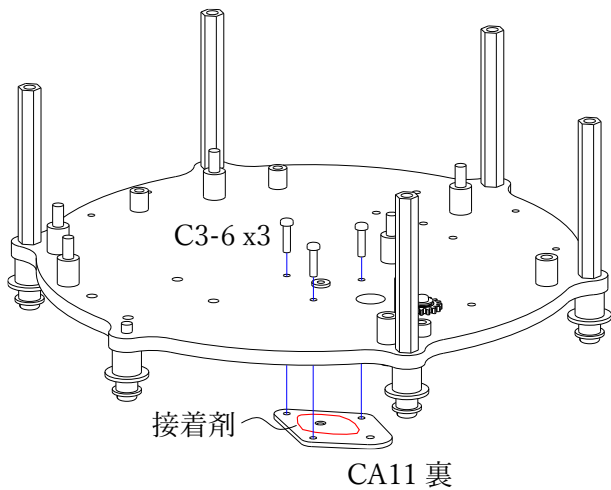
19. 1箇所 B2-8 を組み付けないところがあるので注意してください。(後の工程で組み付けます)

20.

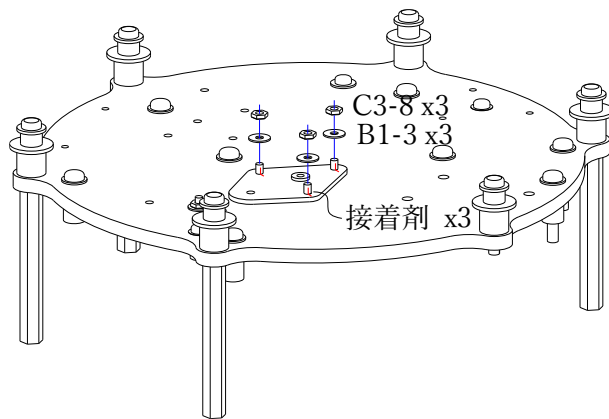


21.

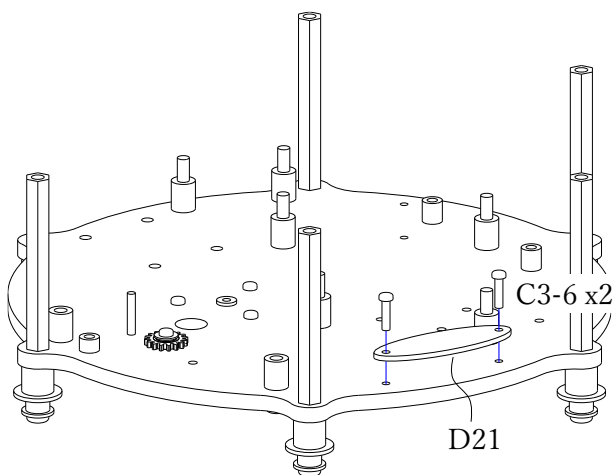
22. GA30 が引っかかりなく回ることを確認してください。



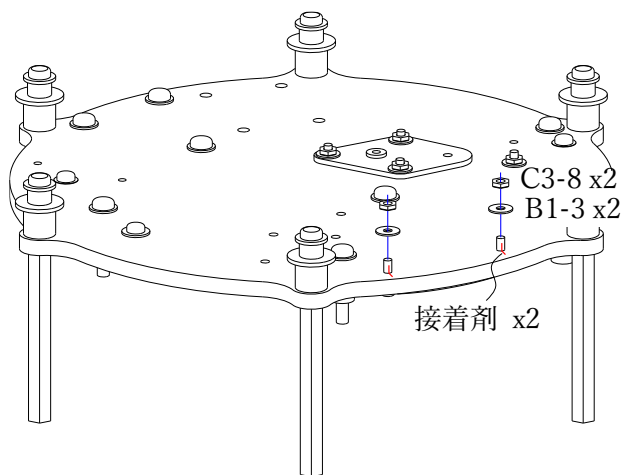
23. CA11 はブッシュ接着面を裏にして組み付けてください。



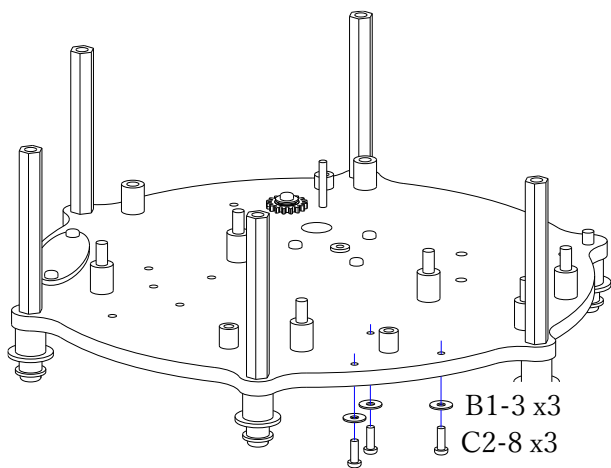
24.



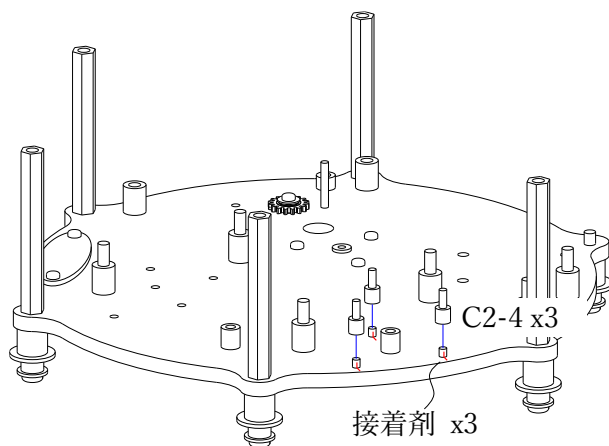
25. Name Plate を組み付けます。



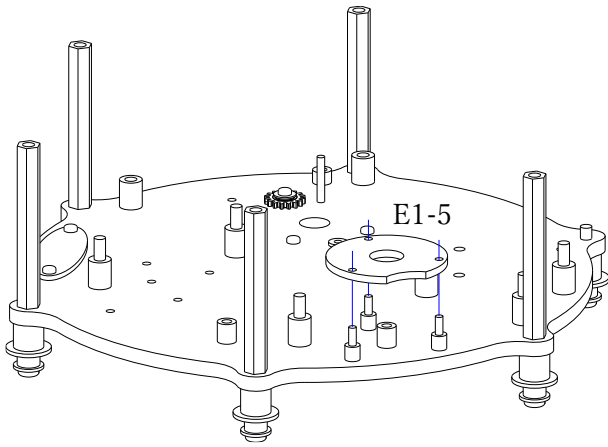
26.



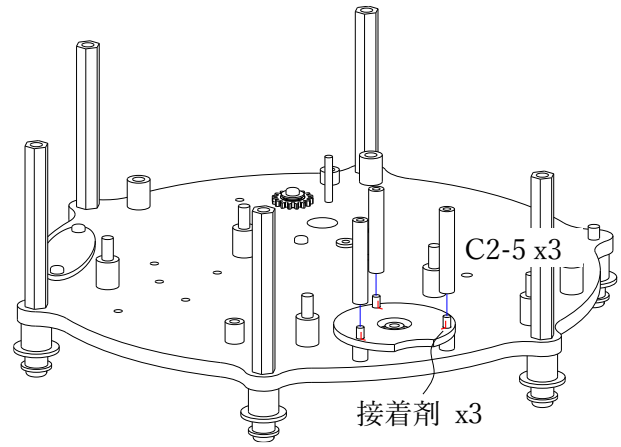
27.



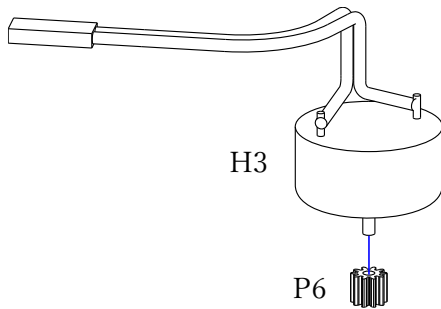
28.



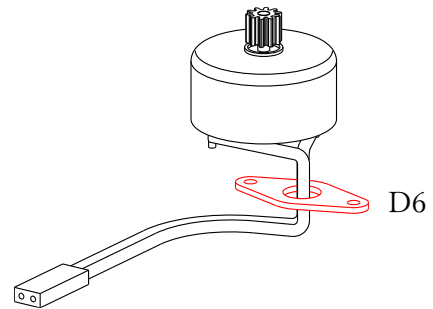
29. E1-5 裏面のシートを剥がしてください。



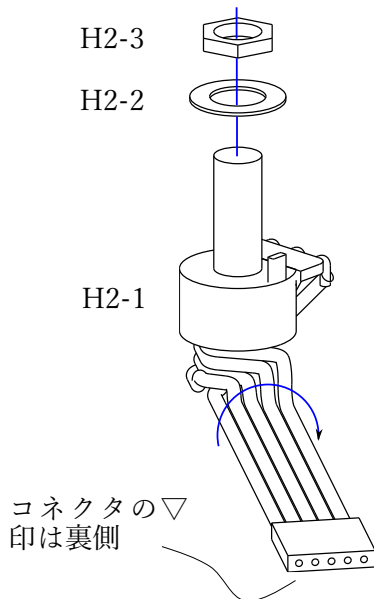
30.



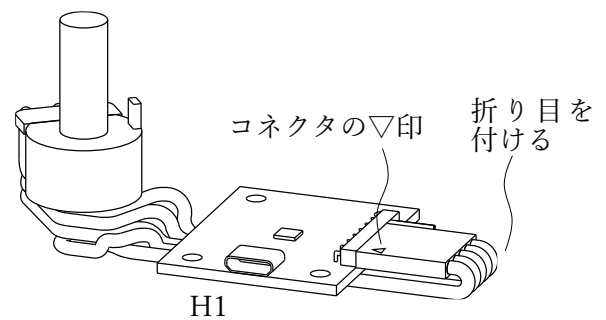
31. モーターシャフトに P6 を押し込みます。



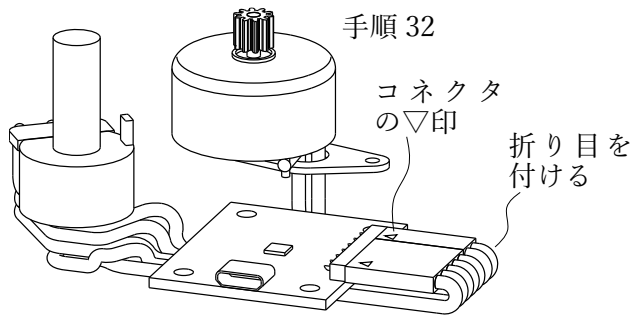
32. D6 のシートを剥がしモーターケーブルに通します。



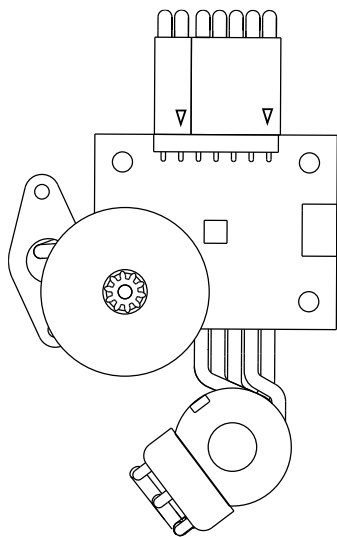
33. H2-1 (可変抵抗) から H2-2、H2-3 を外します。  
またケーブルを時計回りにねじりコネクタの▽印を裏側に向けます。



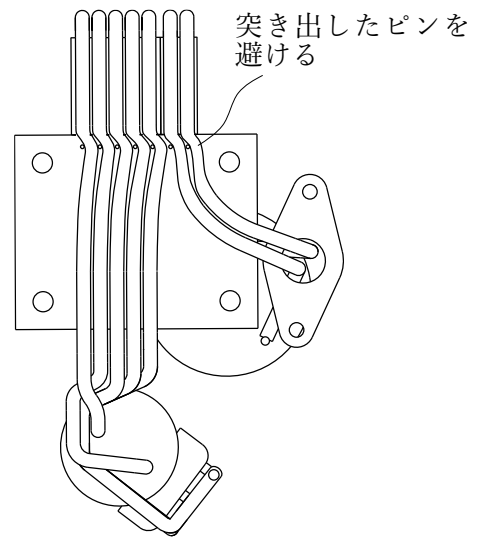
34. コネクタの▽印が図の手前側に来るようにしてケーブルに折り目を付け H1 (モーターコントローラ) のピンに差し込みます。  
(手順 36、37 参照)



35. 手順 34 と同様にモーターのコネクタの▽印が図の手前側に来るようにしてケーブルに折り目を付け H1 のピンに差し込みます。(手順 36、37 参照)



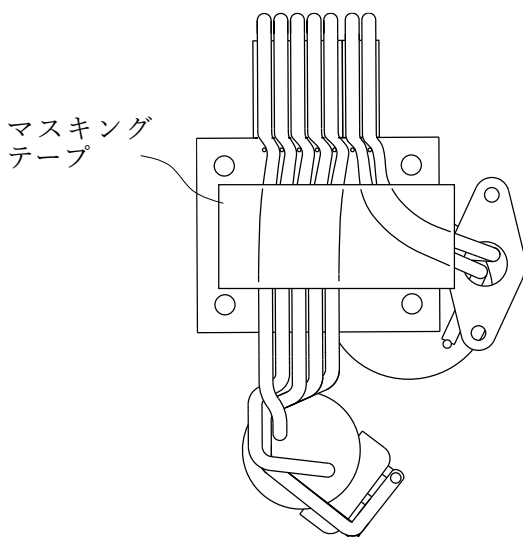
36. 上から見た図



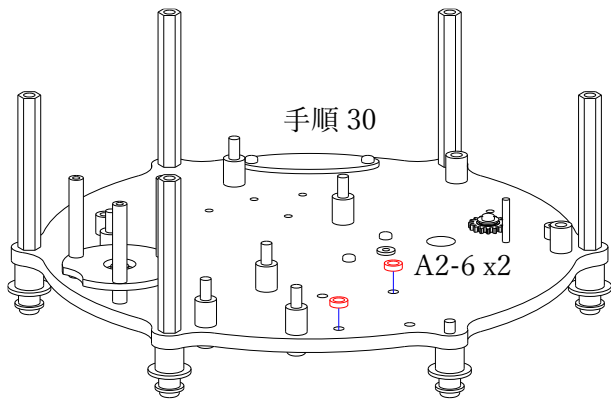
37. 下側から見た図。

各ケーブルは突き出したピンを避けて配線します。ケーブル同士が交差したり突き出したピンがケーブルを突き破らないよう慎重に配線してください。

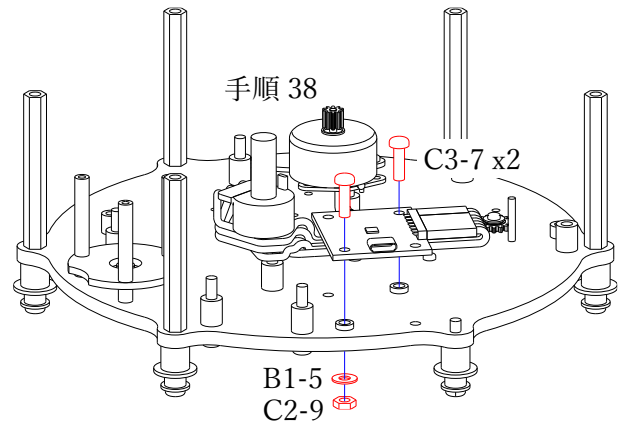
また可変抵抗とモーターのケーブルはそれぞれモーターコントローラの異なる辺から出すので注意してください。



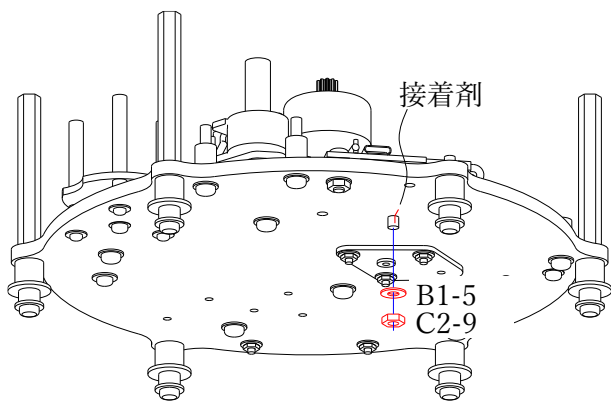
38. 手順 37 の状態を崩さないようにマスキングテープで配線を固定します。特にモーター側のケーブルは外れやすいので手順 40 までマスキングテープごとケーブルを片手で抑えておいてください。



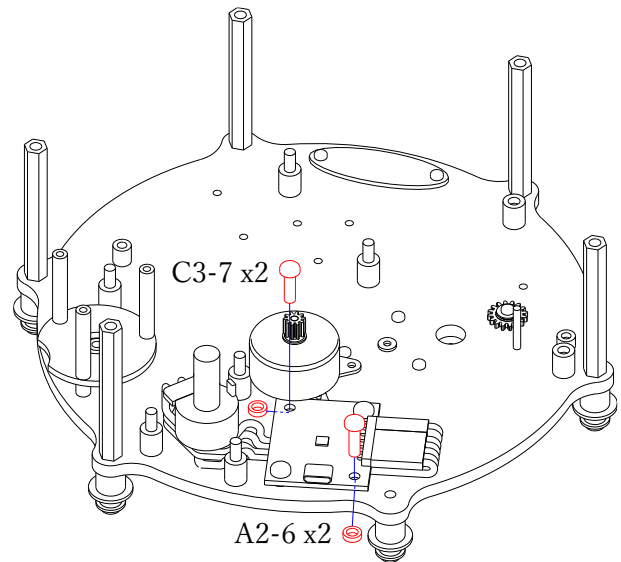
39.



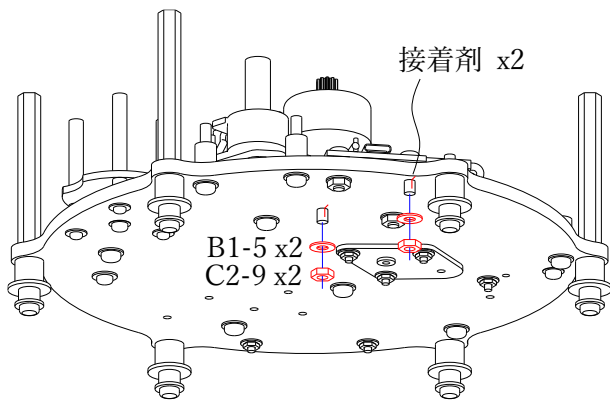
40. 手順 38 の状態を保ったまま A2-6 の上に置き、ねじ(C3-7)を通し手前だけナットで軽く固定します。固定後、突き出したピンがケーブルを突き破らないよう注意しながらモーターコントローラを上から軽く押し A2-6 との間に隙間ができないことを確認してください。隙間がある場合はケーブルが交差している可能性があるため手順 37 まで戻って配線を見直してください。



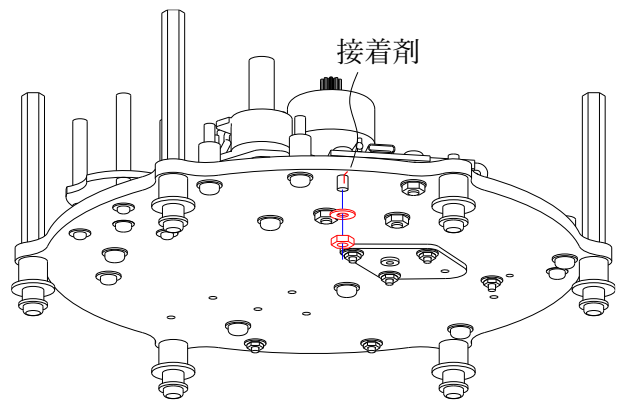
41. 奥側のねじに接着剤を付けケーブルが浮き上がらない程度に B1-5、C2-9 を軽く固定します。



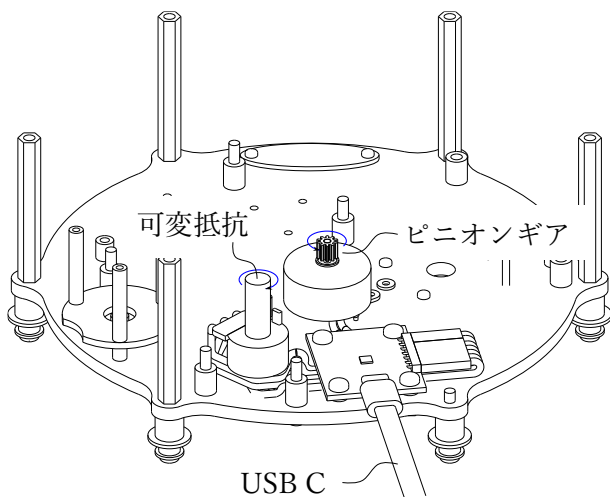
42. A2-6 を隙間にスライドさせて入れ、ねじを通します。



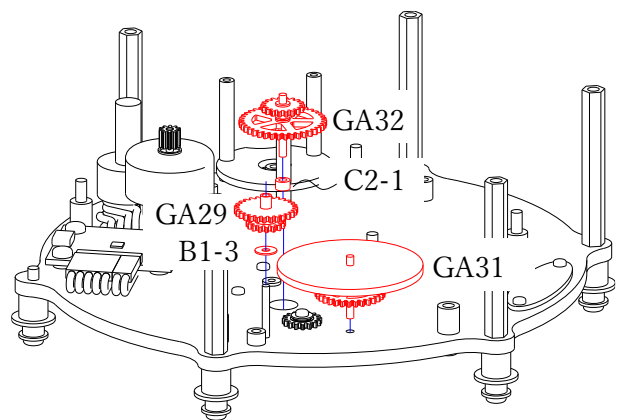
43.



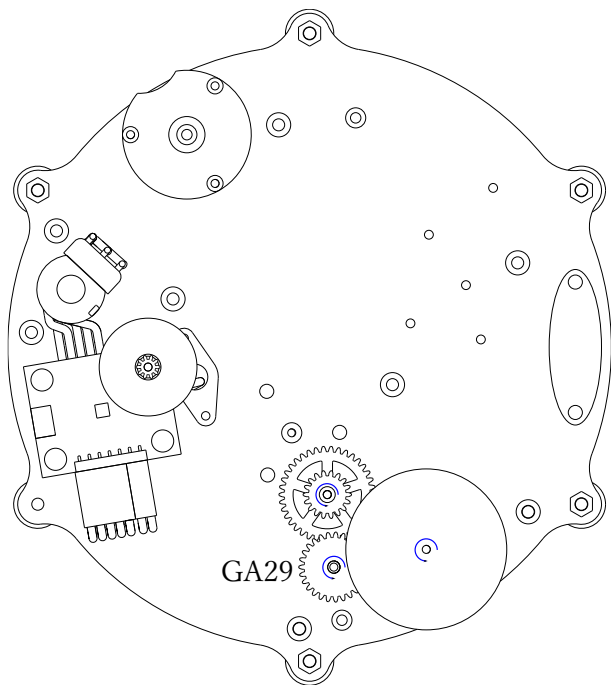
44. 初めに締めた箇所の B1-5、C2-9 を外し  
ねじに接着剤を付けて再度取り付けます。  
その後 4 か所全ての C2-9 を締め付けてく  
ださい。



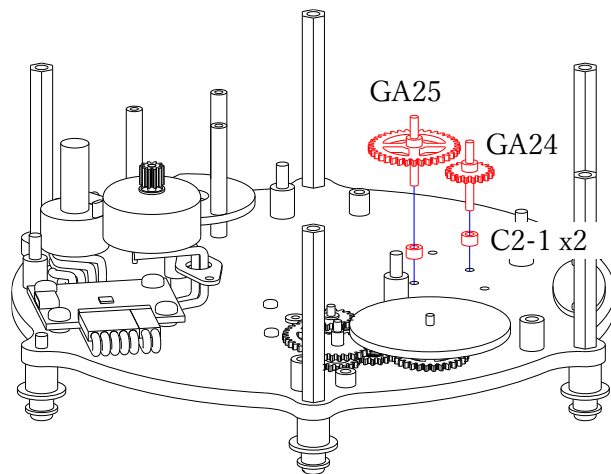
45. USB C ケーブルを接続し可変抵抗を時  
計回りにひねります。  
カチッと音がして電源が入りピニオンギア  
が反時計回りに回転することを確認してく  
ださい。  
動かない時や逆回りしている場合は手順34  
～36を見直してください。



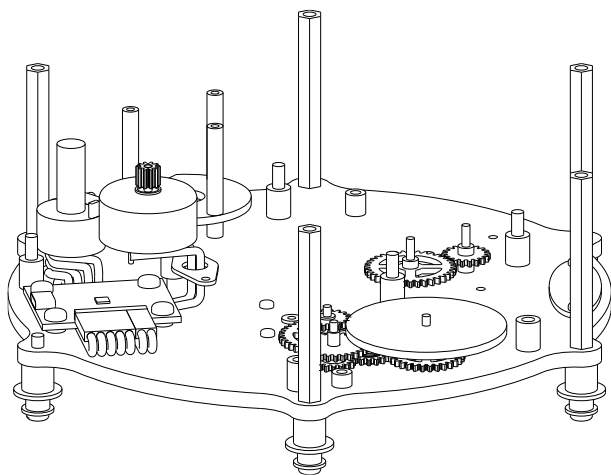
46.



47. GA29 歯車を反時計回りに回して全ての歯車が引っかかりなく回ることを確認してください。

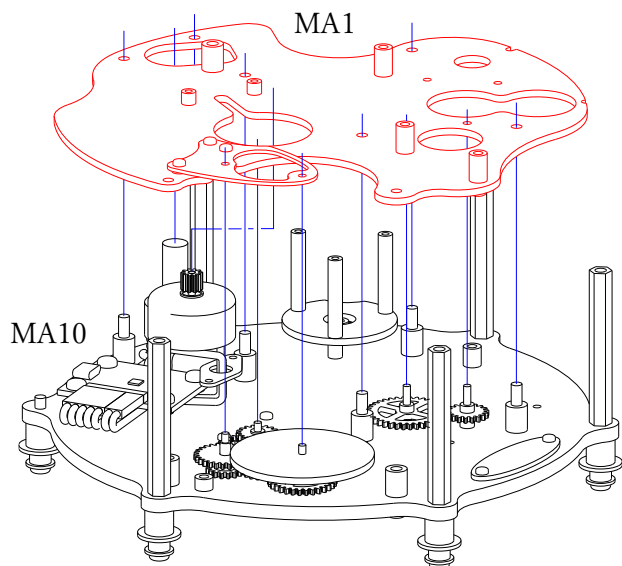


48.

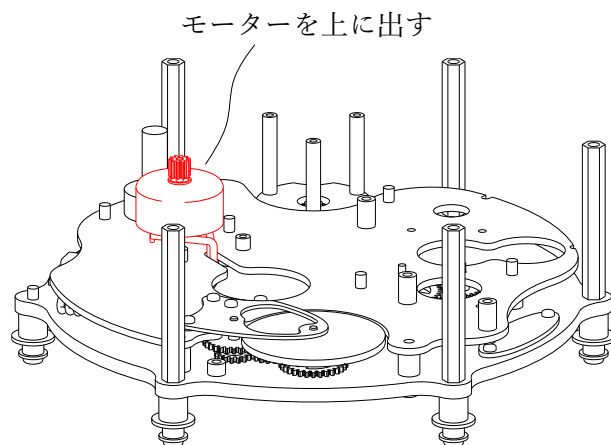


49. 完成

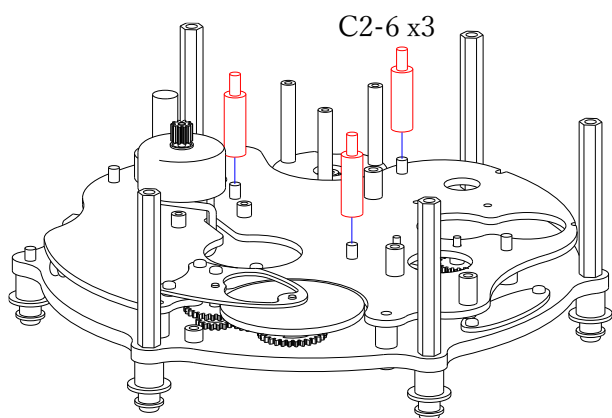
## 最終組み立て



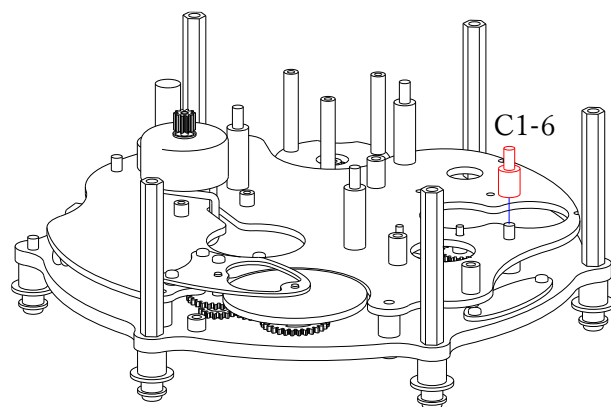
1. 手順 1、2 を参考に MA10 に MA1 を組み付けます。



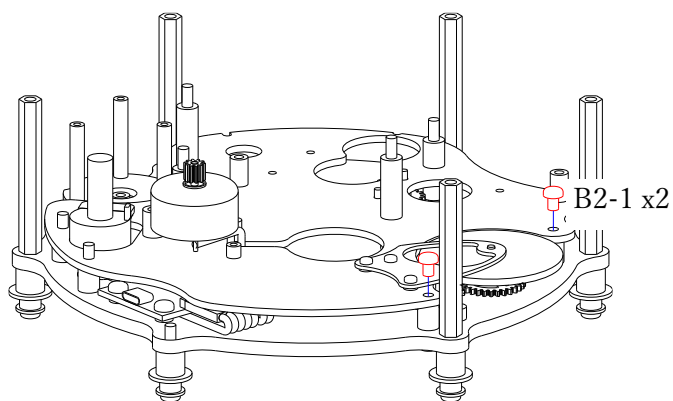
2. MA1 の上に出したモーターの角で MA1 の盤面が傷つかないようにモーター周囲を布などで巻いて角を保護すると安全に作業ができます。



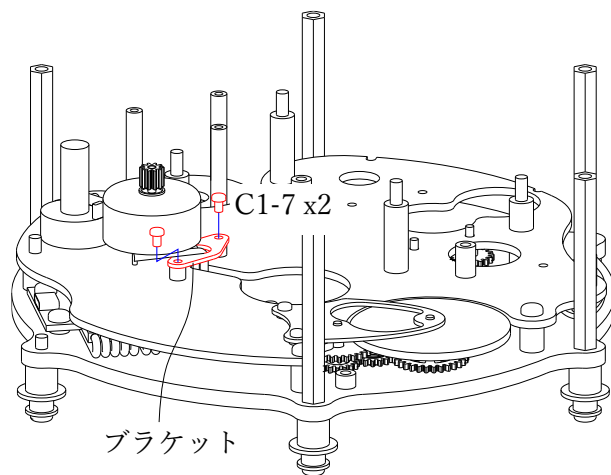
3.



4.

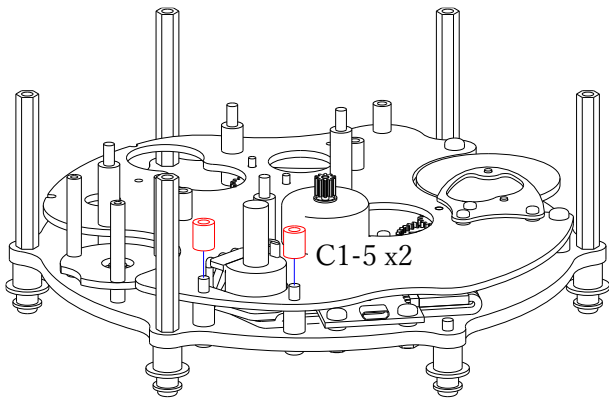


5.

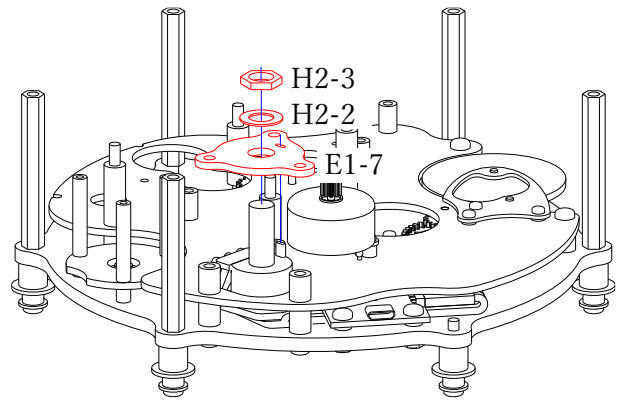


6. ブラケットを引っ張り出し、ねじ止めます。

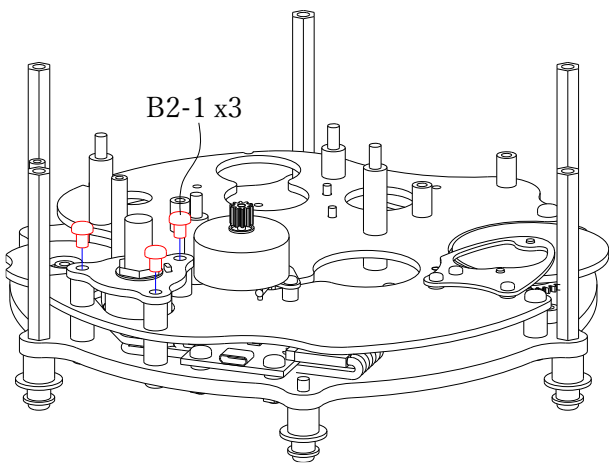




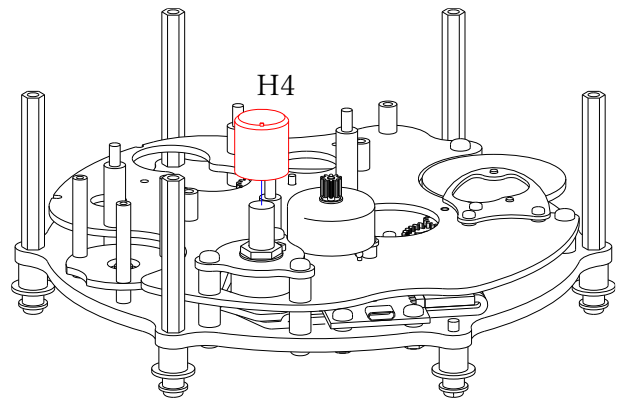
7.



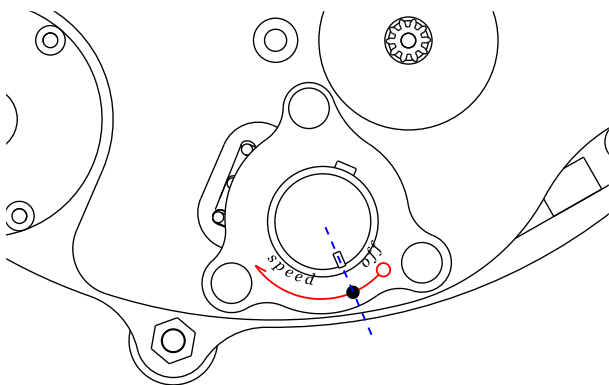
8. H2-3 はペンチで掴んで締めます。  
またペンチで E1-7 をこすらないように注意してください。



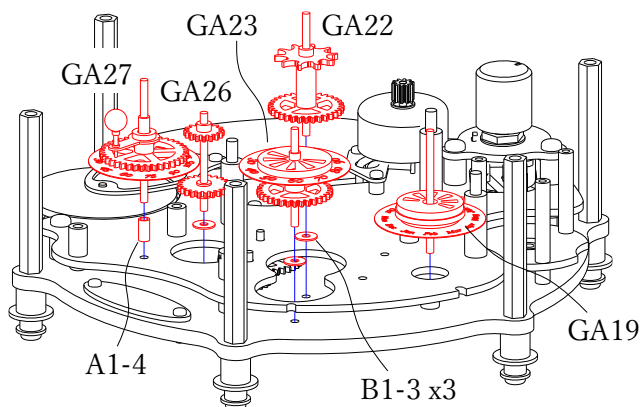
9.



10. 可変抵抗を反時計回りに回し切り、つまみ(H4)を手順 11 の方向で押し込みます。

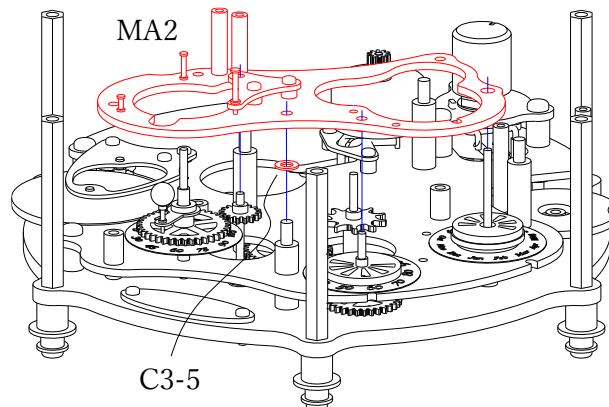


11. つまみの切り欠きを図の黒丸の方向に合わせます。  
つまみ内側の溝と可変抵抗の溝が噛み合っていないと押し込めないの切り欠きと黒丸が多少ずれますが問題ありません。  
つまみを押し込んだら USB C ケーブルを接続してつまみを時計回り (speed 方向) に回し、ピニオンギアが反時計回りに回ることを確認します。

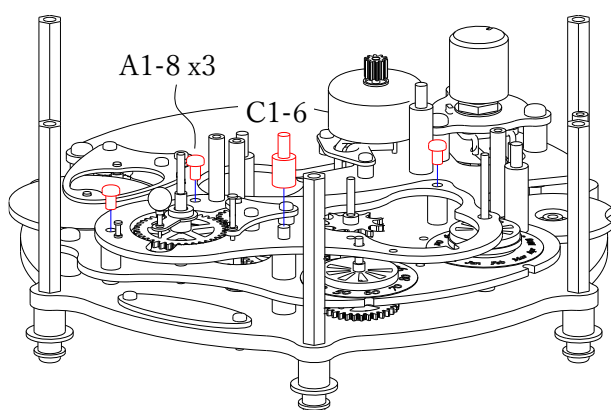


12. タイムスケールおよび海王星駆動部を組み立てます。

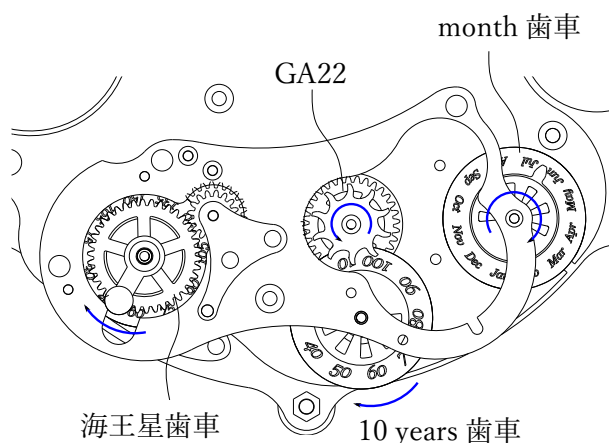
GA26、GA27 は互いに歯をかみ合わせ GA22、GA23 も互いに歯をかみ合わせます。歯車の組付けに方向はありません。



13. C3-5 を忘れないように注意してください。



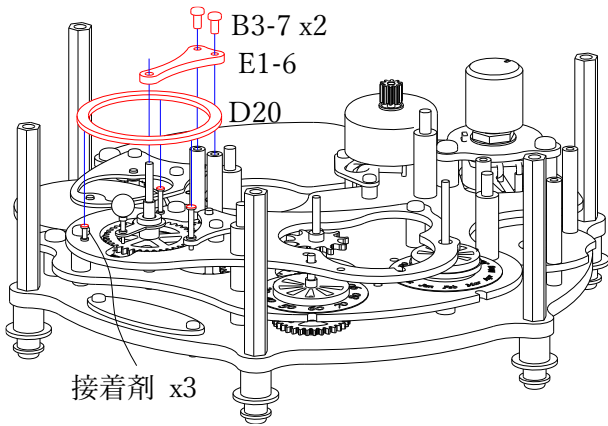
14. ねじで軽く固定します。



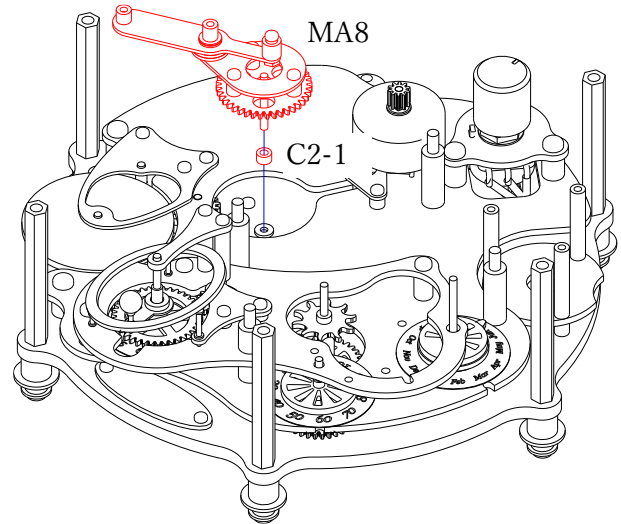
15. GA22 を反時計回りに回して 10 years 歯車および海王星歯車がスムーズに回ることを確認します。また month 歯車も単独でスムーズに動くことを確認します。

スムーズに回らない場合は横から見て歯車がかみ合っているか確認してください。

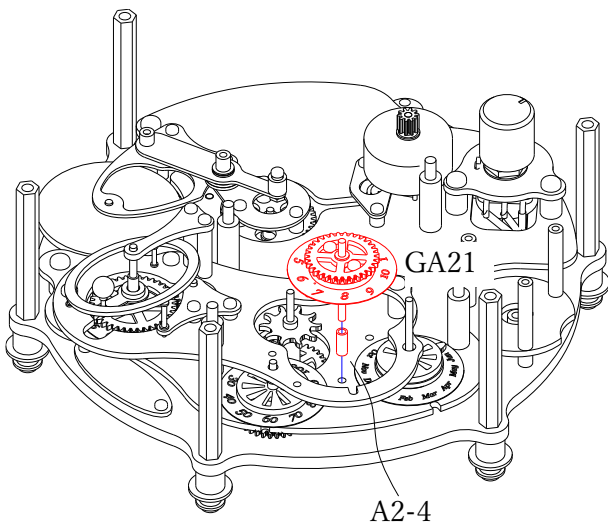
確認後、手順 14 の全てのねじを固く締めます。



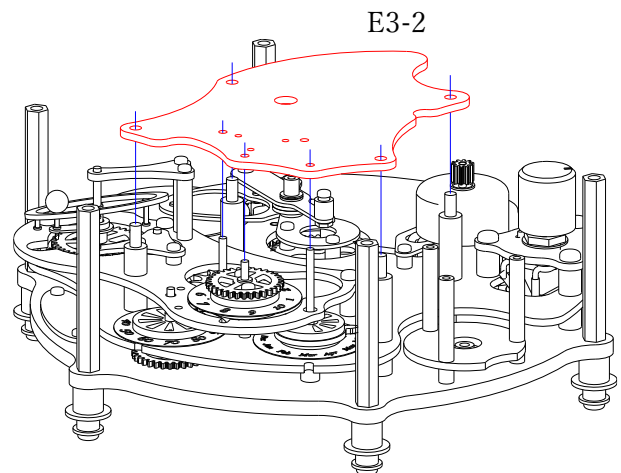
16. E1-6 の裏のシートは剥がしてください。



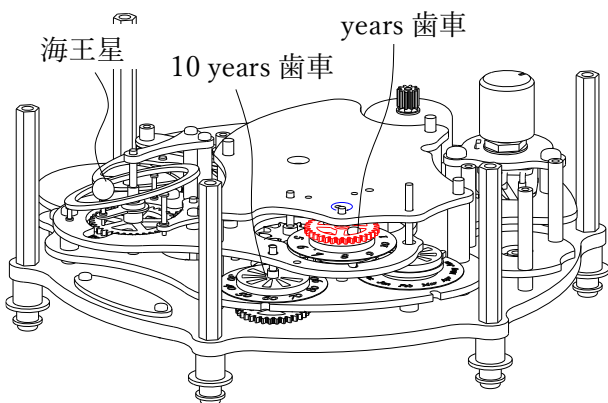
17. モーターは作業の邪魔にならないよう図のように可変抵抗の左側に置いてください。



18.

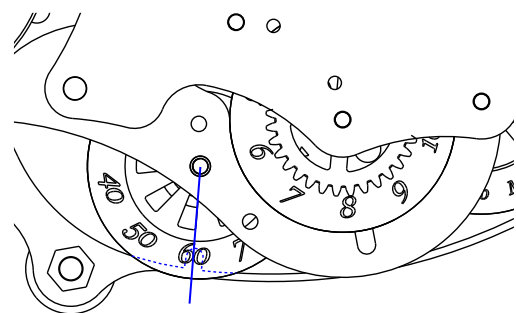


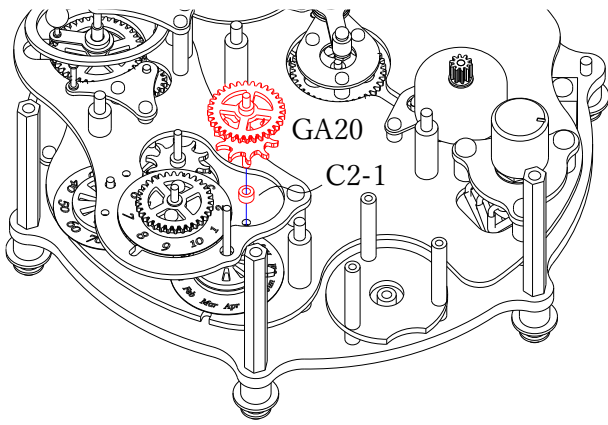
19. E3-2 のシートは剥がしてください。



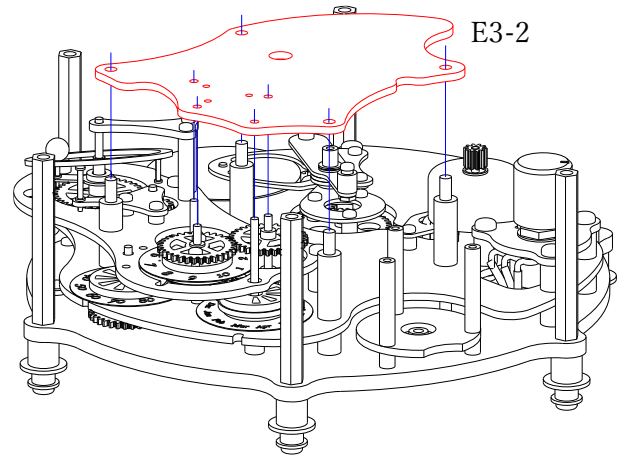
20. years 歯車を時計回りにゆっくり回し、文字盤が 10→1 に切り替わると 10years 歯車および海王星が 1 コマ動くことを確認します。

また 10 years 歯車の歯車部分を指などで抑えて、文字盤のみを動かし数字が切り欠きの中央に来るように調整します。years 歯車を何度か回して数字が切り欠き中央に合致するまで調整を繰り返してください。(文字盤と歯車の固定は後の工程で実施します。)

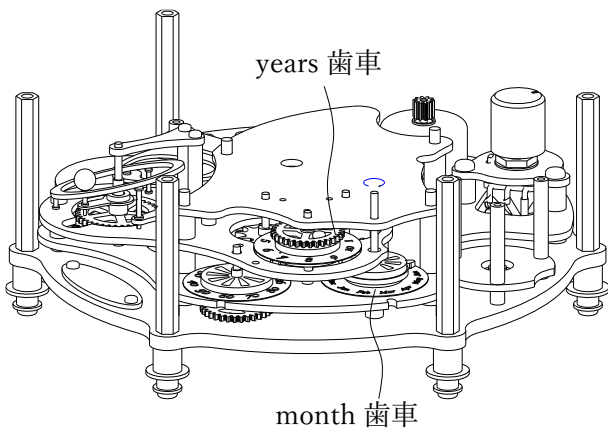




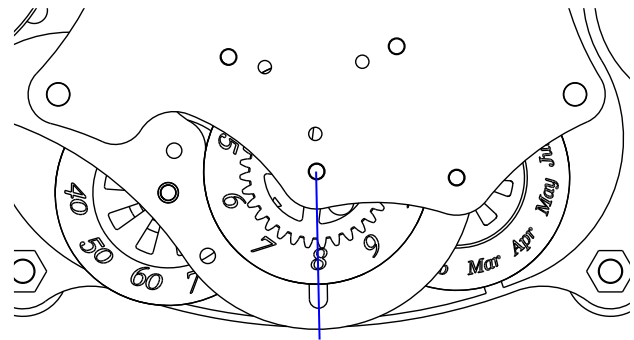
21. E3-2 を外して GA20 を組み付けます。



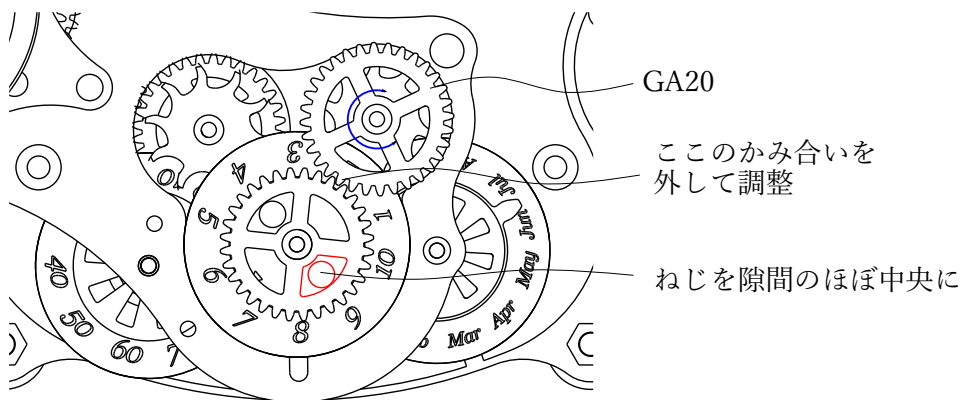
22.



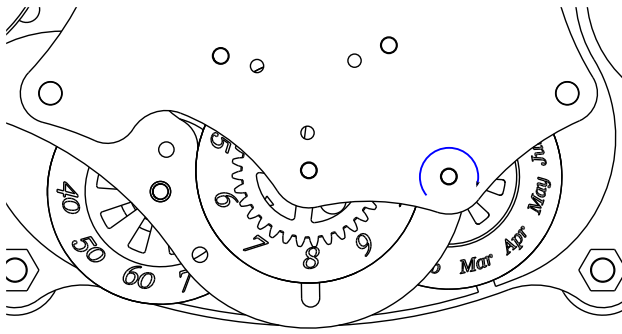
23-1. month 歯車を時計回りにゆっくり回し、文字盤が Dec→Jan に切り替わると years 歯車が 1 コマ動くことを確認します。



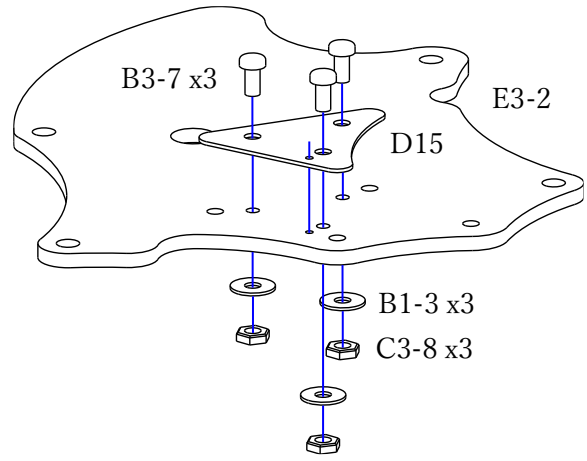
23-2. years 歯車の数字が切り欠きの中央に来るよう以下の手順で調整します。



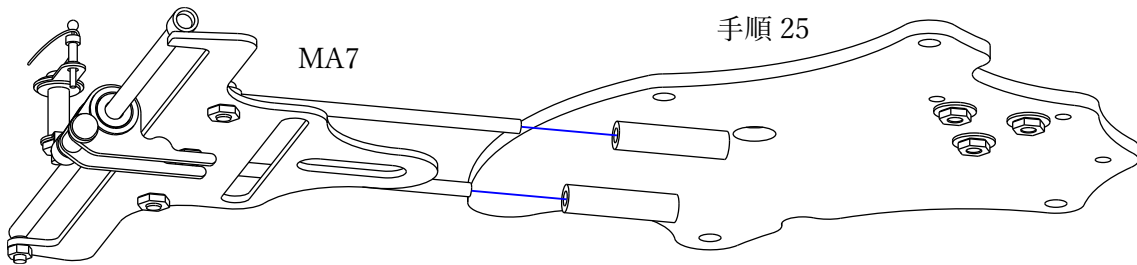
- 23-3. E3-2 を外し years 歯車のねじが歯車の肉抜き隙間のほぼ中央に来るよう調整します。
- 23-4. GA20 を奥側に傾けて図のかみ合い部を外し years 歯車を回転させ数字が切り欠きの中央に来るよう調整します。調整後 GA20 を元に戻します。
- 23-5. E3-2 を組み付け、数字が切り欠きの中央付近に最も近づくまで手順 23-1～23-5 を繰り返します。
- 23-6. 手順 23-5 後に数字が切り欠きの中央から微小にずれている場合、years 歯車の歯車部を指などで抑えて years 歯車の文字盤のみを微小に回転させて合わせます。(その際ねじが歯車の肉抜き隙間の中央から微小にずれるのは問題ありません)



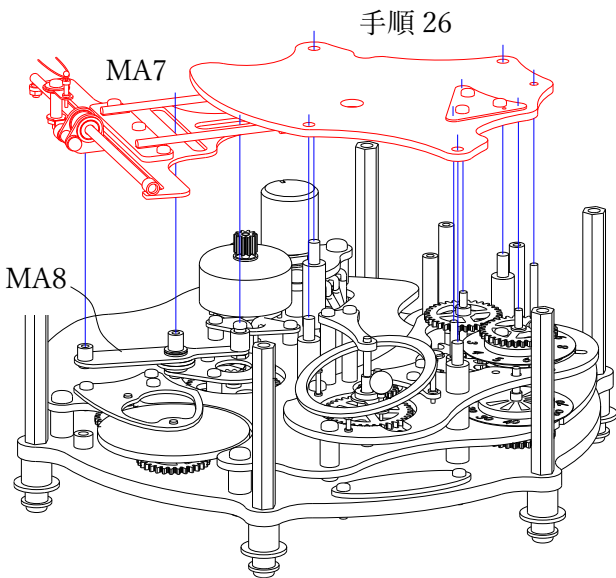
24. month 歯車を時計回りにゆっくり回し、years 歯車、10years 歯車が1コマずつ回転し、数字が切り欠きの中央に来ることを確認します。



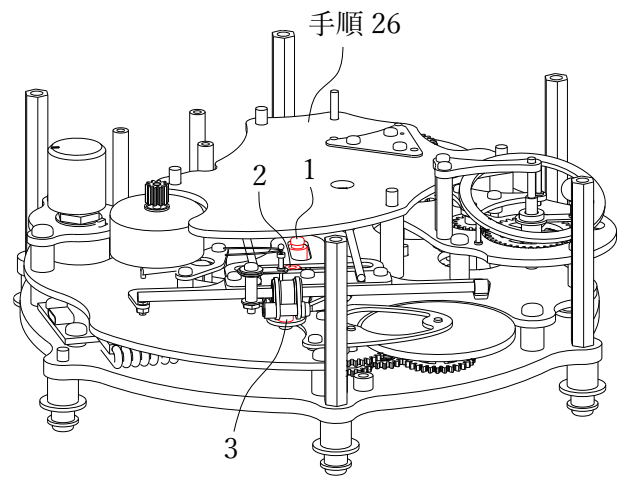
25. 手順24で調整した歯車のかみ合いを壊さないよう慎重にE3-2を取り外し、D15を組み付けます。(D15はタイムスケール歯車のブレーキになります。)



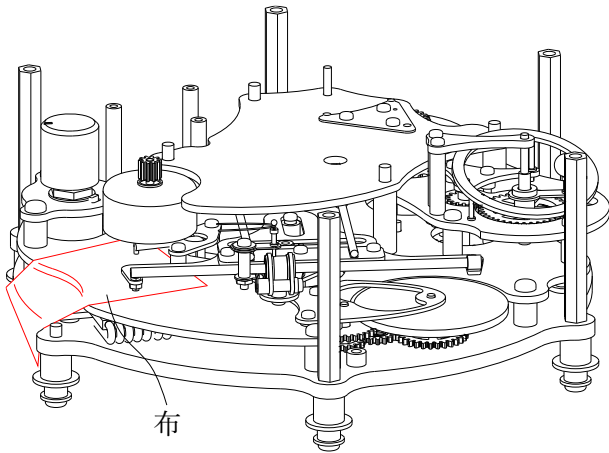
26.



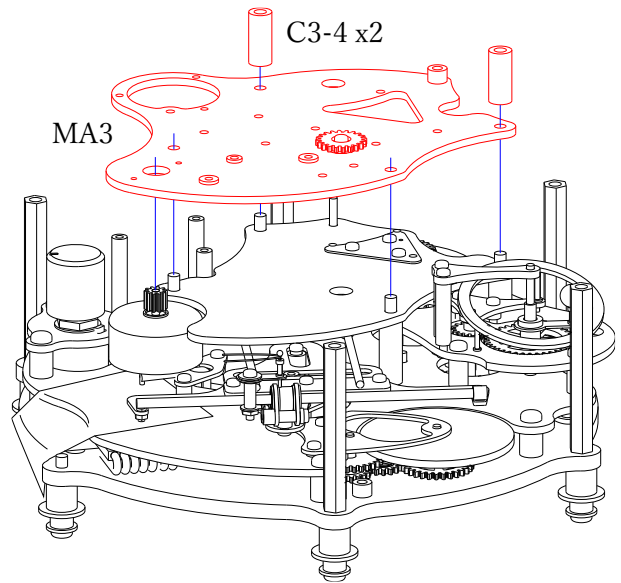
27. 手順24で調整した歯車のかみ合いを壊さないよう慎重に手順26を組み付けます。その際MA8の3つの支柱をMA7の3つのスロットに差し込みます。(手順28参照)



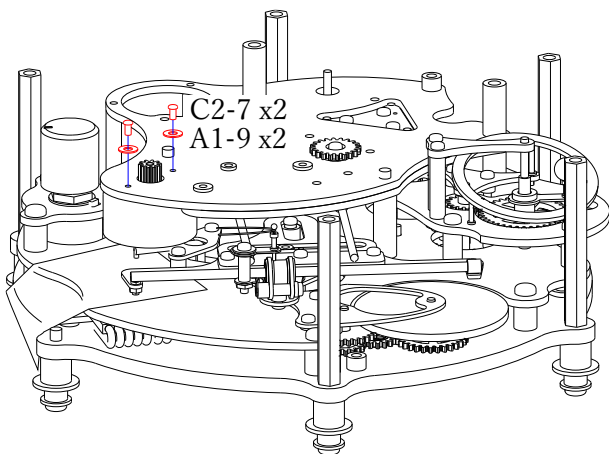
28. 図を参考にMA8の3つの支柱がMA7のスロットに差し込まれているか確認します。手順26は浮き上がってくるので手順30まで手で押さえておくか手順30のようにC3-4で軽く固定しておきます。



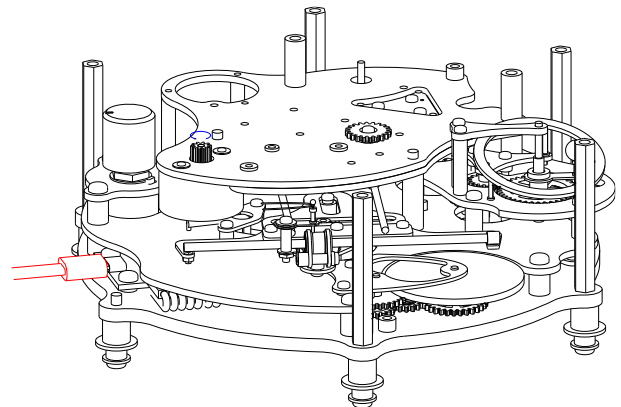
29. 後の工程で盤面を傷つけないようモーターおよびモーターケーブルの下に盤面保護用の布を敷いておきます。



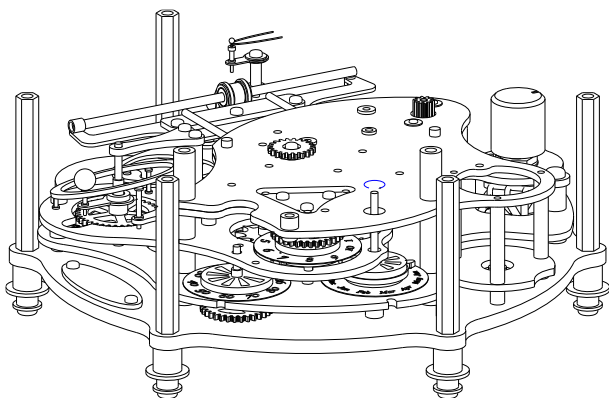
30. モーターの固定を実施していきます。まずMA3をC3-4で軽く固定します。



31. MA3のねじ穴とモーター上部のねじ穴を合わせ、ねじでモーターを固定します。モーター上部にはいくつか穴が開いていますが、モーターケーブルが自然に慣れる位置の穴で固定します。その後モーターケーブルを慣らしてください。



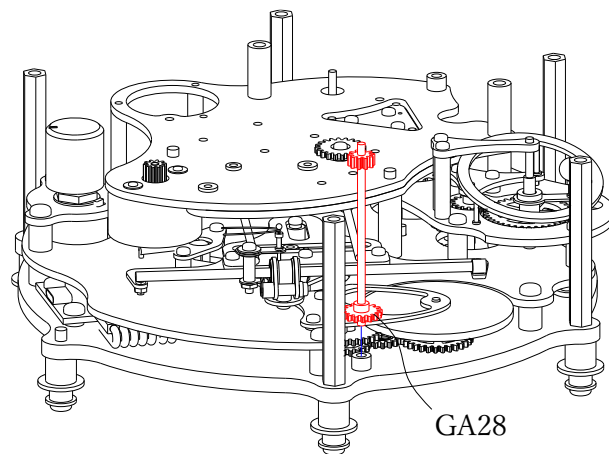
32. 保護用の布を外し、USBケーブルを接続し、つまみをひねってスイッチを入れモーターが問題なく回転することを確認します。



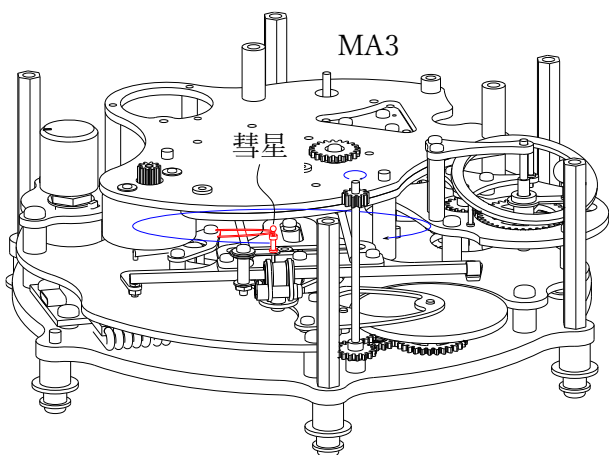
33. タイムスケールがずれていないか確認  
 します。

month 歯車を時計回りにゆっくり回転させ、  
 years 歯車、10 years 歯車の数字が切り欠き  
 の中央に来ていることを確認します。

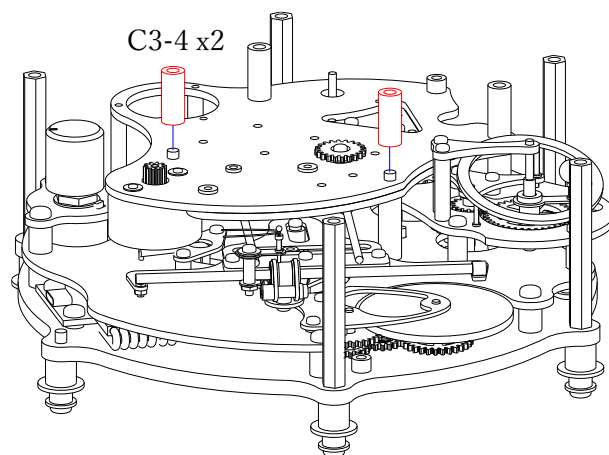
(ブレーキが効いているので数字の切り替  
 わり時に歯車の負荷が少し大きくなります  
 が問題ありません)



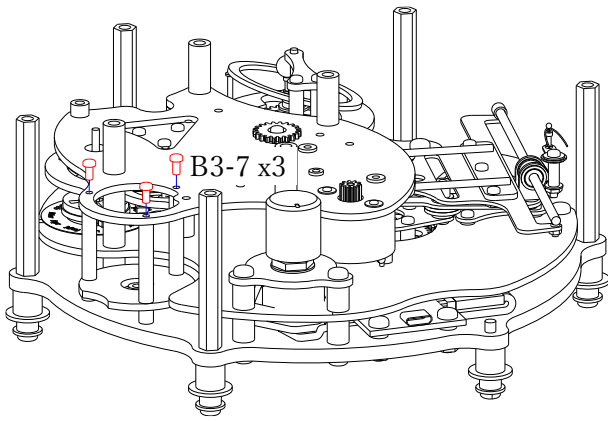
34.



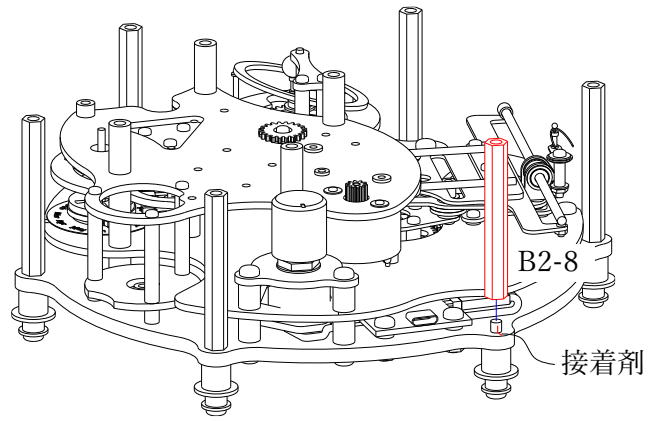
35. 手順 26 と MA3 の間に隙間がないよ  
 うに MA3 を軽く抑えながら GA28 を時計回  
 りに回し、彗星がスムーズに楕円軌道を描くこ  
 とを確認します。



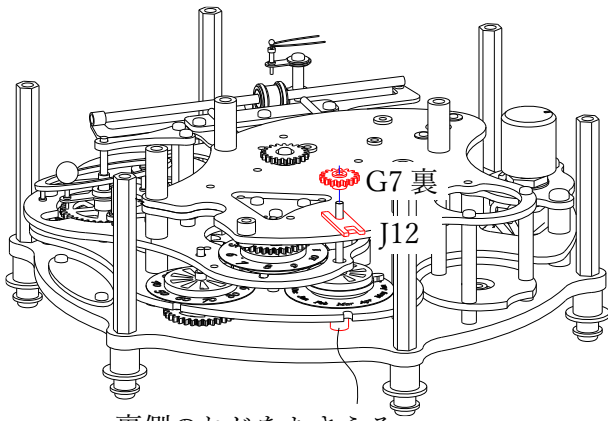
36. GA28 を取外し、C3-4 を組み付け、手順  
 30 の C3-4 と合わせて 4 箇所  
 の C3-4 を固く  
 締めます。



37.



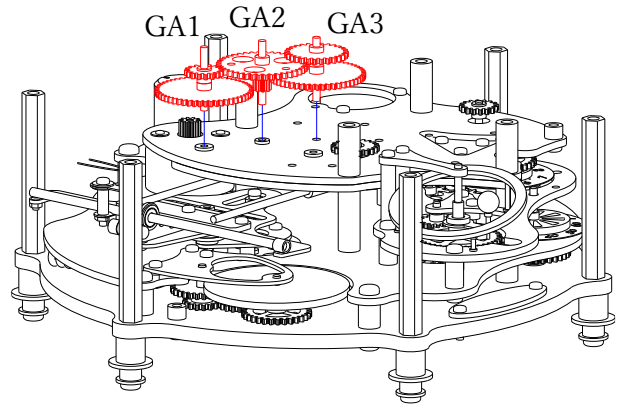
38.



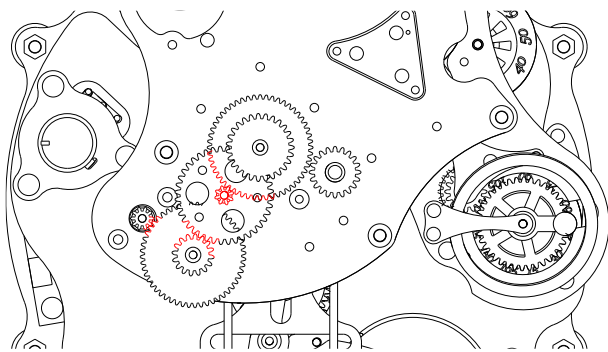
裏側のねじをおさえる

39. J12 の狭い方の隙間を month 歯車シャフトに差し入れ

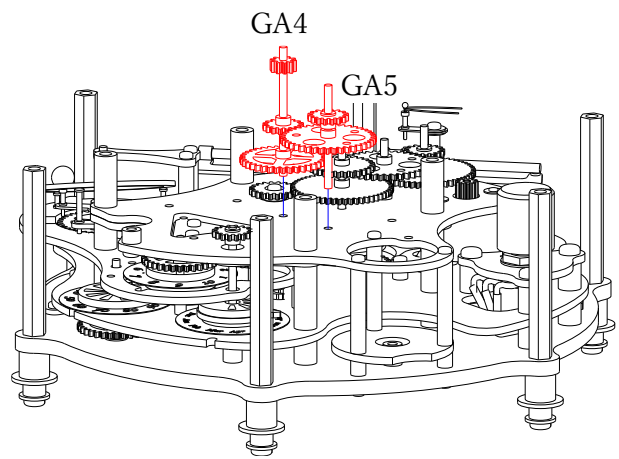
図に示す裏側のねじをおさえながら G7 歯車を裏側にして J12 に突き当たるまで押し込みます。



40. J12 を取外し、減速系歯車を組み付けます。



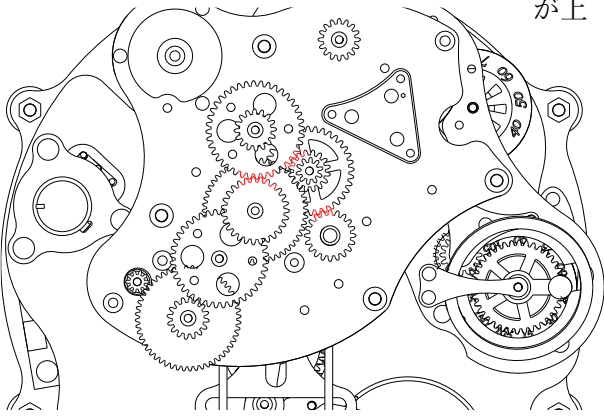
41. 赤表示のように順番に歯車をかみ合わせてください。



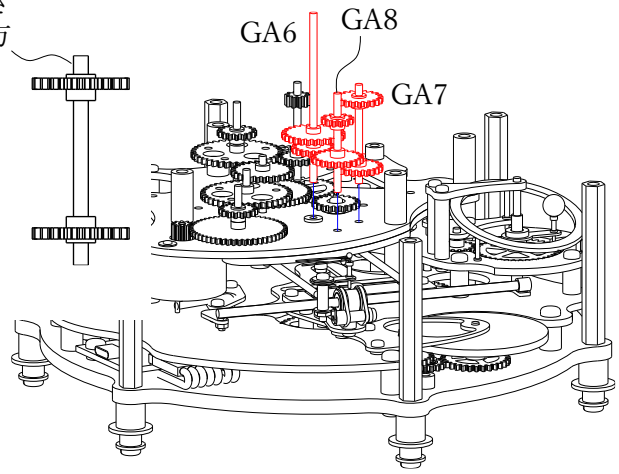
42. 地球駆動歯車 GA4 と、火星・木星・月相へと分岐する歯車 GA5 を組み付けます。



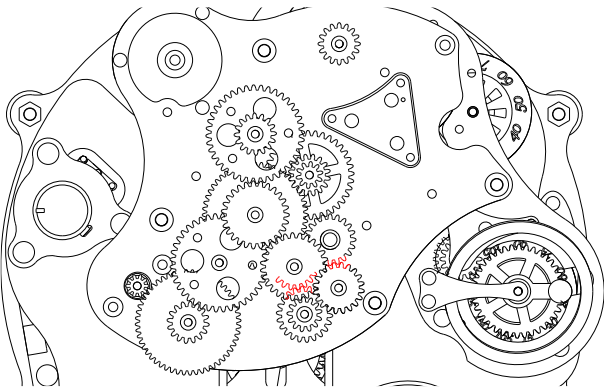
突き出し高さが少し短い方が上



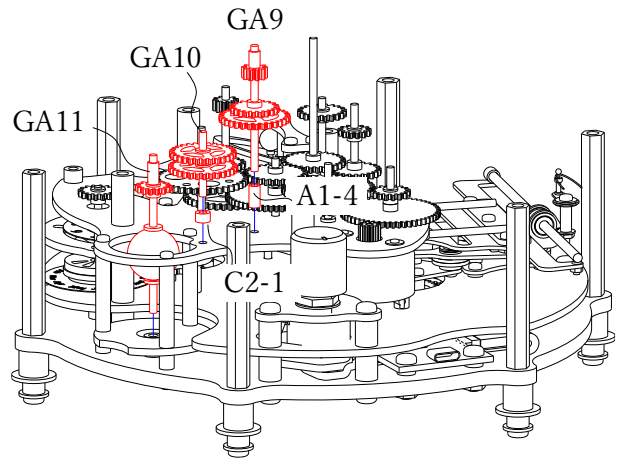
43.



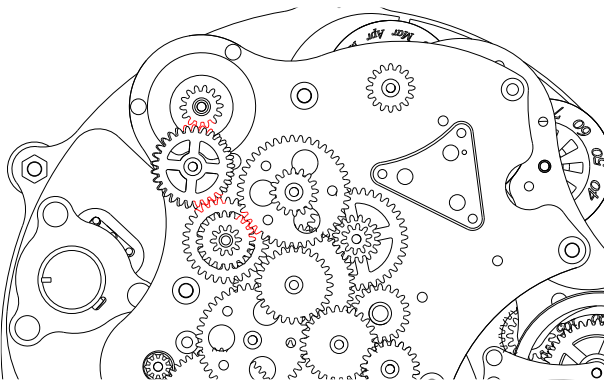
44. 水星駆動歯車 GA6、月を駆動する歯車 GA7 (上図参照)、金星駆動歯車 GA8 を組み付けます。



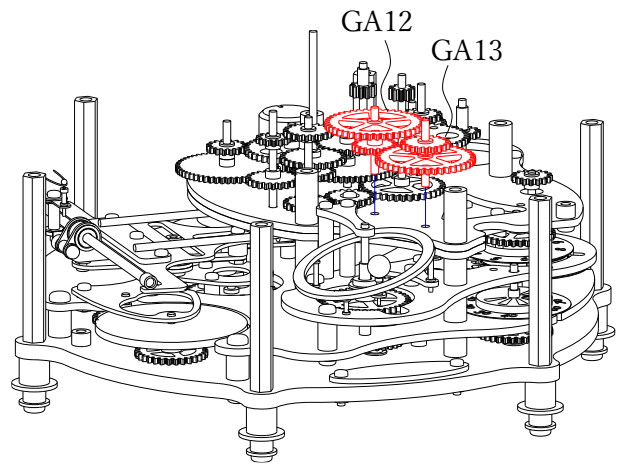
45.



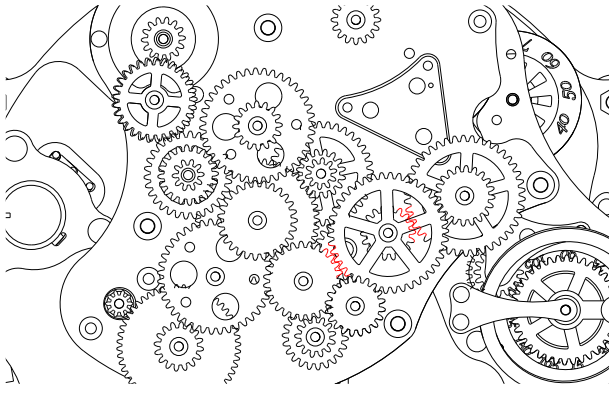
46. 火星駆動歯車 GA9、月相歯車 GA11 および GA10 を組み付けます。



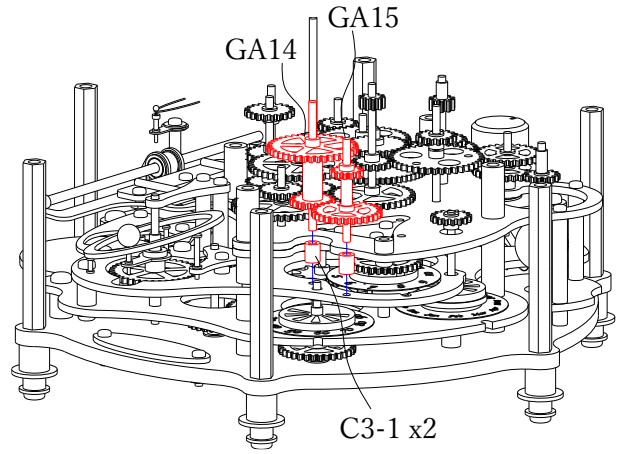
47.



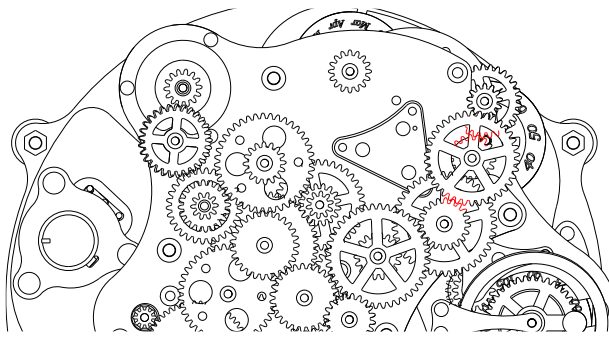
48. 土星駆動系歯車 GA12、GA13 を組み付けます。



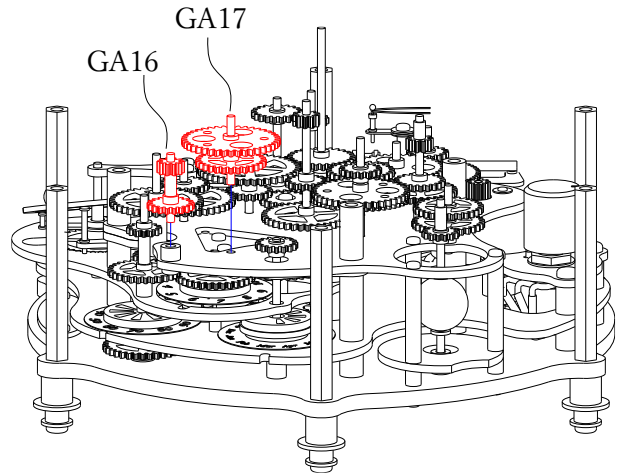
49.



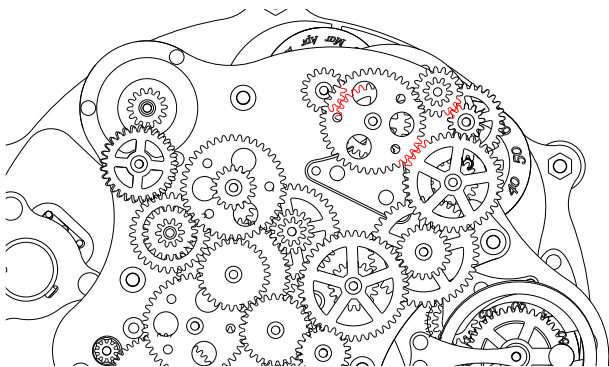
50. 土星駆動歯車 GA14、天王星駆動系歯車 GA15 を組み付けます。



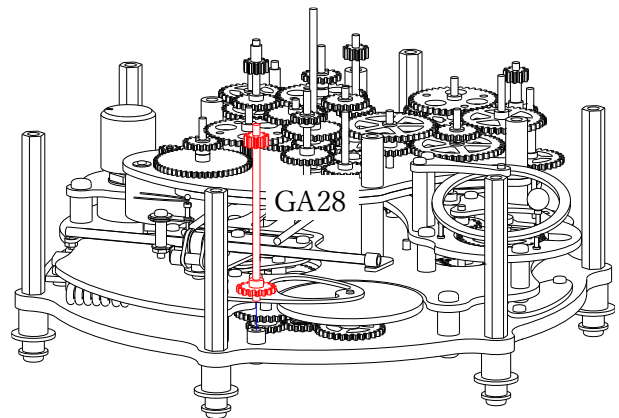
51.



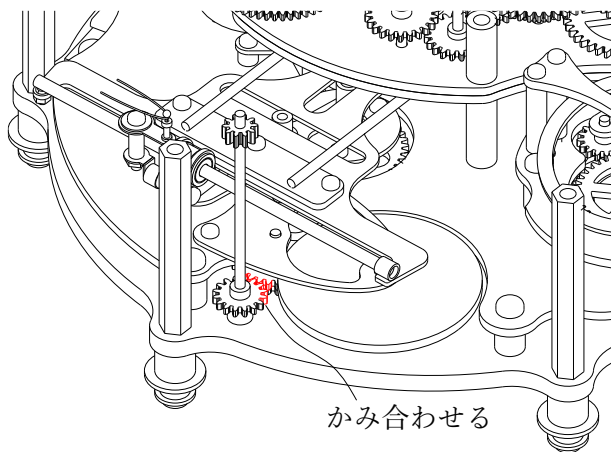
52. 天王星駆動歯車 GA16、タイムスケール連結歯車 GA17 を組み付けます。



53.

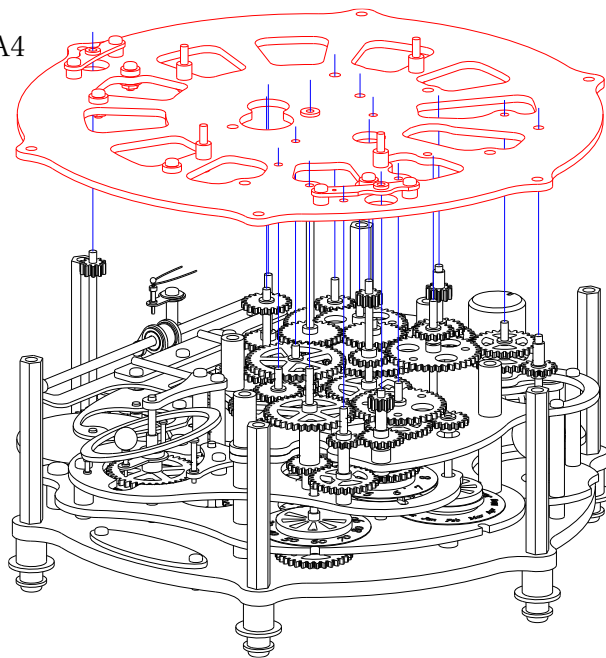


54. 彗星連結歯車 GA28 を組み付けます。  
倒れやすいので手順 56 の直前に組付けてください。

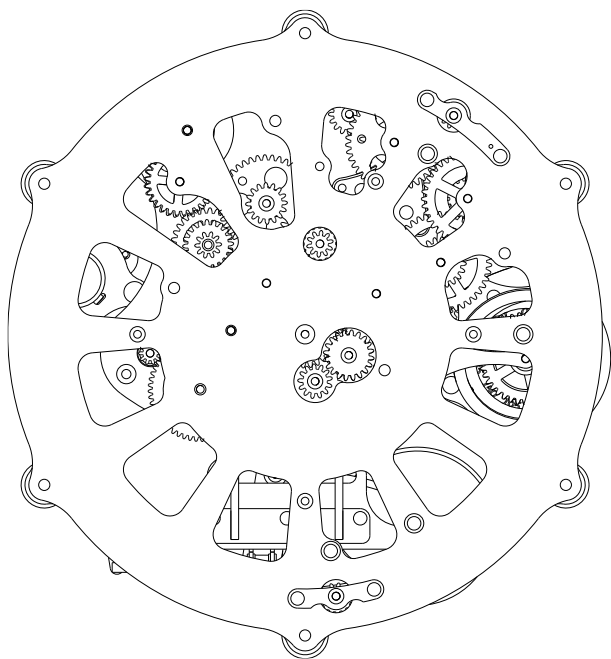


55.

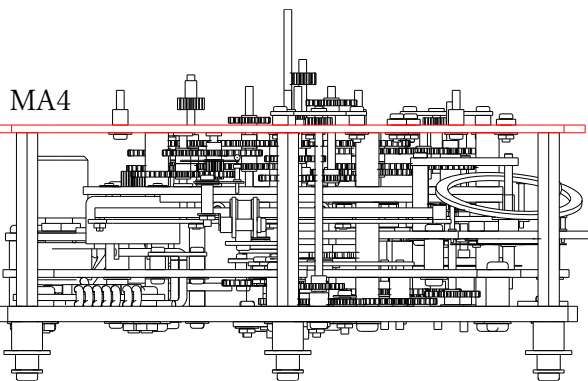
MA4



56. 各歯車シャフトを穴に通します。歯車は倒れやすいので注意してください。

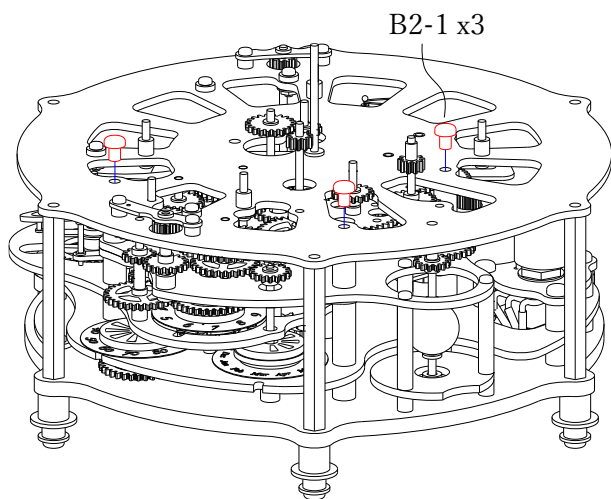


57. 上から見た図

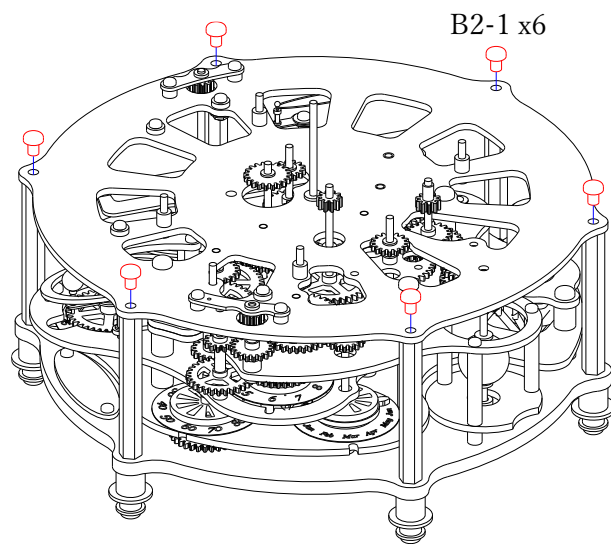


58. 横から見た図

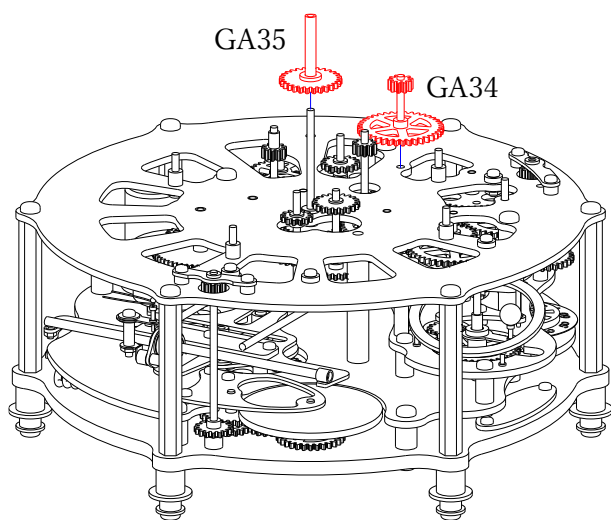
MA4と各支柱が接面していることを確認します。アクリル板などの反りによりやや浮き上がっている場合がありますが、少し力を加えて押すと接面する場合は正常です。支柱から異常に浮き上がったり傾いている場合や少し力を加えて押しても接面しない場合は歯車シャフトが穴に通っていない場合があるので再度見直してください。



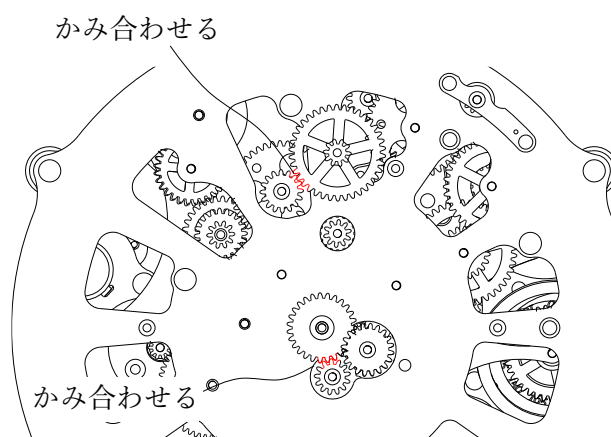
59. MA4 をねじで軽く固定します。  
その後各歯車を周方向に軽く動かしてみて  
歯と歯の間分だけ軽快に動くことを確認  
します。動かなかったり動きが重い歯車があ  
る場合は歯車同士が乗り上げていたりシャ  
フトが穴に通っていなかったりするので見  
直してください。



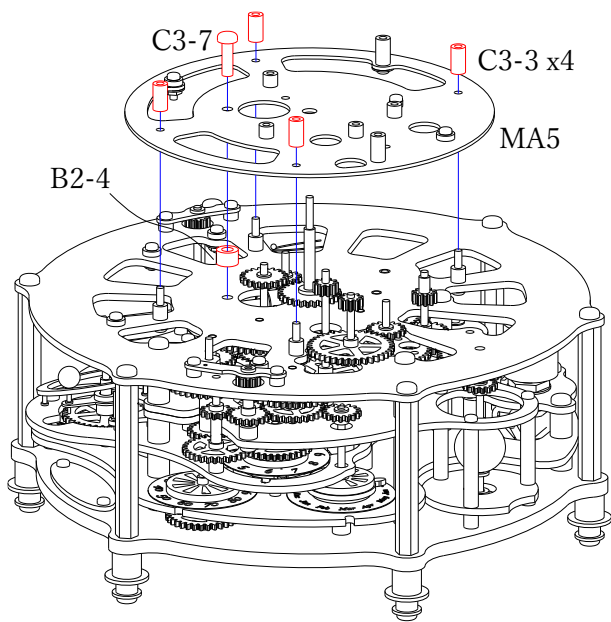
60. 手順 59 のねじを固く締め、同様に 6ヶ  
所のねじも固く締めます。



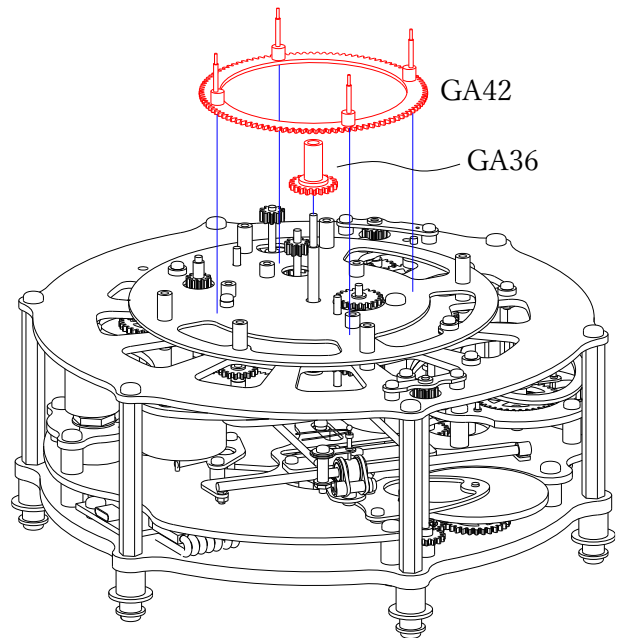
61. 金星歯車 GA35 および木星駆動歯車  
GA34 を組み付けます。



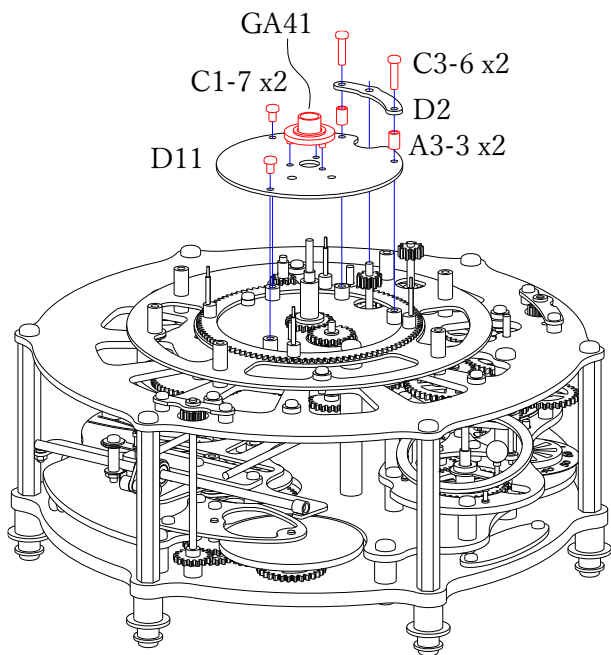
62.



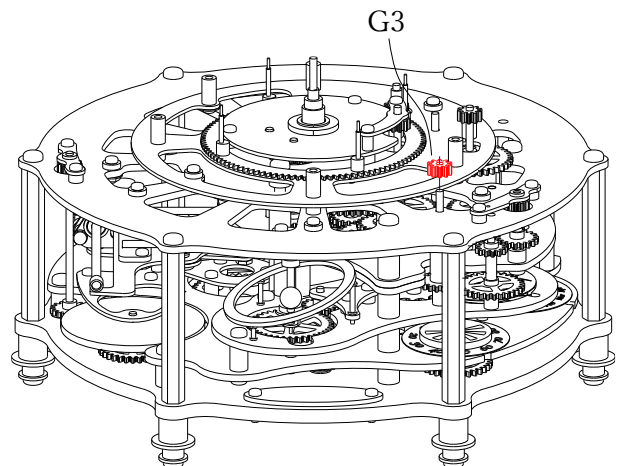
63.



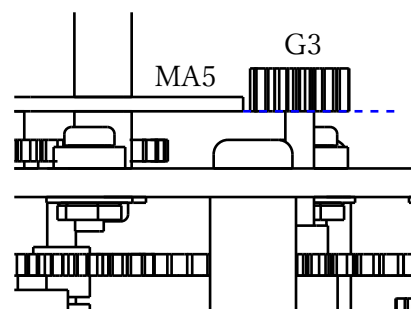
64.

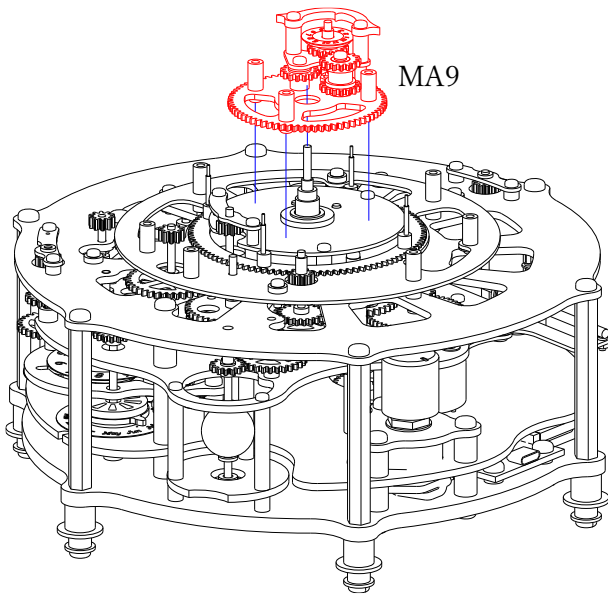


65.

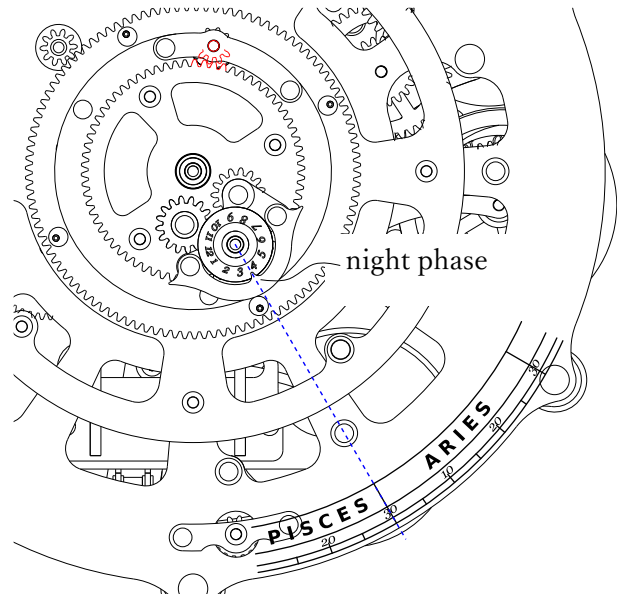


66. G3 を回転させながらシャフトに圧入します。下図のようになるべく MA5 および G3 の下端が揃うようにしてください。

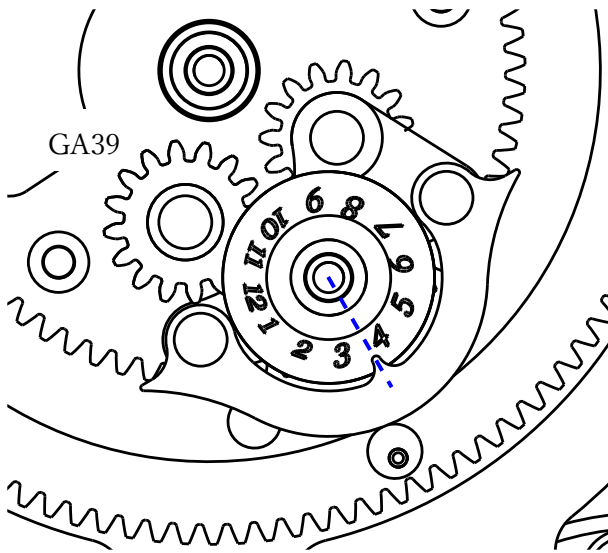




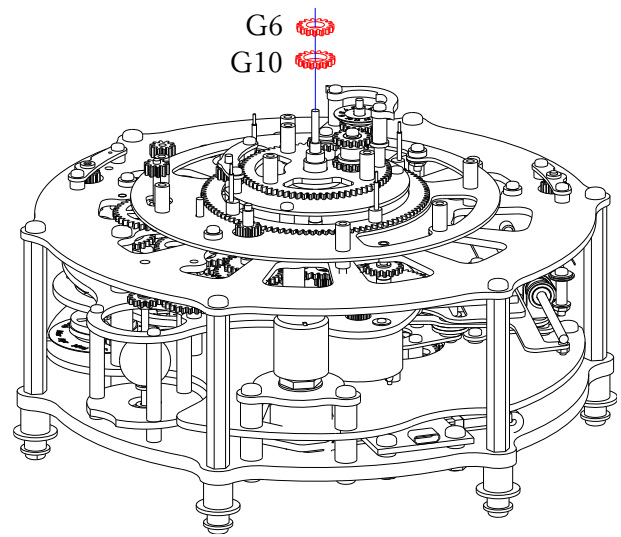
67.



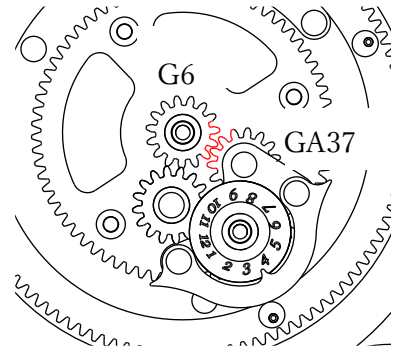
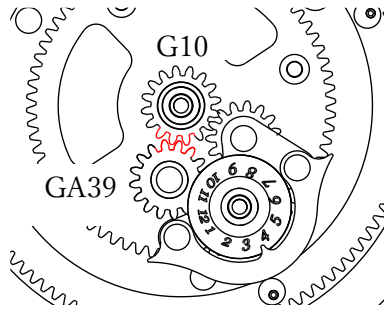
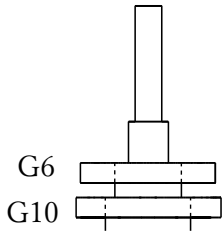
68. MA9 を地球駆動歯車とかみ合わせます。  
また night phase の出っ張りを星座盤の PISCES  
と ARIES の境界に合わせます。(大まかに合わせ  
るのみで OK。微調整は後に実施します)



69. GA39 をピンセットなどで回してカレンダー  
の 3 月 21 日付近を night phase の出っ張りに合  
わせます。(大まかに合わせるのみで OK。微調  
整は後に実施します)

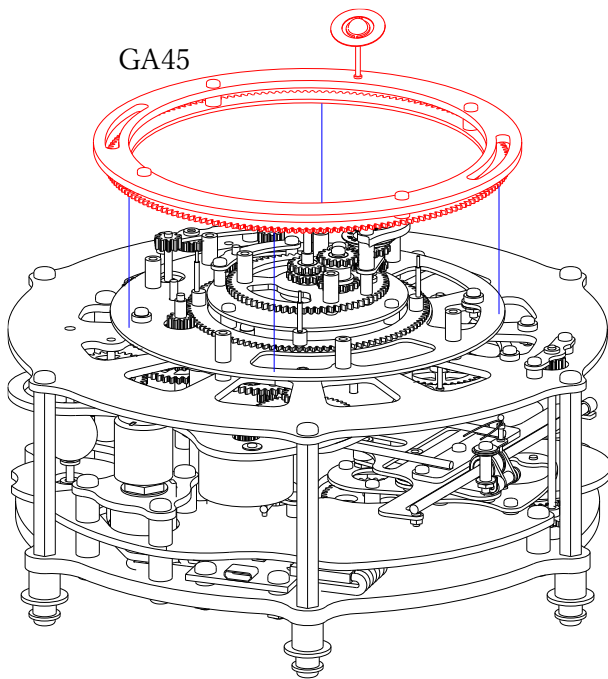


70. G6 および G10 を組み付けます。詳細は手順  
71 を参照してください。

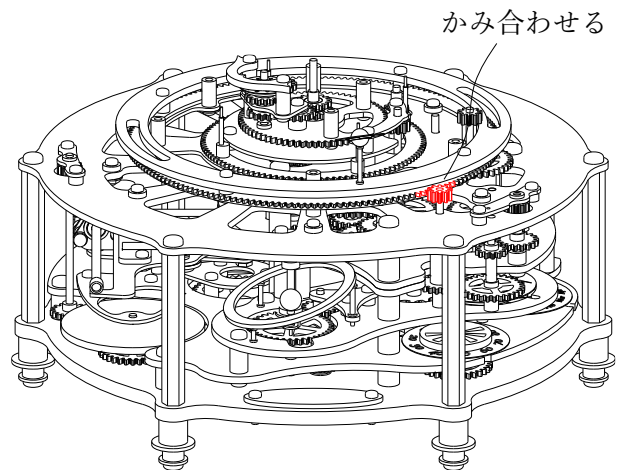


71. G10 を圧入し、G10 の上端を相手部品の上端に揃えます（左端図参照）。ピンセットで G10 の上側を抑えると上端を揃えやすくなります。また G10 と GA39 の下側の歯車をかみ合わせます（中央図参照）。

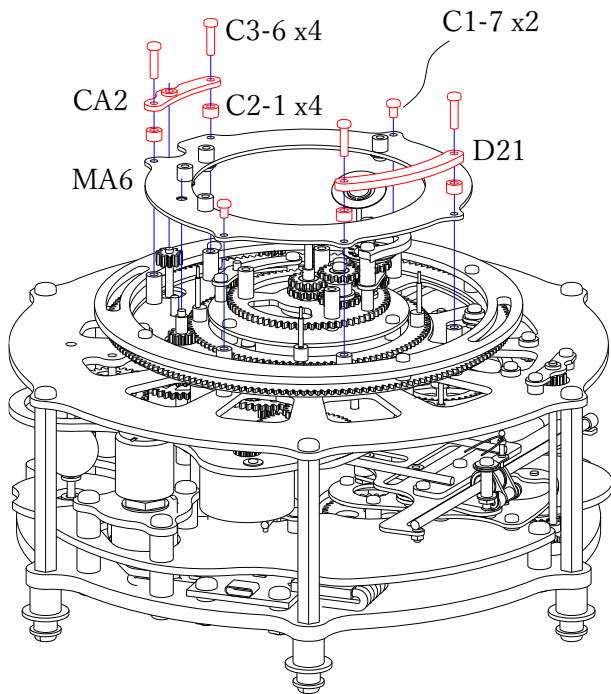
同様に G6 を圧入し GA37 とかみ合わせます（右端図参照）。



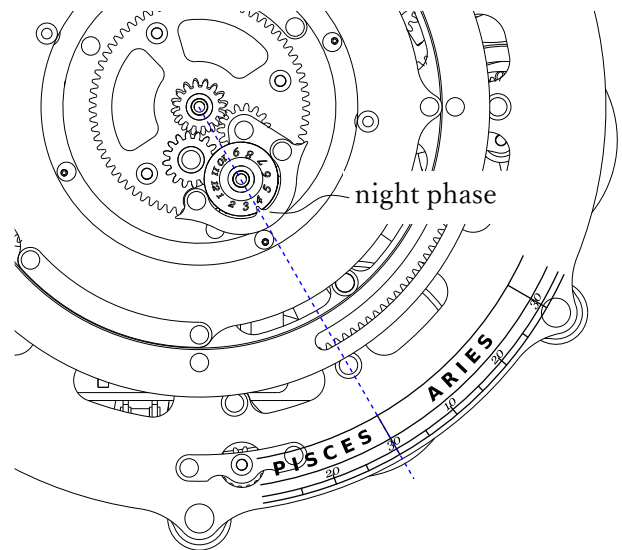
72.



73. 図を参考に土星歯車 GA45 を駆動歯車とかみ合わせます。

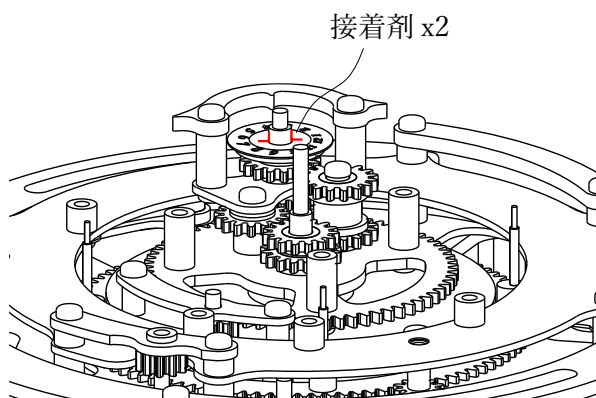


74.



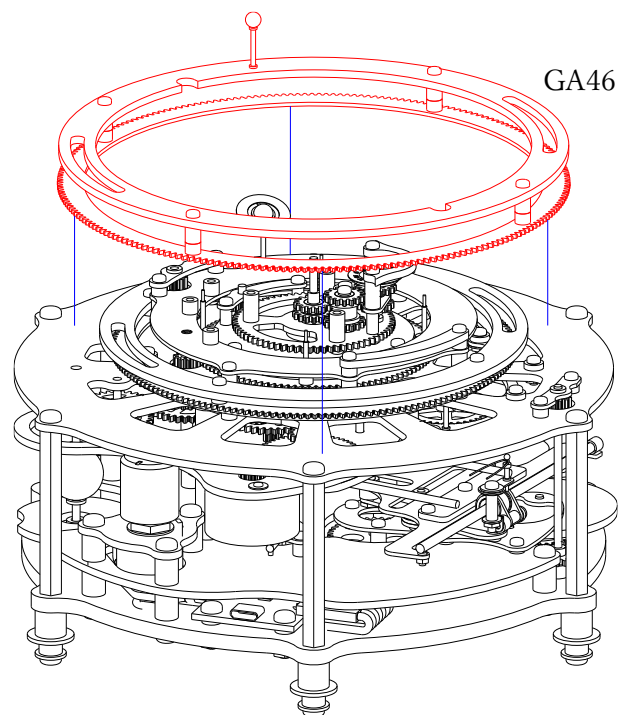
75. USB ケーブルを接続しスイッチを入れて Stellar Movements を回転させます。

手順 68、69 と同様に night phase の出っ張りカレンダーの 3 月 21 日を星座盤の PISCES と ARIES の境界に合わせます。



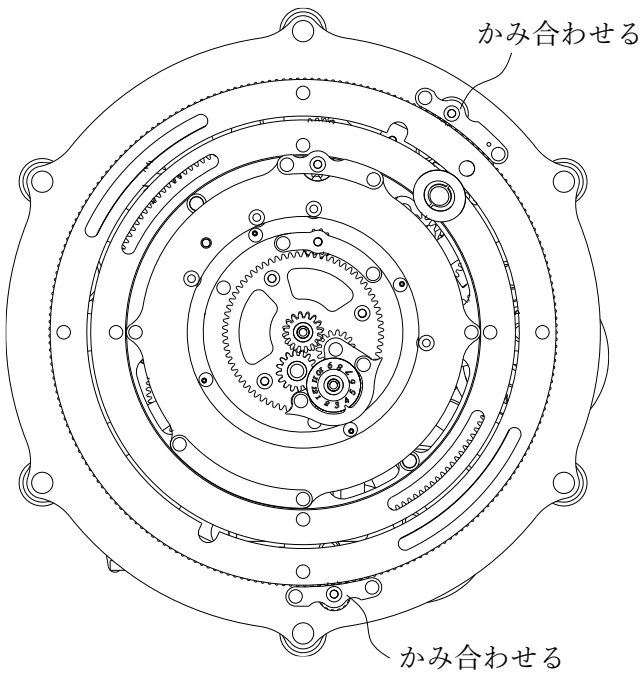
76. 手順 75 の状態で回転を止め、カレンダーとパイプ間に接着剤を渡してカレンダーを固定します。

中心のシャフトに接着剤が付着しないように注意してください。

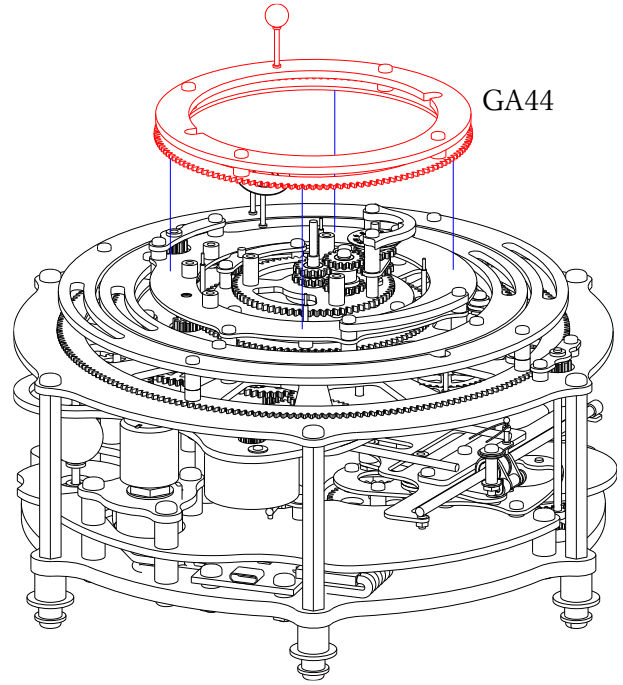


77.

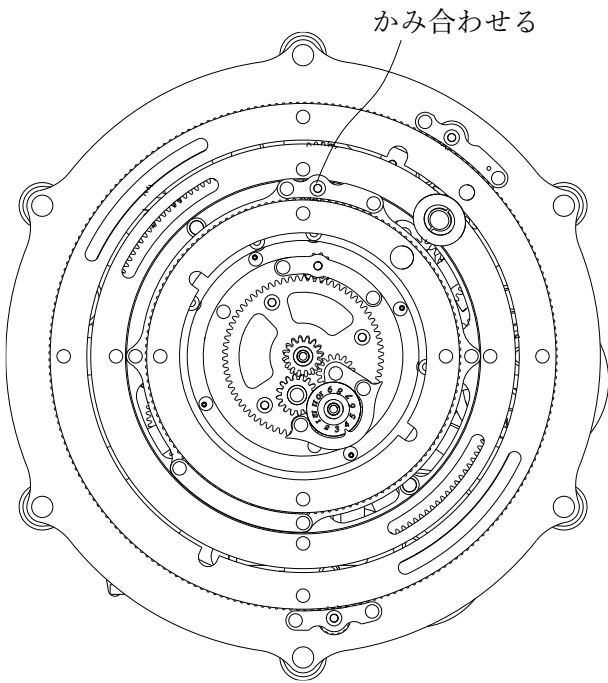




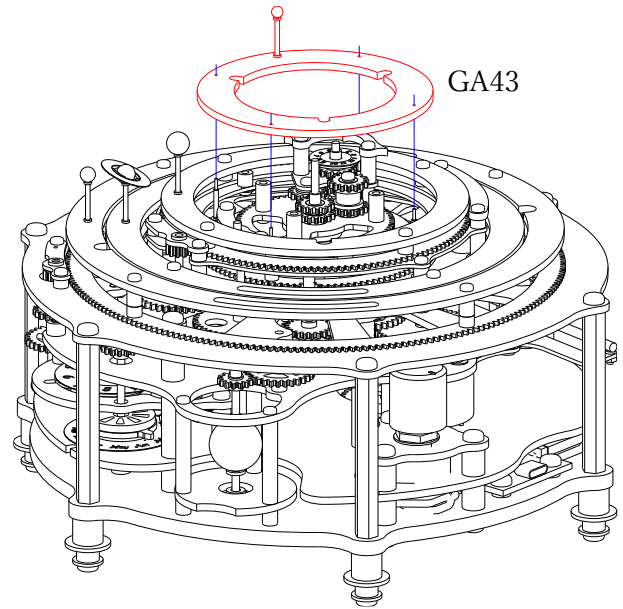
78.



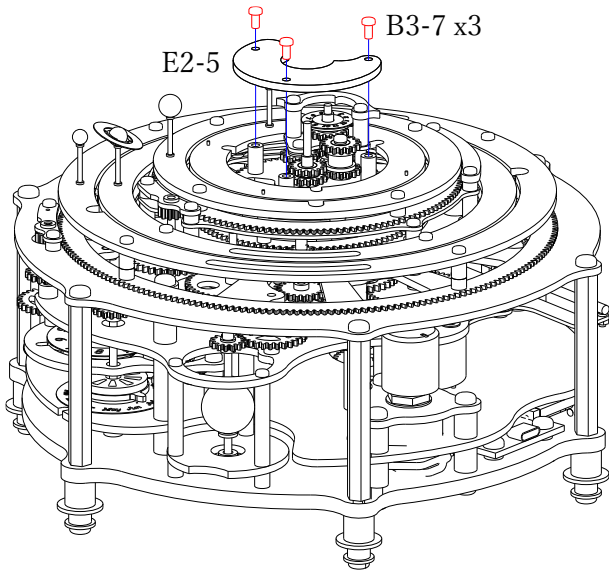
79.



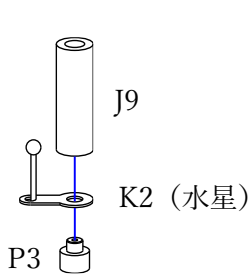
80.



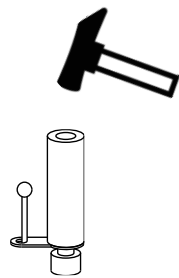
81.



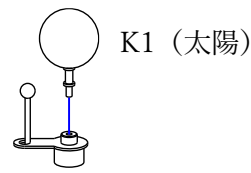
82.



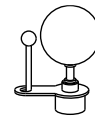
83. 太陽、水星を組み立てます。



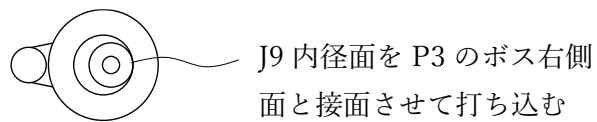
84.



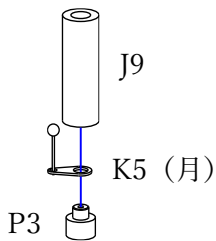
85. 太陽 K1 と地球 K4 は形が似ているので取り違えに注意してください。



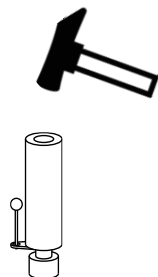
86. 完成



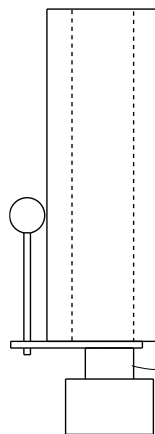
J9 内径面を P3 のボス右側面と接面させて打ち込む



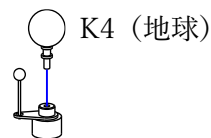
87. 地球、月を組み立てます。



88. J9 内径面を P3 のボス右側面と接面させて打ち込みます。(K5 の肉厚が薄い部分に J9 が当たらず K5 が変形してしまうことを防ぐため)



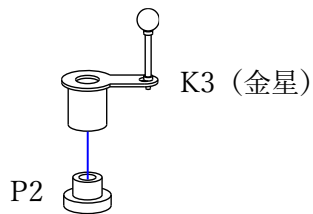
P3 のボス



89.



90. 完成

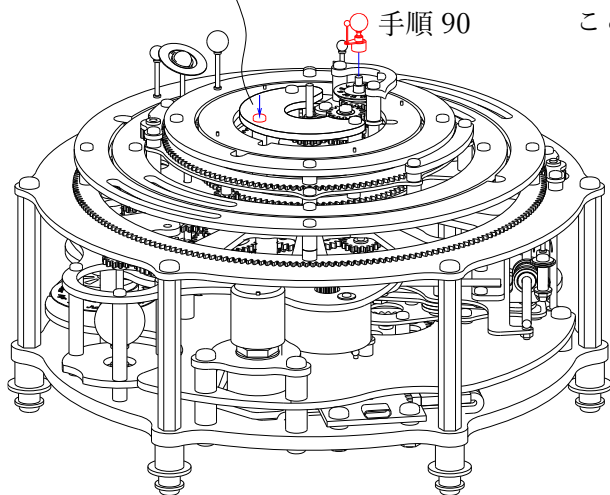


91. 金星を組み立てます。  
P2にK3を圧入します。

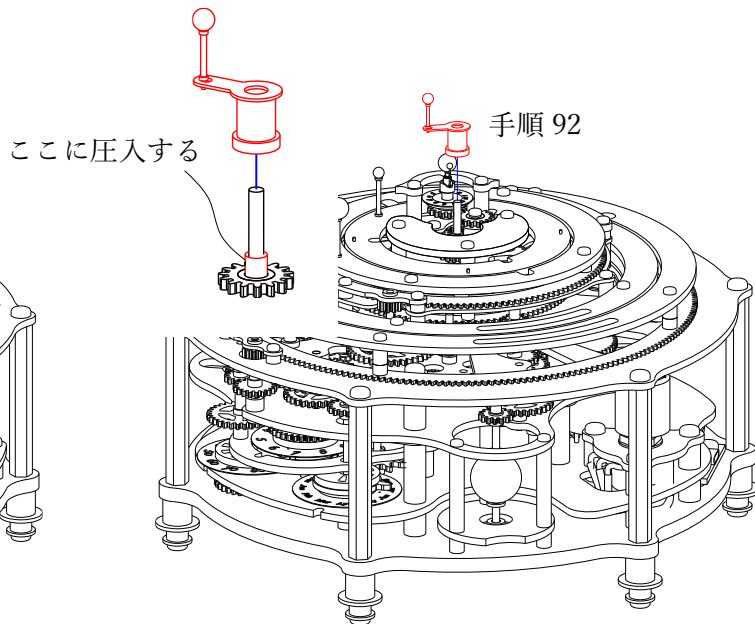


92. 完成

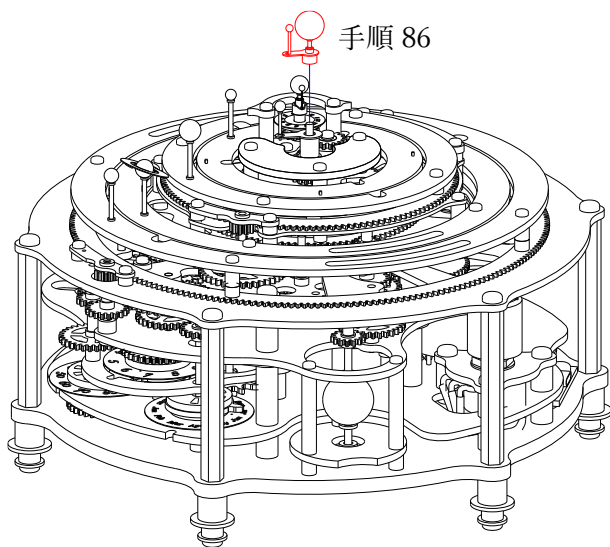
ここを押えながら手順 90  
を圧入する。



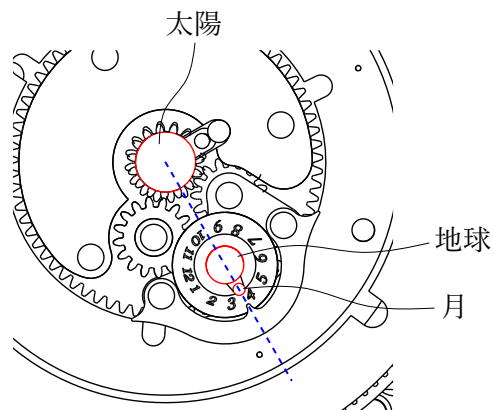
93. 図のねじ部を手で押さえながら手順 90  
の地球・月をシャフトに圧入します。  
(地球・月の方向は後工程で調整します)



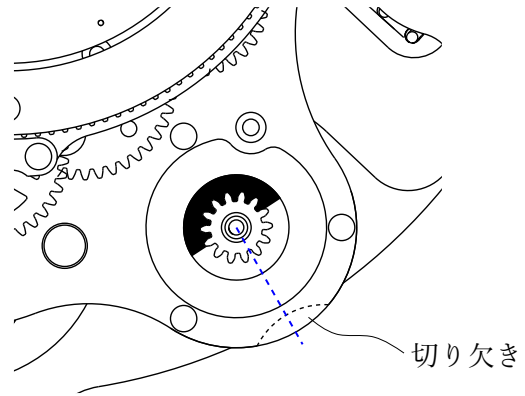
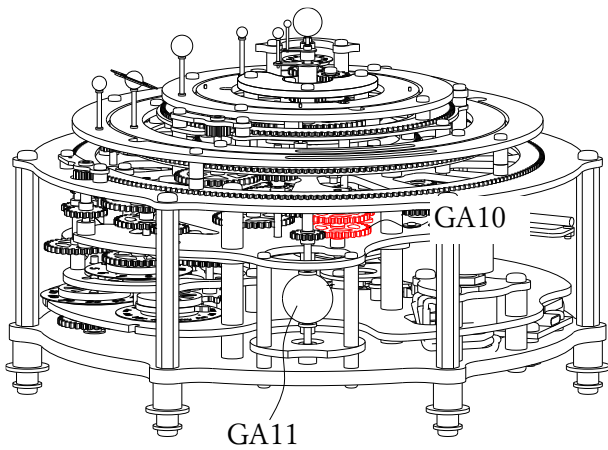
94. 手順92の金星は上からピンセットで押  
さえて相手パイプに圧入します。



95.



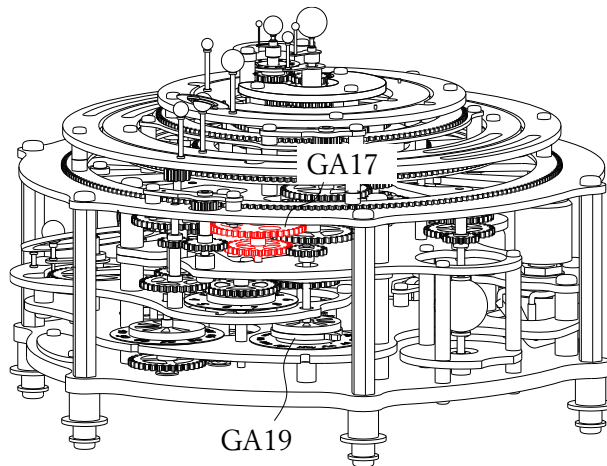
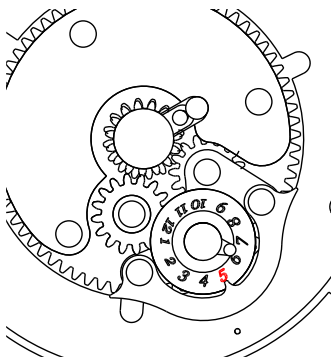
96. 月と月相の同期を取ります。  
スイッチを入れ太陽・地球・月を一直線に並べます。  
月は地球を挟んで太陽の反対側(新月)に来るように  
調整します。



97. 手順 96 の状態で GA10 を上に持ち上げ GA11 (月相歯車) とのかみ合いを外します。(GA10 は外れやすいので注意してください)

GA11 を回転させ月相の白い面 (満月) を切り欠きの中央に合わせて GA10 を下ろし、GA11 とかみ合わせます。(右図参照)

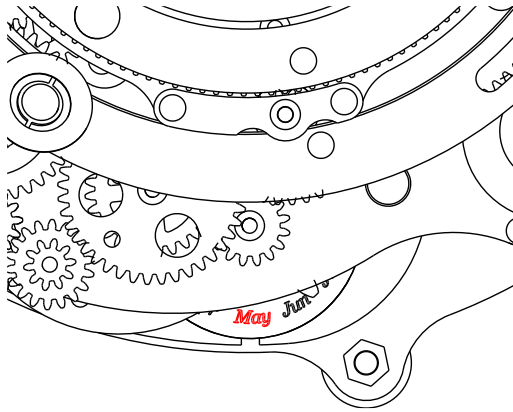
スイッチを入れ、月をもう一周回して手順 96、97 を調整します。ある程度調整できたら次の工程に進んでください。



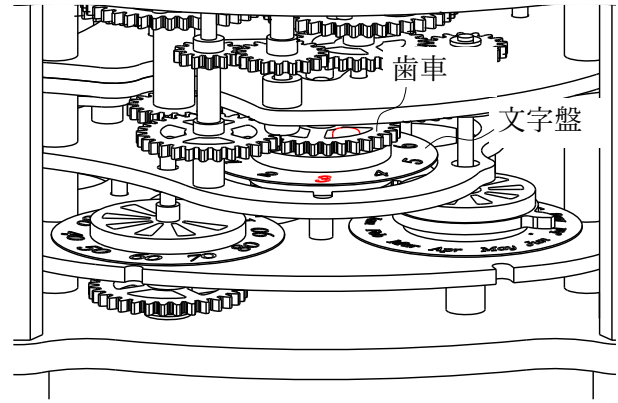
98. カレンダーとタイムスケールの同期を取ります。

スイッチを入れ night phase の出っ張りにカレンダーの 5 月を合わせます (左図参照。5 月でなくても可)

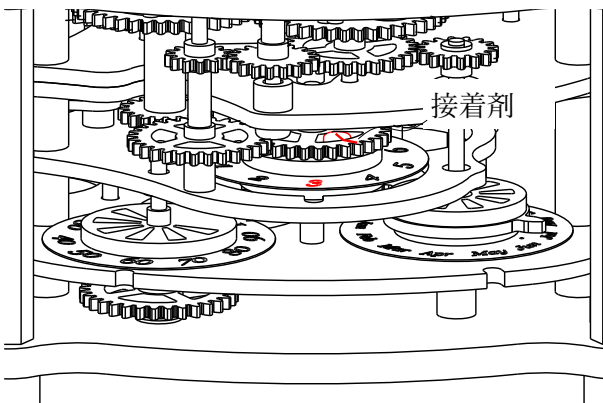
GA17 を上に持ち上げ GA19 (month 歯車) とのかみ合いを外します。(GA17 は外れやすいので注意してください)



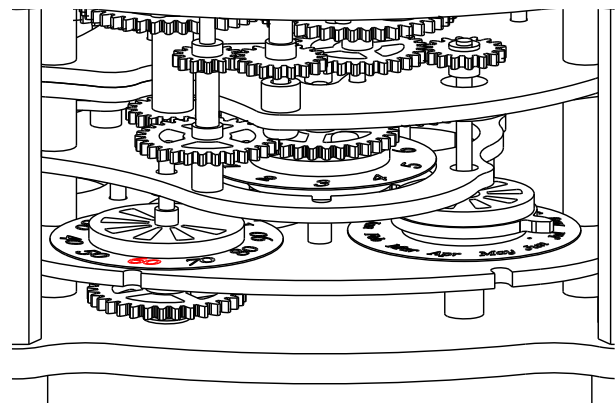
99. GA19 を回転させ”May”を切り欠きの中央に合わせてGA17を下ろし、GA19とかみ合わせます。カレンダーと GA19 (month 歯車) の表示が一致するまで少しずつ回しながら手順 98、99 を調整します。ある程度調整できたら次の工程に進んでください。



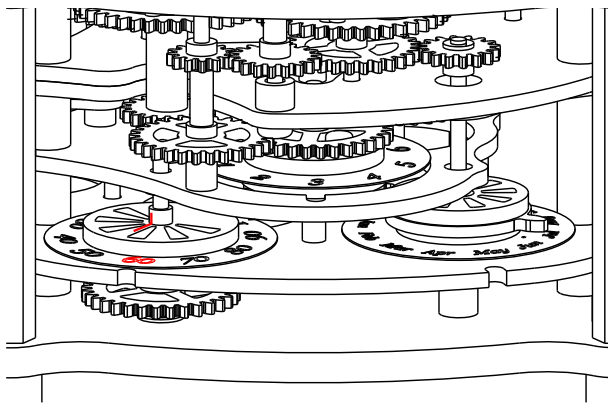
100. year スケールを調整します。スイッチを入れ year の切り欠きと数字の中央が一致しているか確認します。ずれている場合なるべく歯車を動かさないように文字盤のみを動かし切り欠きと数字の中央を一致させます。何回転かさせ、ずれがほぼ無くなるまで文字盤を微調整します。



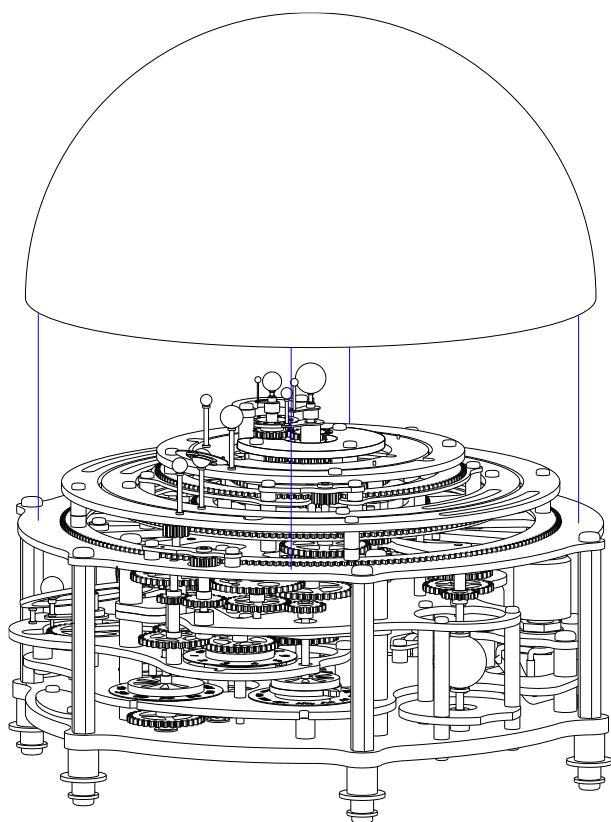
101. 手順 100 が完了したら、ねじと歯車の間に接着剤を渡します。文字盤の”4”および”9”側の 2 箇所のねじ部を接着してください。



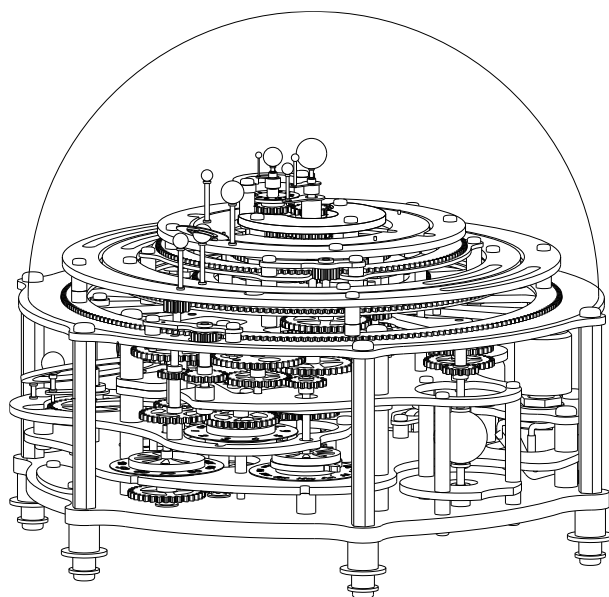
102. 10 years スケールを調整します。スイッチを入れ 10 years の切り欠きと数字の中央が一致しているか確認します。ずれている場合なるべく歯車を動かさないように文字盤のみを動かし切り欠きと数字の中央を一致させます。何回転かさせ、ずれがほぼ無くなるまで文字盤を微調整します。



103. 手順 102 が完了したら、パイプと文字盤の間に  
接着剤を渡します。



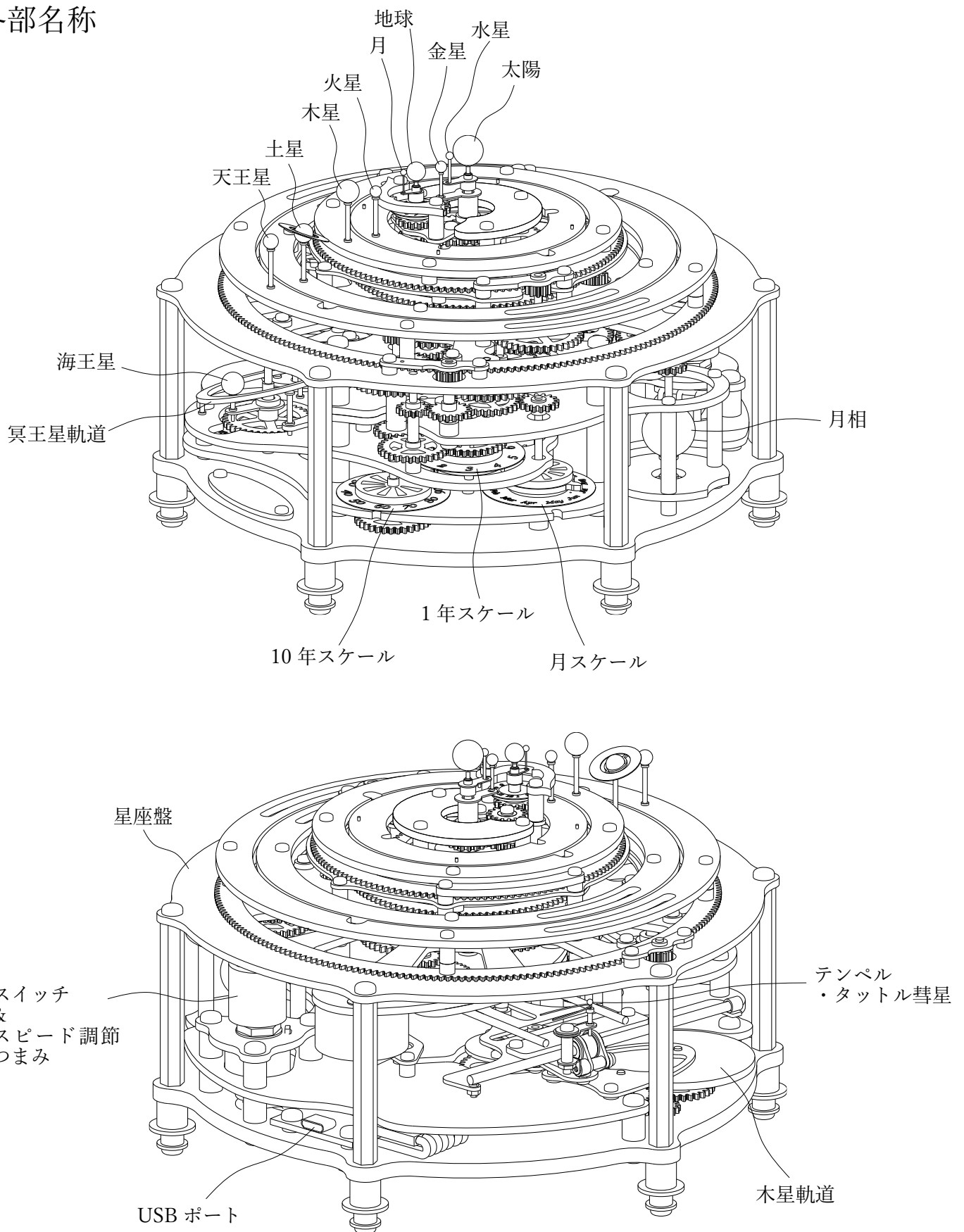
104.



105. 完成

# 使い方と鑑賞方法

## 各部名称



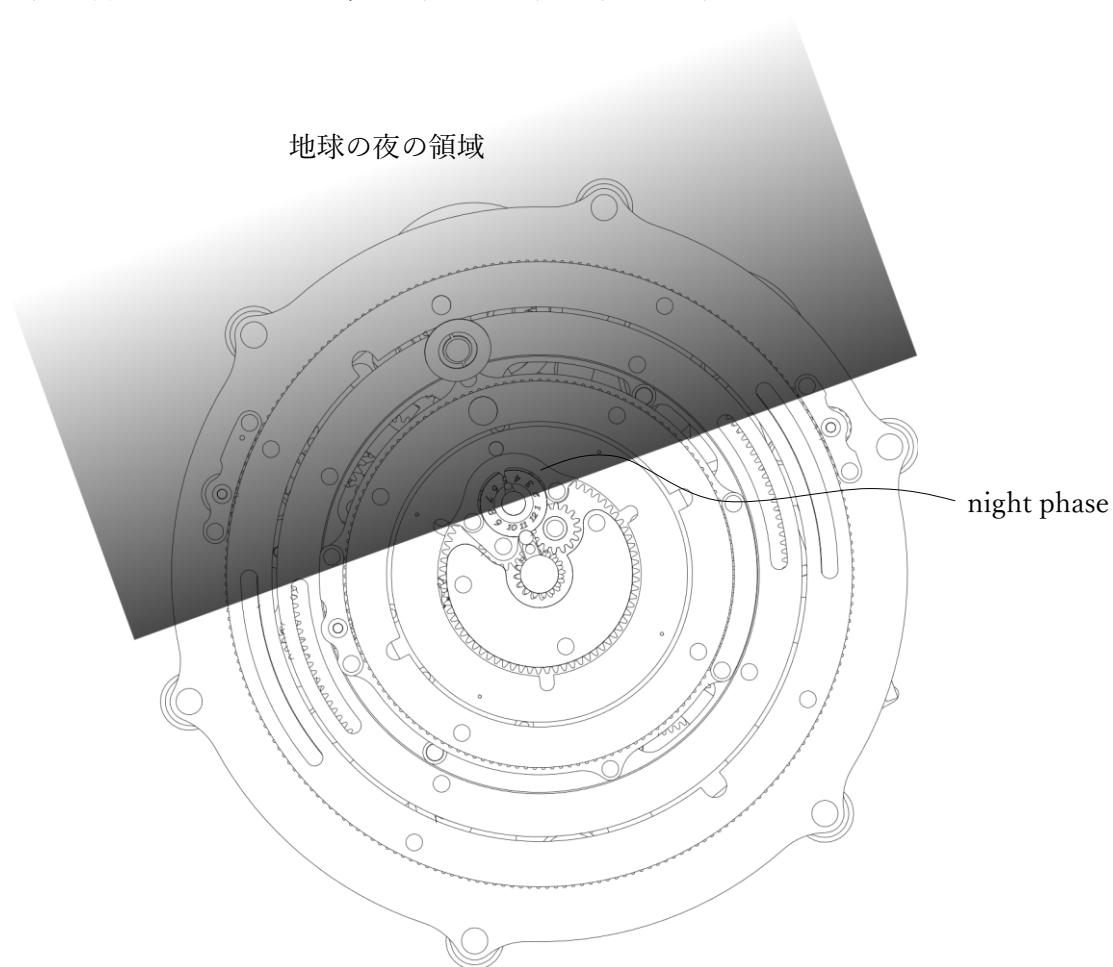
## 使い方

- USB ケーブルを Stellar Movements の USB ポートに接続してからパソコンなどの USB ポートに差し込みます。
- スイッチ&スピード調節つまみを時計回りに回すとカチッと音が鳴り電源が入ります。つまみを回してお好みの速度に調節してください。
- 電源を切るときは、再度カチッと音が鳴るまでスイッチ&スピード調節つまみを反時計回りに回してください。

## 鑑賞方法

### night phase

night phase は地球の夜の領域を示しており、常に太陽と反対側に来るよう設定されています。





## カレンダー & タイムスケール

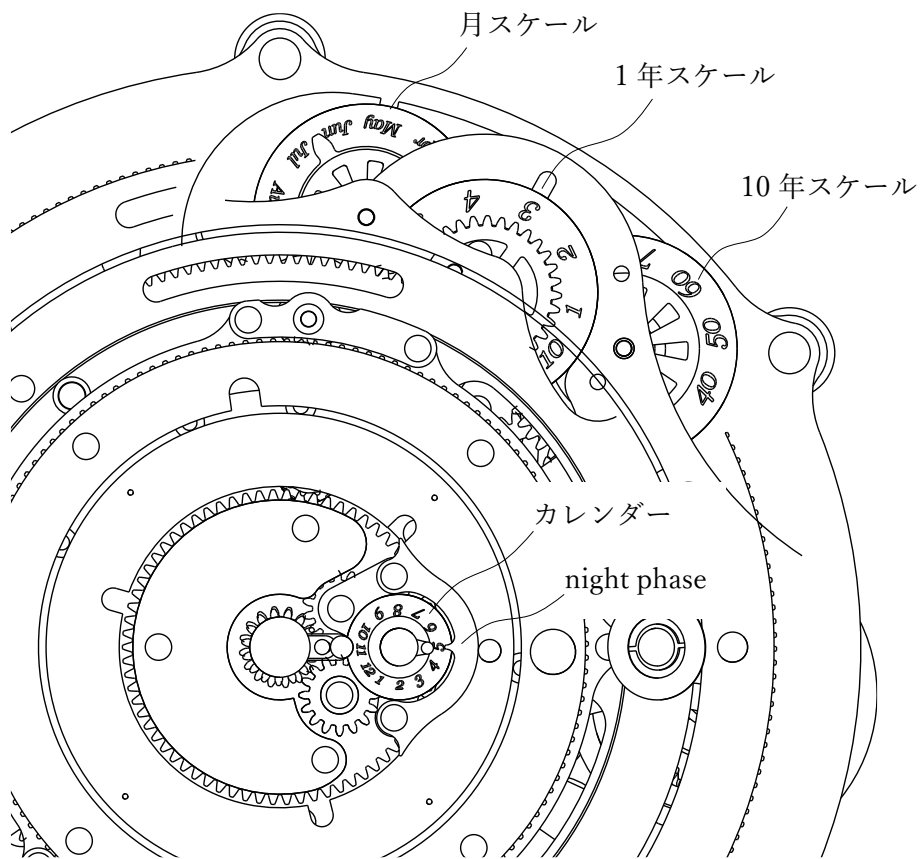
現在の暦は night phase の指示針で示されています。例えば指示針がカレンダーの”5”を指しているとき、現在の暦は”5月”です。またこのとき月スケールは”May”を指しています。

タイムスケールの挙動は以下のようになります。

月スケール： Dec→Jan のとき 1年スケールが1コマ動く

1年スケール： 10→1 のとき 10年スケールが1コマ動く

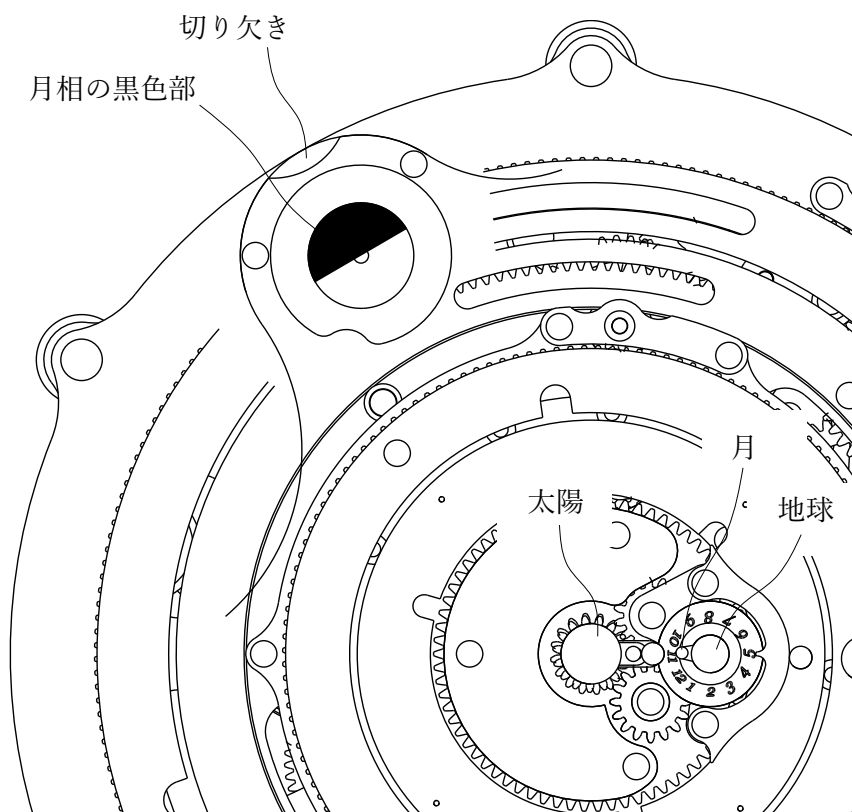
また海王星は10年スケールと同期して10年に1コマ動きます。



5月のときのカレンダーと月スケールの対応図

## 月相

月相は月面のうち輝いて見える部分が変わる様子の中で、例えば地球に対して月が太陽方向にあるとき月相は黒色部の中心が切り欠き方向に向いており、新月であることを示しています。

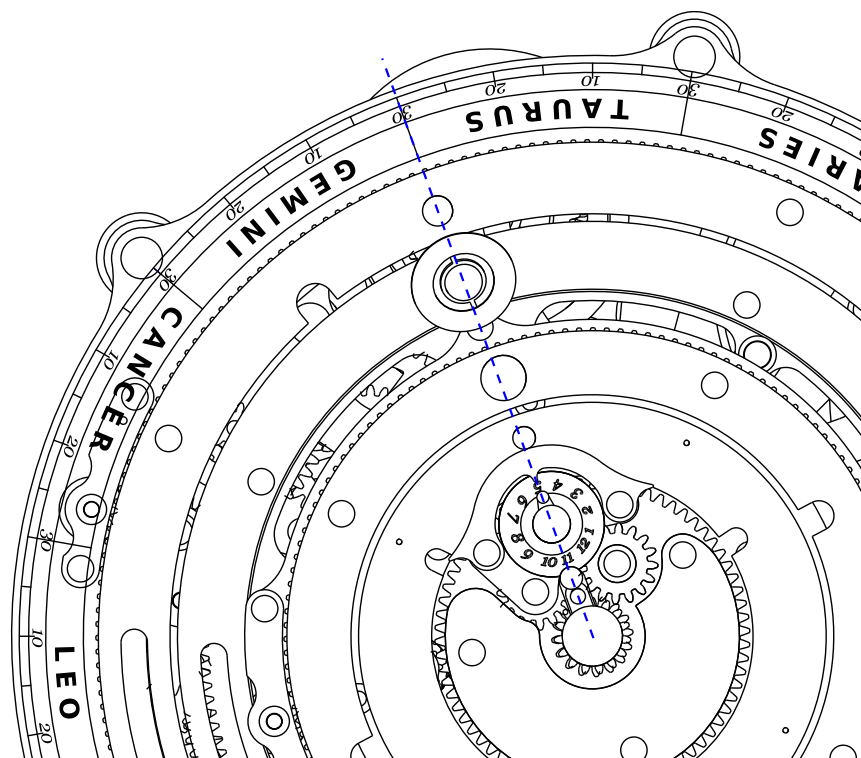


新月のときの太陽、地球、月の配置と月相の関係図

## 星座盤

太陽から見た地球の方向に現在の暦に対応する星座が示されています。

例えばカレンダーが”5月”を示しているとき対応する星座は”TAURUS（おうし座）”および”GEMINI（ふたご座）”となります。



5月に対応する星座の図

## その他の事項

### 保証

付属の保証書を参照ください。

### 静かに動かすには

動作スピードを遅くするか Stellar Movements の下にマウスパッドのようなラバーを敷くと動作音が軽減されます。

### 保管

高温多湿、直射日光が当たる場所、振動・衝撃のある場所での作動・保管は避けてください。